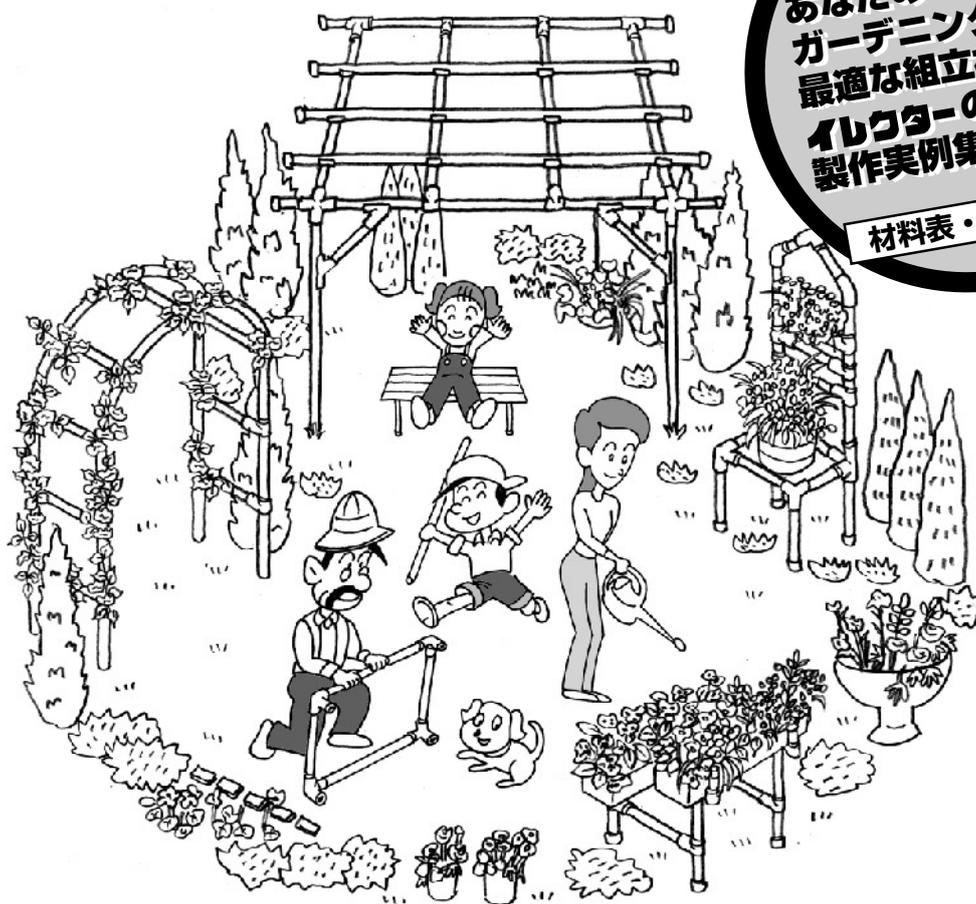


Let's enjoy! イレクター-D.I.Y.

# イレクターで ガーデニング を楽しもう!

あなたの  
ガーデニングプランに  
最適な組立材料  
イレクターの  
製作実例集です。

材料表・組立手順付



- 植物棚
- バラアーチ
- ハンギングチェア
- プランター台
- ガーデンレスト



● ヤサキ®のイレクター®



# イレクター 取り扱い上のご注意

イレクターをご使用になる前に必ずお読みください。

イレクターの詳細は、「イレクターを楽しむためのトータルマニュアル-Enjoy! イレクター-」をご覧ください。

## 組み立て作業上のご注意



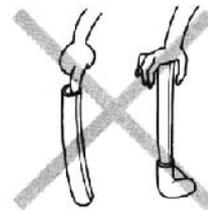
注意

### ■ パイプの切り口に触れないでください

カッターで切断したパイプ切り口の内側は、バリが出て刃物のようになっておりますので指を入れたり、手のひらで押しながらパイプや手を回転させないでください。面取り器やヤスリで削っておくと安心です。

### ■ 接着を忘れないでください

完成品の強度に影響しますので、接着忘れがないように注意してください。



#### 1. パイプとジョイントは、きれいにしましょう。

接着強度を得るため、接着部のほこり・水・油をふき取ってから連結してください。

#### 2. 接着は、必ずイレクター専用のサンアロー接着液を使用してください。

サンアロー接着液以外の接着液・接着剤は、使用できません。

#### 3. 接着液は、ていねいに注入しましょう。

接着強度を得るため、接着液は、接着面に均一に注入し、あふれないように注意してください。接着液があふれた場合は、他との接触に注意し、ふき取らずに自然乾燥させてください。

#### 4. 接着後は、はずれません。

接着液は乾燥するとはずれません(剥離剤等もありません)ので、ジョイントの向きをよく確認してから接着を行なってください。

#### 5. スポイト半分の量で、約12箇所接着できます。

スポイト半分の量で約8mlです。ジョイントの種類によって多少異なりますが、1箇所当たりの接着液量は、約0.7mlを目安にしてください。

#### 6. 注入後は、動かさないようにしましょう。

接着液は、速乾性ですが、注入直後はパイプが抜けたり、全体がねじれる場合がありますので、15分は動かさないでください。完成後は接着強度を得るため24時間おいてから使用してください。



警告

## サンアロー接着液取扱上のご注意

#### 1. 引火性があります。



・火気のあるところでは使用しないでください。  
・作業場では、タバコを吸わないでください。  
・静電気の火花による発火に気をつけてください。

#### 2. 有機溶剤中毒となるおそれがあります。接着作業は室内で行なわないでください。

#### 3. 皮膚に直接付けないでください。付いた場合は、温湯石けん水で洗ってください。

・目に入った時は、こすったりせず、直ちに水で洗い流してください。  
・万一飲んだ場合には、水を飲ませる、吐かせる等の応急処置をとり至急医師に相談してください。

#### 4. 有機溶剤を使用しているため、飲んだり、吸引すると有害です。くせになったり健康を害することがあるので故意に吸わないでください。

#### 5. プラスチック類や塗装面を侵すことがあるのでプラスチック什器・メカネ・衣類・塗装品等に付着しないようにご注意ください。

#### 6. スポイトに注入管をセットする際、注入管をねじ込む様に奥まで差し込んでください。差し込みが不十分な場合、接着液の吸い込みが悪くなったり、使用中に接着液がもれる場合があります。

#### 7. スポイトの注入管を人体に向けしないでください。液が飛び散ることがあります。

#### 8. 速乾性の溶剤を使用しているため使用後は必ず密栓してください。

#### 9. 幼児の手の届かないところに置いてください。

#### 10. 保存は、冷暗所にしてください。

#### 11. 接着用以外に所持および使用しないでください。

#### 12. 他のシンナー等と混合しないでください。

## 使用上のご注意と安全性について



警告

### 1. 設計・製作について

イレクターで製作する場合、十分に安全性を考慮して設計・製作してください。尚、高所で直接「人」をささえるような鉄棒、ふらさがり器、ブランコ、ハンゴ、工事用足場などは作らないでください。

### 2. 使用温度範囲について

イレクターに使用しているプラスチックの使用温度範囲は、-10℃~50℃となっており、その範囲をこえる所や火のそばで使用しないでください。

### 3. 接着強度について

作ったものは、接着後24時間経過以降に使用してください。尚、接着後の硬化速度は湿度・温度等の環境によって異なりますが、最大強度になるには約1週間を要します。

### 4. 屋外使用について

イレクターに使用しているプラスチックは、プラスチックの中でも耐候性に優れており、屋外使用ができます。

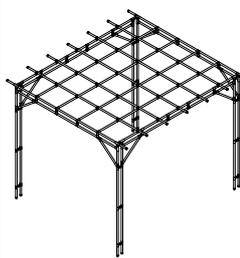
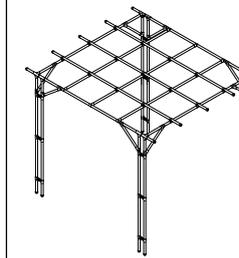
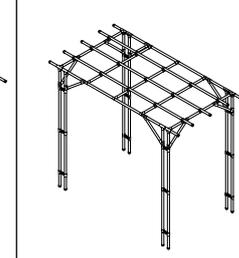
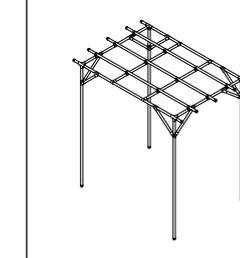
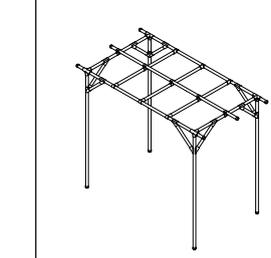
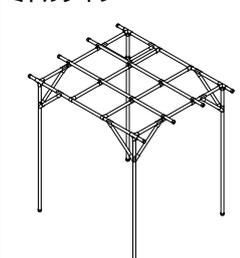
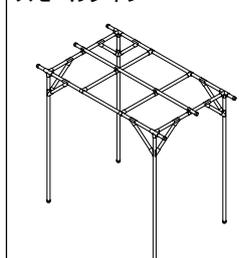
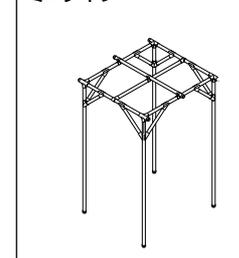
### 5. 類似品について

イレクターと他社類似品との組み合わせによる製作物の安全は保証できません。

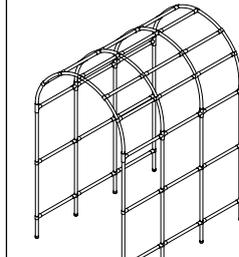
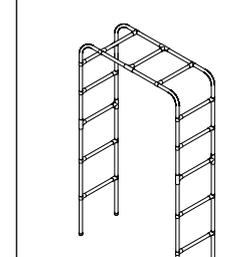
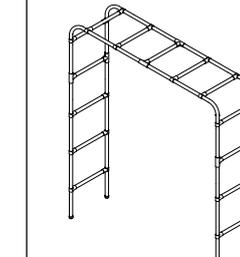
# もくじ

サイズの①～③は、同タイプでサイズ違いの材料表を用意しました。  
使用場所に合ったタイプ・サイズをお選びください。サイズは、外形寸法を幅×奥行×高さ(mm)で表示してあります。

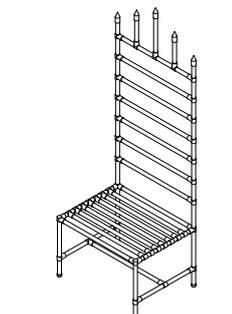
## 植物棚

<p>■ P3～6</p> <p>ジャンボA タイプ</p>  <p>サイズ ① 3,010×2,580×2,580 ② 3,010×3,080×2,580 ③ 3,510×3,080×2,580</p>	<p>■ P7・P9～11</p> <p>ジャンボB タイプ</p>  <p>サイズ ① 2,510×1,580×2,580 ② 2,510×2,080×2,580 ③ 3,010×2,080×2,580</p>	<p>■ P8～11</p> <p>ジャンボC タイプ</p>  <p>サイズ ① 2,510×1,280×2,580 ② 3,010×1,280×2,580 ③ 3,010×1,580×2,580</p>	<p>■ P12～15</p> <p>ラージA タイプ</p>  <p>サイズ ① 2,010×1,580×2,580 ② 2,010×2,080×2,580</p>	<p>■ P16～19</p> <p>ラージB タイプ</p>  <p>サイズ ① 2,010×980×2,080 ② 2,510×980×2,080</p>
<p>■ P20～23</p> <p>ミドルタイプ</p>  <p>サイズ ① 1,210×1,280×2,580 ② 1,510×1,280×2,580 ③ 2,010×1,280×2,580</p>	<p>■ P24～27</p> <p>スモールタイプ</p>  <p>サイズ ① 1,210×980×2,080 ② 1,510×980×2,080</p>	<p>■ P28～31</p> <p>ミニタイプ</p>  <p>サイズ 910×980×2,080</p>		

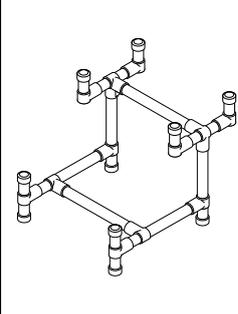
## バラアーチ

<p>■ P32～34</p> <p>スタンダードタイプ</p>  <p>サイズ 1,240×530×2,280</p>	<p>■ P32・P35～37</p> <p>ロングタイプ</p>  <p>サイズ 1,240×1,510×2,280</p>	<p>■ P38～40</p> <p>Aタイプ</p>  <p>サイズ 1,240×530×2,130</p>	<p>■ P38・P41～42</p> <p>Bタイプ</p>  <p>サイズ 1,840×530×2,130</p>
---	--	--	---

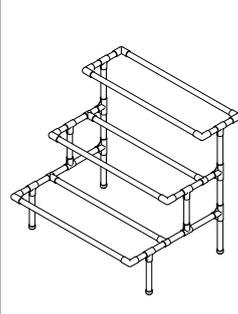
## ハンギングチェア

<p>■ P43～46</p>  <p>サイズ 680×530×2,090</p>
--

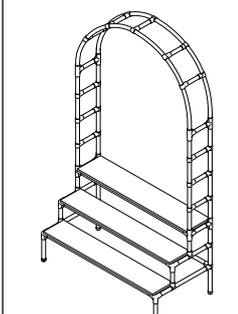
## プランター台(S)

<p>■ P47～49</p>  <p>サイズ 390×480×360</p>
--

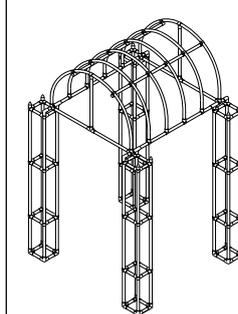
## プランター台

<p>■ P50～52</p>  <p>サイズ 680×720×730</p>
--

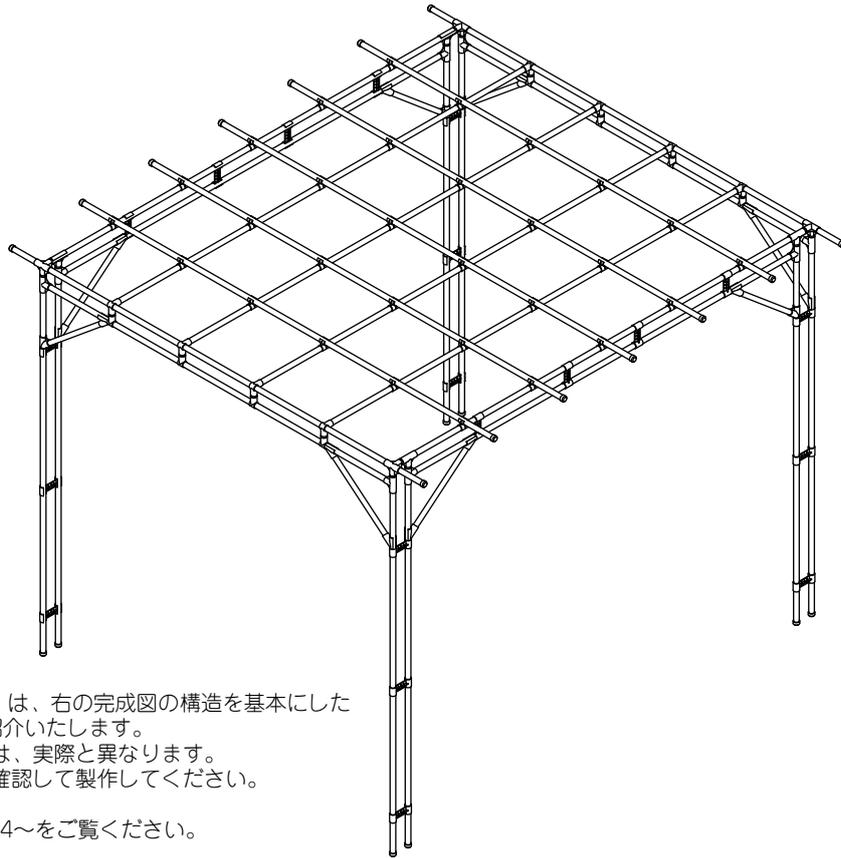
## アーチ付プランター台

<p>■ P53～57</p>  <p>サイズ 1,240×610×2,300</p>
---

## ガーデンレスト

<p>■ P58～62</p>  <p>サイズ 1,620×1,580×2,850</p>
--

# ●植物棚(ジャンボA タイプ)



植物棚(ジャンボAタイプ)は、右の完成図の構造を基本にした3サイズの商品表を下記にご紹介いたします。  
完成図の幅と奥行きの比率は、実際と異なります。  
組み立ての際は、サイズを確認して製作してください。

また、組立手順についてはP4~をご覧ください。

## 植物棚(ジャンボAタイプ①) サイズ(外寸) 幅 3,010 × 奥行き 2,580 × 高さ 2,580 mm の場合

イレクター概算材料代 ¥39,100

### 必要なイレクター材料

パイプ		
	サイズ	本数
パイプ A	3000mm	7
パイプ B	2500mm	6
パイプ C	2500mm	2
パイプ D	2280mm	2
パイプ E	2500mm	8
パイプ F	600mm	8
パイプ G	70mm	8
イレクター専用サンアロー接着液	200ml	

パイプを効率良くカットするには・・・  
<購入パイプ>  

- 2500mm×2本
- パイプD 2280mm)パイプG 70mm)パイプG 70mm)パイプG 70mm)あまり 10mm)
- 300mm×1本
- パイプG 70mm)パイプG 70mm)あまり 160mm)
- 3000mm×7本
- 2500mm×16本
- 600mm×8本

ジョイント	
品番	個数
J-7B	8
J-12B	4
J-12C	8
J-13B	30
J-26	16
J-49	22
J-53A	20
J-59A	4
J-118B	8

組み立てに必要な寸法一覧 (組立手順で説明するジョイントの取付位置等の寸法です)			
寸法(ア)	寸法(コ)	寸法(カ)	寸法(ケ)
165mm	198mm		
433mm	573mm		
476mm	753mm		
486mm	256mm		
385mm			
370mm			
433mm			
385mm			
384mm			

## 植物棚(ジャンボAタイプ②) サイズ(外寸) 幅 3,010 × 奥行き 3,080 × 高さ 2,580 mm の場合

イレクター概算材料代 ¥40,500

### 必要なイレクター材料

パイプ		
	サイズ	本数
パイプ A	3000mm	7
パイプ B	3000mm	6
パイプ C	2500mm	2
パイプ D	2780mm	2
パイプ E	2500mm	8
パイプ F	600mm	8
パイプ G	70mm	8
イレクター専用サンアロー接着液	200ml	

パイプを効率良くカットするには・・・  
<購入パイプ>  

- 3000mm×2本
- パイプD 2780mm)パイプG 70mm)パイプG 70mm)パイプG 70mm)あまり 10mm)
- 300mm×1本
- パイプG 70mm)パイプG 70mm)あまり 160mm)
- 3000mm×13本
- 2500mm×10本
- 600mm×8本

ジョイント	
品番	個数
J-7B	8
J-12B	4
J-12C	8
J-13B	30
J-26	16
J-49	22
J-53A	20
J-59A	4
J-118B	8

組み立てに必要な寸法一覧 (組立手順で説明するジョイントの取付位置等の寸法です)			
寸法(ア)	寸法(コ)	寸法(カ)	寸法(ケ)
165mm	198mm		
433mm	573mm		
476mm	753mm		
486mm	256mm		
465mm			
455mm			
433mm			
597mm			
460mm			

## 植物棚(ジャンボAタイプ③) サイズ(外寸) 幅 3,510 × 奥行き 3,080 × 高さ 2,580 mm の場合

イレクター概算材料代 ¥43,400

### 必要なイレクター材料

パイプ		
	サイズ	本数
パイプ A	3500mm	7
パイプ B	3000mm	6
パイプ C	3000mm	2
パイプ D	2780mm	2
パイプ E	2500mm	8
パイプ F	600mm	8
パイプ G	70mm	8
イレクター専用サンアロー接着液	200ml	

パイプを効率良くカットするには・・・  
<購入パイプ>  

- 4000mm×7本
- パイプA 3500mm)あまり 500mm)
- 3000mm×2本
- パイプD 2780mm)パイプG 70mm)パイプG 70mm)パイプG 70mm)あまり 10mm)
- 300mm×1本
- パイプG 70mm)パイプG 70mm)あまり 160mm)
- 3000mm×8本
- 2500mm×8本
- 600mm×8本

ジョイント	
品番	個数
J-7B	8
J-12B	4
J-12C	8
J-13B	30
J-26	16
J-49	22
J-53A	20
J-59A	4
J-118B	8

組み立てに必要な寸法一覧 (組立手順で説明するジョイントの取付位置等の寸法です)			
寸法(ア)	寸法(コ)	寸法(カ)	寸法(ケ)
165mm	198mm		
503mm	573mm		
596mm	753mm		
606mm	256mm		
465mm			
455mm			
433mm			
597mm			
460mm			

●材料代にパイプカット代金は含まれておりません。また、イレクター売場において商品が陳列されていない場合は、販売店にご注文いただければお取り寄せいたします。

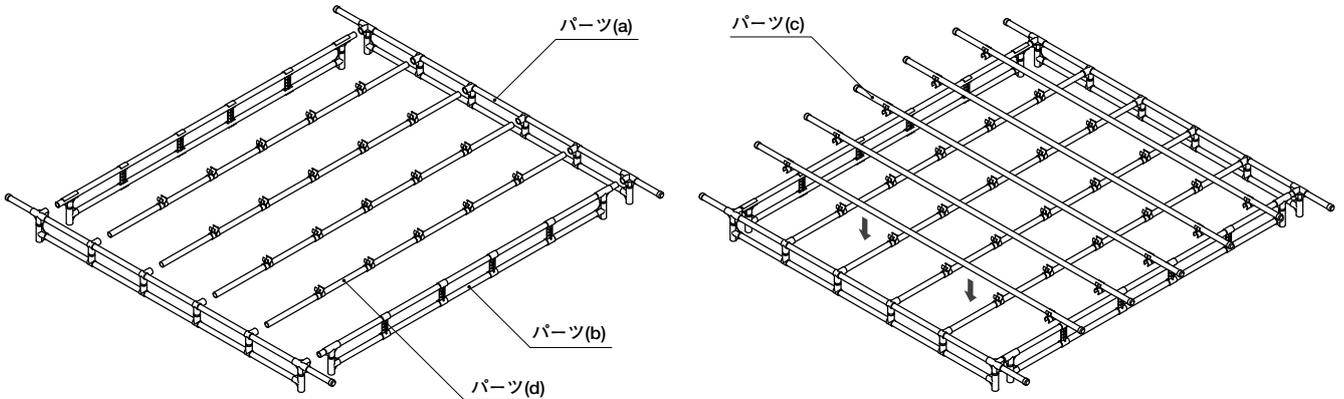
# 植物棚(ジャンボA タイプ)の組立手順

## 1 棚の組み立て

棚を組み立てましょう。

棚は、下図のように4つのパーツで構成されています。

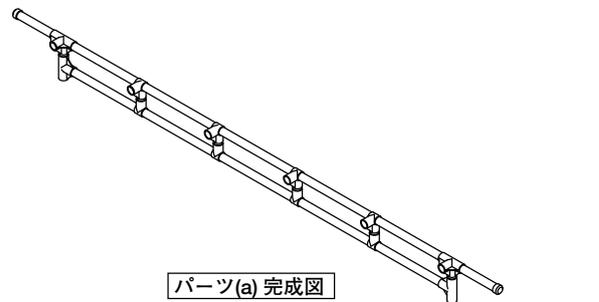
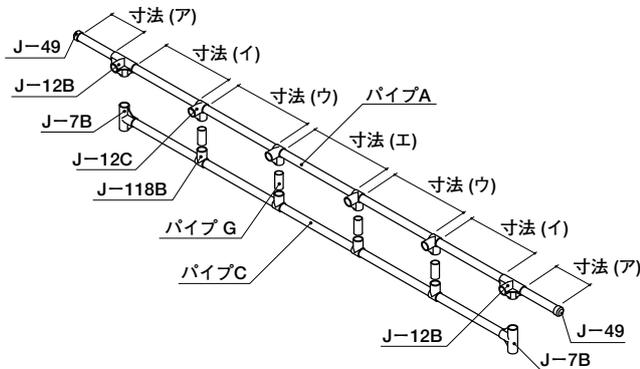
まず、それぞれのパーツを製作し、次にそれらのパーツを組み合わせて棚を完成させます。



### 1-1. パーツ(a)の組み立て

棚を構成するパーツのうちパーツ(a)を組み立てましょう。下の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

- ①. パイプAにジョイントJ-12Cを4個通します。パイプAの両端からジョイントJ-12Bを1個ずつ通します。パイプAの両端にジョイントJ-49をはめます。ジョイントを各指定寸法(P3参照)の位置に合わせジョイントの向きに注意して接着してください。
  - ②. パイプCにジョイントJ-118Bを4個通します。パイプCの両端にジョイントJ-7Bをはめます。ジョイントを各指定寸法(P3参照)の位置に合わせ、ジョイントの向きに注意して接着してください。
  - ③. ①で作ったパイプAとパイプCを連結します。パイプAに取り付けたジョイントJ-12CとパイプCに取り付けたジョイントJ-118Bをジョイントの向きに注意してパイプGで連結して接着してください。
- ジョイントJ-12BとジョイントJ-7Bは、後から脚パイプを通しますのでここでは連結しません。
- パーツ(a)は、同じものを合計2セット製作してください。



パーツ(a) 完成図

### 1-2. パーツ(b)の組み立て

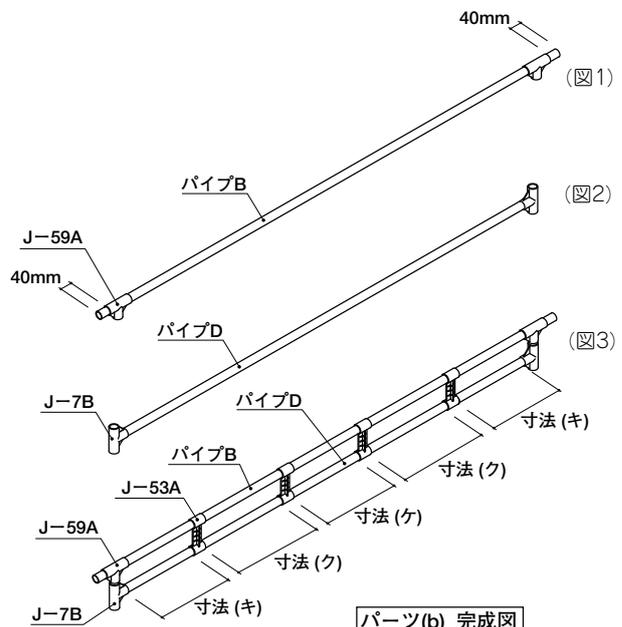
棚を構成するパーツのうちパーツ(b)を組み立てましょう。

下の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

- ①. パイプBにジョイントJ-59Aを2個はめて指定寸法(P3参照)の位置に合わせ、ジョイントの向きに注意して接着してください。(図1)
- ②. パイプDの両端にジョイントJ-7Bをはめて向きに注意して接着してください。(図2)
- ③. ①②で作ったパイプBとパイプDを連結します。パイプBに取り付けたジョイントJ-59AとパイプDに取り付けたジョイントJ-7Bを(図3)のように揃えてジョイントJ-53Aを指定寸法(P3参照)の位置にはめてジョイントの向きに注意して接着してください。

ジョイントJ-59AとジョイントJ-7Bは、後から脚パイプを通しますのでここでは連結しません。

パーツ(b)は、同じものを合計2セット製作してください。



パーツ(b) 完成図

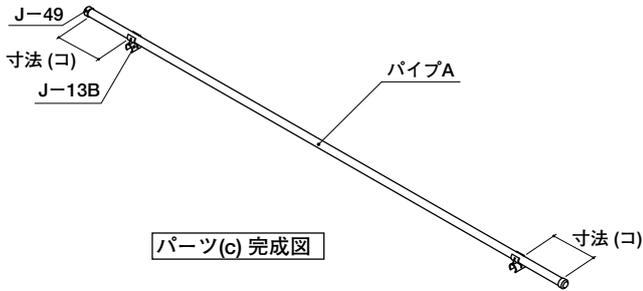
# 植物棚(ジャンボAタイプ)の組立手順

## 1-3. パーツ(c)の組み立て

棚を構成するパーツのうちパーツ(c)を組み立てましょう。

パイプAの両端にジョイントJ-49をはめて接着します。次にジョイントJ-13Bを2個はめて指定寸法(P3参照)の位置に合わせ、ジョイントの向きに注意して接着してください。ジョイントJ-13Bは、幅の狭い方をパイプにはめてください。

パーツ(c)は、同じものを合計5セット製作してください。

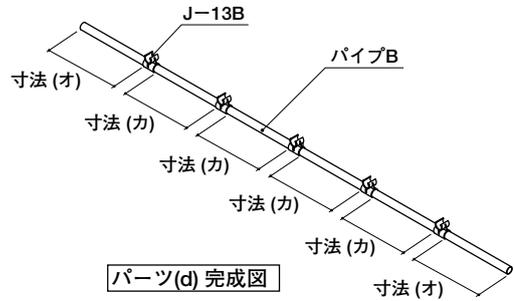


## 1-4. パーツ(d)の組み立て

棚を構成するパーツのうちパーツ(d)を組み立てましょう。

パイプBにジョイントJ-13Bを5個はめて指定寸法(P3参照)の位置に合わせ、ジョイントの向きに注意して接着してください。ジョイントJ-13Bは、幅の広い方をパイプにはめてください。

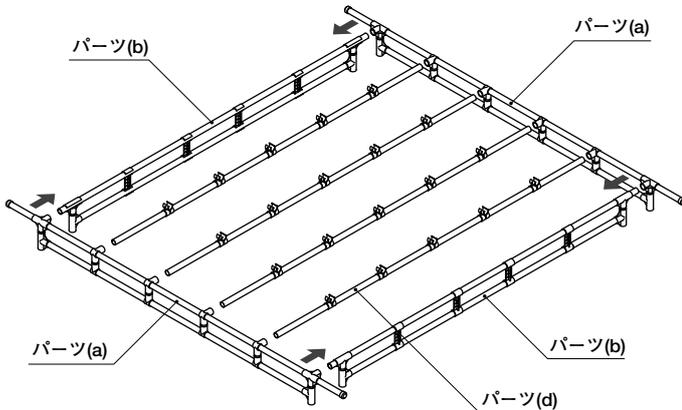
パーツ(d)は、同じものを合計4セット製作してください。



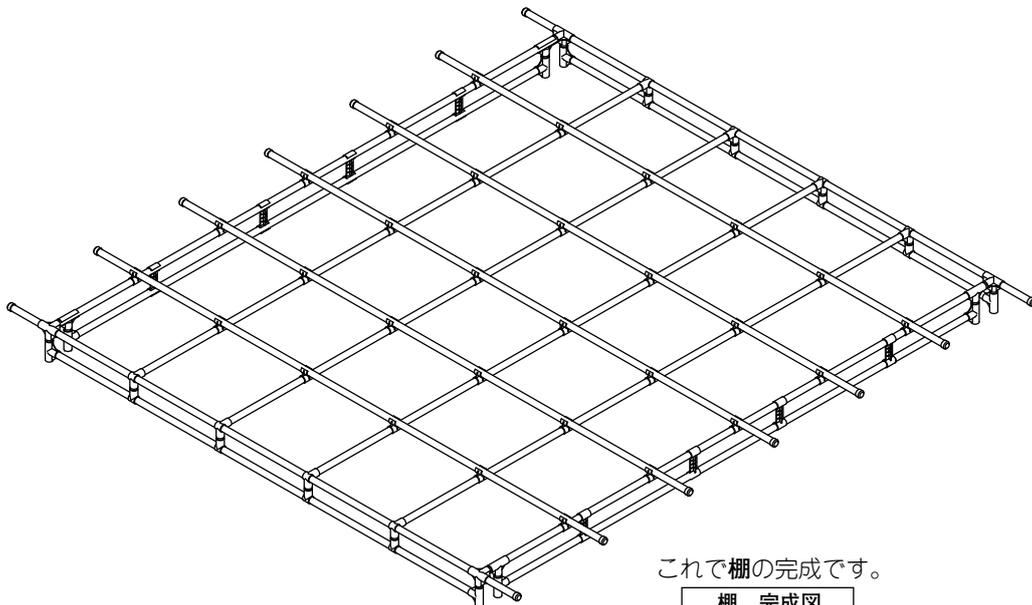
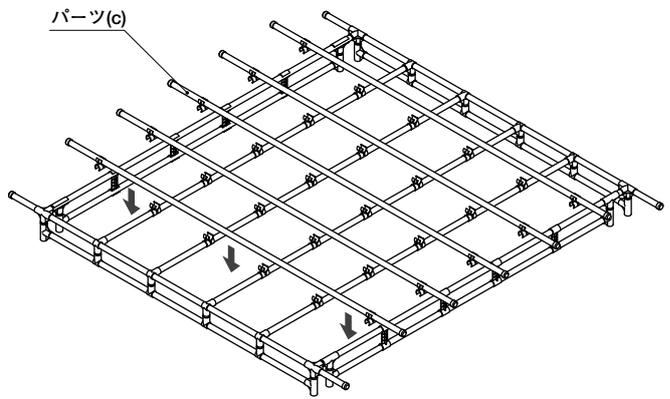
## 1-5. 各パーツの連結

前項で組み立てたの4つのパーツを連結して棚を完成させましょう。下の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

- ①. パーツ(a)2セットを、パーツ(b)2セットとパーツ(d)4セットで連結してください。接着は次の工程で行ないますので、ここでは接着しないでください。



- ②. ①で組み立てたものにパーツ(c)5セットを取り付けてください。パーツ(c)を下図のように上からパーツ(d)のジョイントJ-13Bにはめ込んでください。ねじれ・傾きがないかを確認して、連結部分全てを接着してください。



これで棚の完成です。

棚 完成図

# 植物棚(ジャンボA タイプ)の組立手順

## 2 脚と筋かいの組み立て

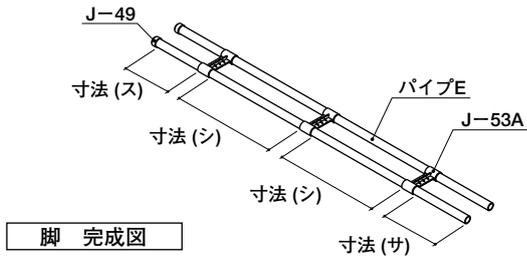
棚が完成したら、次に脚と筋かいを組み立てましょう。

### 2-1. 脚の組み立て

脚を組み立てましょう。

パイプE(2本)の片側にジョイントJ-49を接着します。  
パイプE(2本)をジョイントJ-53A(3個)をはめて連結します。  
指定寸法(P3参照)の位置に合わせ、接着してください。  
ジョイントJ-53Aは、割れている方向を揃えてはめてください。

脚は、同じものを合計4セット製作してください。

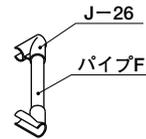


### 2-2. 筋かいの組み立て

筋かいを組み立てましょう。

パイプFの両端にジョイントJ-26を接着します。  
ジョイントの向きに注意して接着してください。

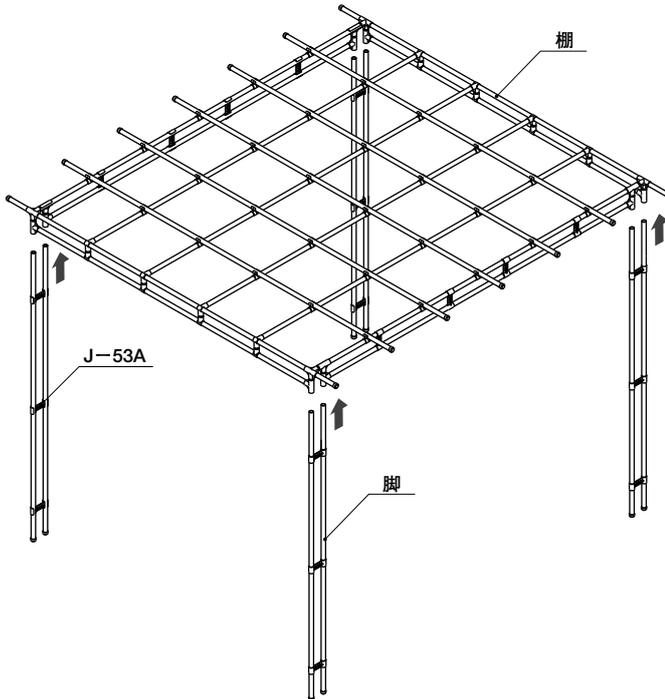
筋かいは、同じものを合計8セット製作してください。



## 3 脚の取り付け

脚が完成したら、1で組み立てた棚に脚を取り付けましょう。

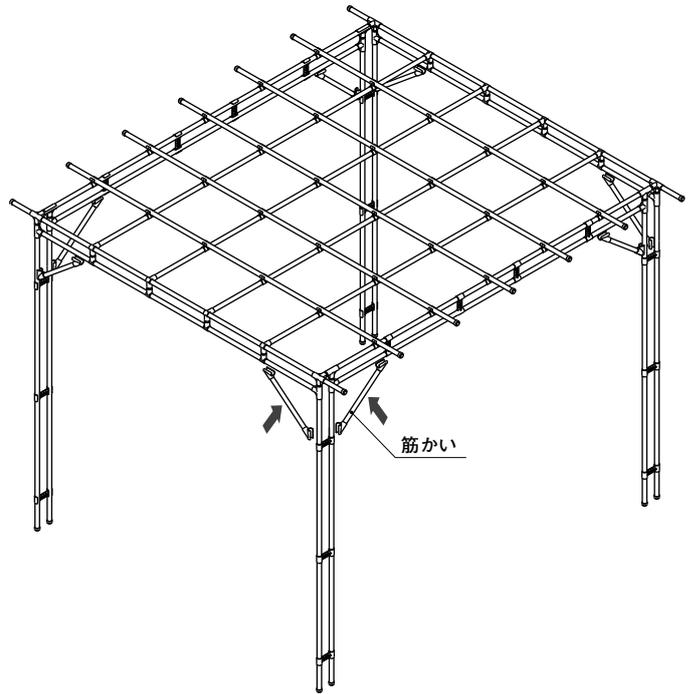
脚を下図のように棚の4角に差し込んでください。  
ジョイントJ-53Aの割れている方が内側になるように  
差し込んでください。



## 4 筋かいの取り付け

脚が取り付けましたら、筋かいを取り付けましょう。

筋かい(8本)を下図のような位置にはめてください。  
木ハンマーまたはプラスチックハンマーでたたいてはめれば  
楽に入ります。



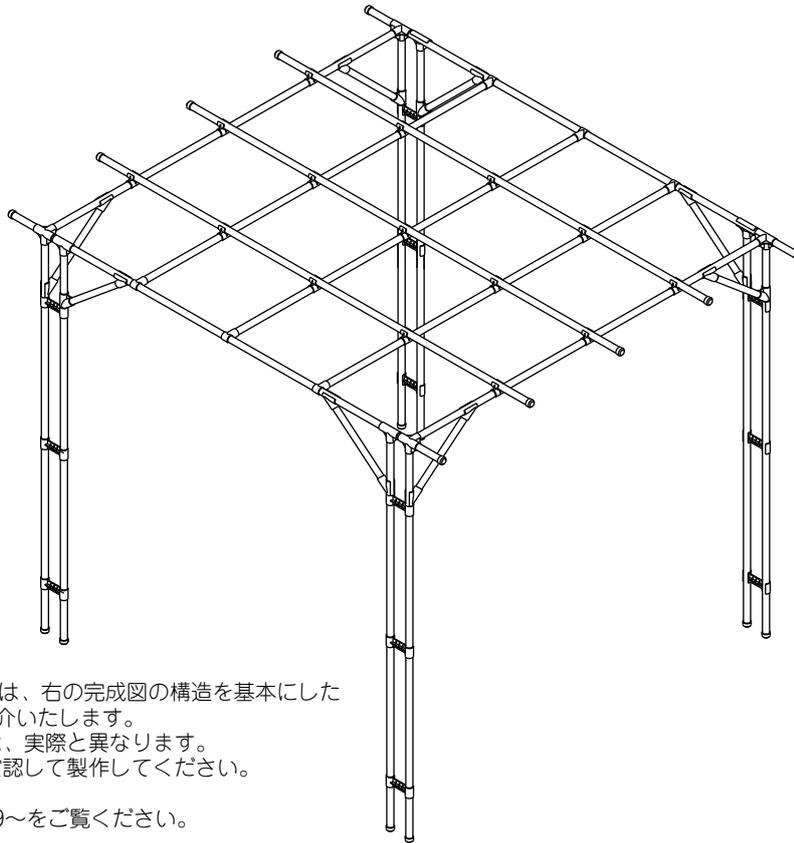
## 5 接着

脚と筋かいははめましたら、パイプがジョイントに完全にはまっているか、ねじれていないかを確認して、接着してください。  
これで植物棚(ジャンボA タイプ)の完成です。

## 6 脚の固定

植物棚が完成しましたら、設置場所の地面に脚を30cm埋め込んで固定してください。(コンクリートで固定するのがベストです)

# ●植物棚(ジャンボB タイプ)



植物棚(ジャンボB タイプ)は、右の完成図の構造を基本にした3サイズのマテリアル表を下にご紹介いたします。完成図の幅と奥行き比率は、実際と異なります。組み立ての際は、サイズを確認して製作してください。

また、組立手順についてはP9~をご覧ください。

## 植物棚(ジャンボB タイプ①) サイズ(外寸) 幅 2,510 × 奥行き 1,580 × 高さ 2,580 mm の場合

イレクター概算材料代 ¥24,000

### 必要なイレクター材料

パイプ		
	サイズ	本数
パイプ A	2500mm	5
パイプ B	1500mm	5
パイプ C	2500mm	8
パイプ D	450mm	8
イレクター専用サンアロー接着液	100ml	

ジョイント	
品番	個数
J-12B	4
J-13B	15
J-26	16
J-49	18
J-53A	12
J-59A	4
J-118B	6

組み立てに必要な寸法一覧 (組立手順で説明するジョイントの取付位置等の寸法です)	
寸法(ア)	135mm
寸法(イ)	458mm
寸法(ウ)	491mm
寸法(エ)	360mm
寸法(オ)	315mm
寸法(カ)	357mm
寸法(キ)	850mm
寸法(ク)	278mm
寸法(ケ)	168mm

## 植物棚(ジャンボB タイプ②) サイズ(外寸) 幅 2,510 × 奥行き 2,080 × 高さ 2,580 mm の場合

イレクター概算材料代 ¥24,900

### 必要なイレクター材料

パイプ		
	サイズ	本数
パイプ A	2500mm	5
パイプ B	2000mm	5
パイプ C	2500mm	8
パイプ D	450mm	8
イレクター専用サンアロー接着液	100ml	

ジョイント	
品番	個数
J-12B	4
J-13B	15
J-26	16
J-49	18
J-53A	12
J-59A	4
J-118B	6

組み立てに必要な寸法一覧 (組立手順で説明するジョイントの取付位置等の寸法です)	
寸法(ア)	135mm
寸法(イ)	458mm
寸法(ウ)	491mm
寸法(エ)	465mm
寸法(オ)	460mm
寸法(カ)	357mm
寸法(キ)	850mm
寸法(ク)	278mm
寸法(ケ)	168mm

## 植物棚(ジャンボB タイプ③) サイズ(外寸) 幅 3,010 × 奥行き 2,080 × 高さ 2,580mm の場合

イレクター概算材料代 ¥25,800

### 必要なイレクター材料

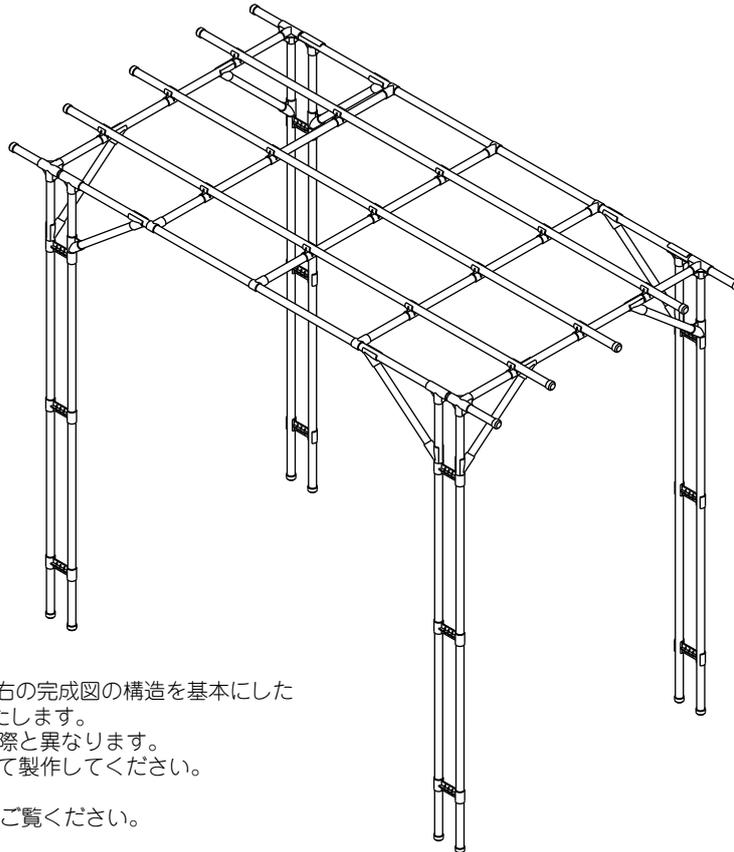
パイプ		
	サイズ	本数
パイプ A	3000mm	5
パイプ B	2000mm	5
パイプ C	2500mm	8
パイプ D	450mm	8
イレクター専用サンアロー接着液	100ml	

ジョイント	
品番	個数
J-12B	4
J-13B	15
J-26	16
J-49	18
J-53A	12
J-59A	4
J-118B	6

組み立てに必要な寸法一覧 (組立手順で説明するジョイントの取付位置等の寸法です)	
寸法(ア)	180mm
寸法(イ)	560mm
寸法(ウ)	594mm
寸法(エ)	465mm
寸法(オ)	460mm
寸法(カ)	357mm
寸法(キ)	850mm
寸法(ク)	278mm
寸法(ケ)	213mm

●材料代にパイプカット代金は含まれておりません。また、イレクター売場において商品が陳列されていない場合は、販売店にご注文いただければお取り寄せいたします。

# ●植物棚(ジャンボCタイプ)



植物棚(ジャンボCタイプ)は、右の完成図の構造を基本にした3サイズの材料表を下記にご紹介いたします。完成図の幅と奥行きの比率は、実際と異なります。組み立ての際は、サイズを確認して製作してください。

また、組立手順についてはP9~をご覧ください。

## 植物棚(ジャンボCタイプ①) サイズ(外寸) 幅 2,510 × 奥行き 1,280 × 高さ 2,580 mm の場合

イレクター概算材料代 ¥23,500

### 必要なイレクター材料

パイプ		
	サイズ	本数
パイプ A	2500mm	5
パイプ B	1200mm	5
パイプ C	2500mm	8
パイプ D	450mm	8
イレクター専用サンアロー接着液	100ml	

ジョイント	
品番	個数
J-12B	4
J-13B	15
J-26	16
J-49	18
J-53A	12
J-59A	4
J-118B	6

組み立てに必要な寸法一覧 (組立手順で説明するジョイントの取付位置等の寸法です)	
寸法(ア)	135mm
寸法(イ)	458mm
寸法(ウ)	491mm
寸法(エ)	235mm
寸法(オ)	290mm
寸法(カ)	357mm
寸法(キ)	850mm
寸法(ク)	278mm
寸法(ケ)	168mm

## 植物棚(ジャンボCタイプ②) サイズ(外寸) 幅 3,010 × 奥行き 1,280 × 高さ 2,580 mm の場合

イレクター概算材料代 ¥24,300

### 必要なイレクター材料

パイプ		
	サイズ	本数
パイプ A	3000mm	5
パイプ B	1200mm	5
パイプ C	2500mm	8
パイプ D	450mm	8
イレクター専用サンアロー接着液	100ml	

ジョイント	
品番	個数
J-12B	4
J-13B	15
J-26	16
J-49	18
J-53A	12
J-59A	4
J-118B	6

組み立てに必要な寸法一覧 (組立手順で説明するジョイントの取付位置等の寸法です)	
寸法(ア)	180mm
寸法(イ)	560mm
寸法(ウ)	594mm
寸法(エ)	235mm
寸法(オ)	290mm
寸法(カ)	357mm
寸法(キ)	850mm
寸法(ク)	278mm
寸法(ケ)	213mm

## 植物棚(ジャンボCタイプ③) サイズ(外寸) 幅 3,010 × 奥行き 1,580 × 高さ 2,580 mm の場合

イレクター概算材料代 ¥24,900

### 必要なイレクター材料

パイプ		
	サイズ	本数
パイプ A	3000mm	5
パイプ B	1500mm	5
パイプ C	2500mm	8
パイプ D	450mm	8
イレクター専用サンアロー接着液	100ml	

ジョイント	
品番	個数
J-12B	4
J-13B	15
J-26	16
J-49	18
J-53A	12
J-59A	4
J-118B	6

組み立てに必要な寸法一覧 (組立手順で説明するジョイントの取付位置等の寸法です)	
寸法(ア)	180mm
寸法(イ)	560mm
寸法(ウ)	594mm
寸法(エ)	360mm
寸法(オ)	315mm
寸法(カ)	357mm
寸法(キ)	850mm
寸法(ク)	278mm
寸法(ケ)	213mm

●材料代にパイプカット代金は含まれておりません。また、イレクター売場において商品が陳列されていない場合は、販売店にご注文いただければお取り寄せいたします。

# 植物棚(ジャンボB・Cタイプ)の組立手順

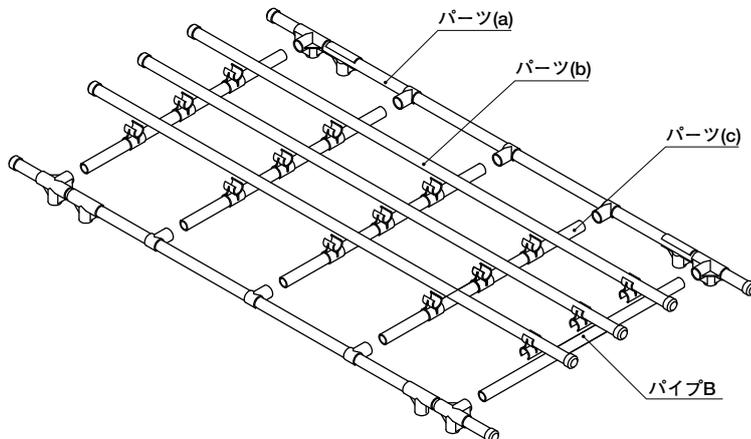


## 1 棚の組み立て

棚を組み立てましょう。

棚は、下図のように4つのパーツで構成されています。

まず、それぞれのパーツを製作し、次にそれらのパーツを組み合わせて棚を完成させます。



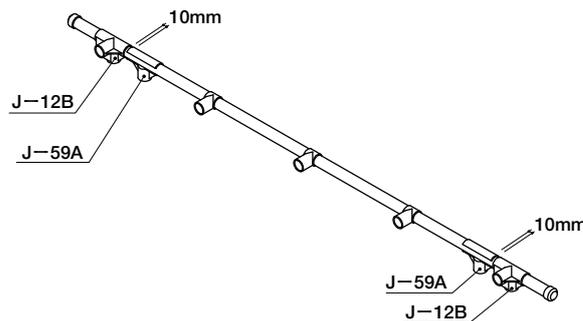
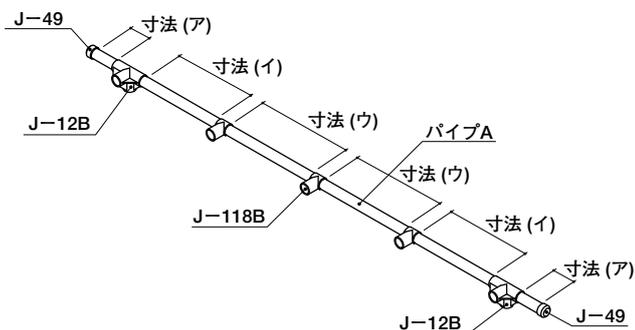
### 1-1. パーツ(a)の組み立て

棚を構成するパーツのうちパーツ(a)を組み立てましょう。下の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

- ①. パイプAにジョイントJ-118Bを3個通します。  
パイプAの両端からジョイントJ-12Bを1個ずつ通します。  
パイプAの両端にジョイントJ-49をはめます。  
ジョイントを各指定寸法(P7またはP8参照)の位置に合わせ、ジョイントの向きに注意して接着してください。

- ②. ①で作ったパイプAにジョイントJ-59Aを、ジョイントJ-12Bから10mm離れた位置にはめ込み、ジョイントの向きに注意してから接着してください。

パーツ(a)は、同じものを合計2セット製作してください。



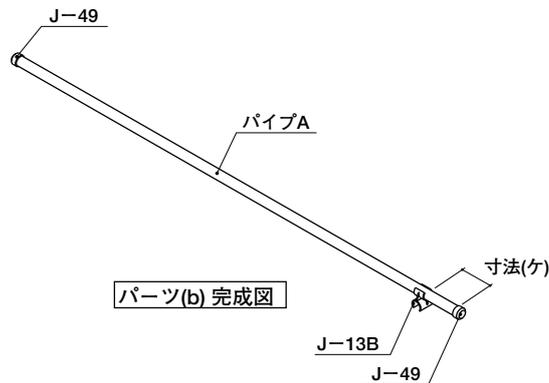
パーツ(a) 完成図

### 1-2. パーツ(b)の組み立て

棚を構成するパーツのうちパーツ(b)を組み立てましょう。右の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

パイプAの両端にジョイントJ-49をはめます。  
次に、ジョイントJ-13Bを指定寸法(P7またはP8参照)の位置に合わせはめ込み接着してください。  
ジョイントJ-13Bは、幅の狭い方をパイプに取り付けてください。

パーツ(b)は、同じものを合計3セット製作してください。



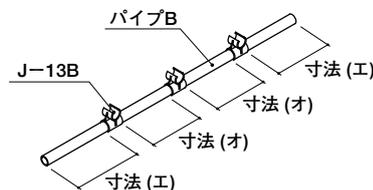
パーツ(b) 完成図

### 1-3. パーツ(c)の組み立て

棚を構成するパーツのうちパーツ(c)を組み立てましょう。右の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

パイプBにジョイントJ-13Bを指定寸法(P7またはP8参照)の位置に合わせ、ジョイントの向きに注意して接着してください。  
ジョイントJ-13Bは、幅の広い方をパイプに取り付けてください。

パーツ(c)は、同じものを合計4セット製作してください。



パーツ(c) 完成図

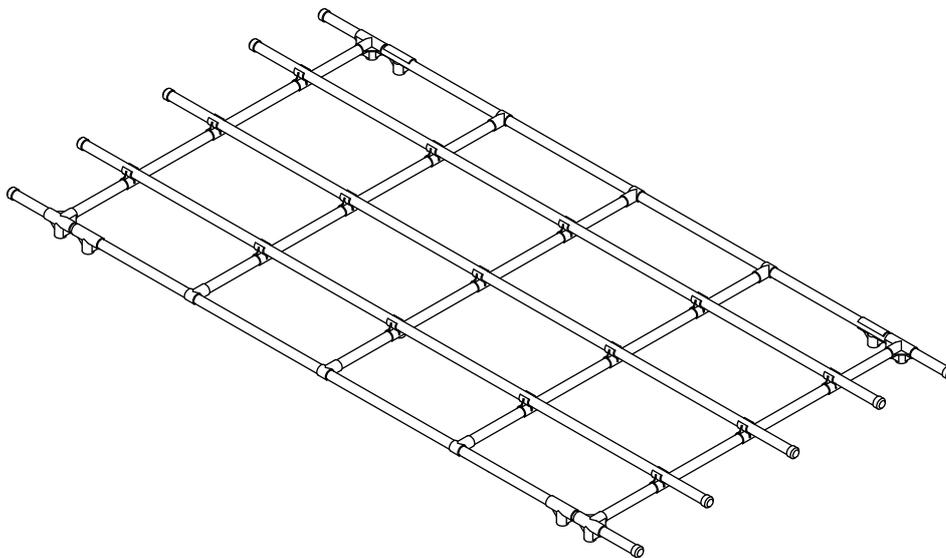
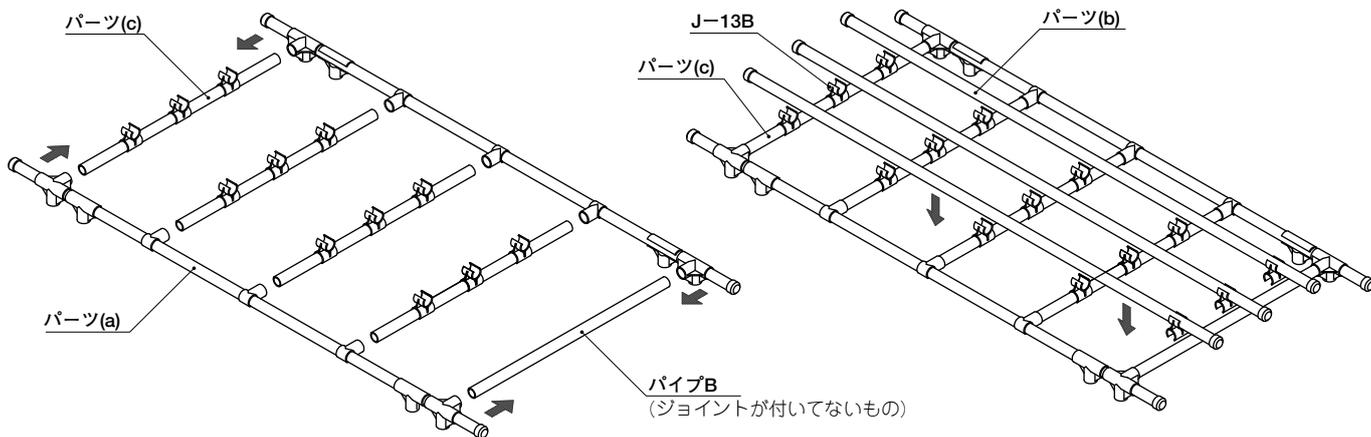
# 植物棚(ジャンボB・Cタイプ)の組立手順

## 1-4. 各パーツの連結

前項で組み立てた4つのパーツを連結して棚を完成させましょう。  
下の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

- ①. パーツ(a)2セットを、パーツ(c)4セットとパイプB (1本)で連結してください。  
接着は次の工程で行ないますので、ここでは接着しないでください。

- ②. ①で組み立てたものにパーツ(b)3セットを取り付けてください。  
パーツ(b)を下図のように上からパーツ(c)のジョイントJ-13Bにはめ込んでください。  
ねじれ・傾きがないかを確認して、連結部分全て接着してください。



これで棚の完成です。

棚 完成図

# 植物棚(ジャンボB・Cタイプ)の組立手順

## 2 脚と筋かいの組み立て

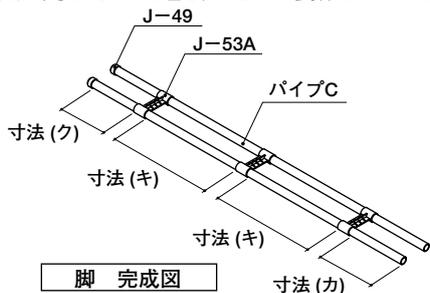
棚が完成したら、次に脚と筋かいを組み立てましょう。

### 2-1. 脚の組み立て

脚を組み立てましょう。

パイプC(2本)の片側にジョイントJ-49を接着します。パイプC(2本)にジョイントJ-53A(3個)をはめて連結します。指定寸法(P7またはP8参照)の位置に合わせ接着してください。ジョイントJ-53Aは、割れている方向を揃えてはめてください。

脚は、同じものを合計4セット製作してください。

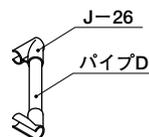


### 2-2. 筋かいの組み立て

筋かいを組み立てましょう。

パイプDの両端にジョイントJ-26を接着します。ジョイントの向きに注意して接着してください。

筋かいは、同じものを合計8セット製作してください。

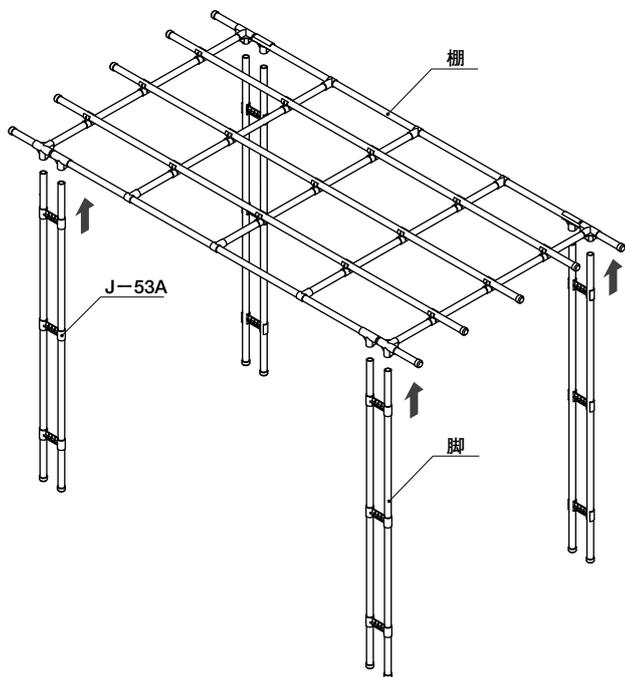


筋かい 完成図

## 3 脚の取り付け

棚が完成したら、①で組み立てた棚に脚を取り付けましょう。

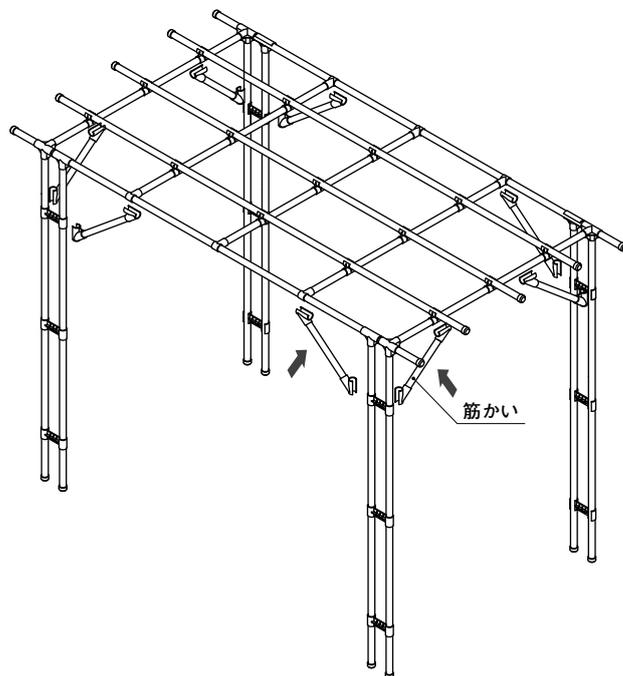
脚を下図のように棚の4角に差し込んでください。ジョイントJ-53Aの割れている方が内側になるように差し込んでください。



## 4 筋かいの取り付け

脚が取り付けましたら、筋かいを取り付けましょう。

筋かい(8本)を下図のような位置にはめてください。木ハンマーまたはプラスチックハンマーでたたいてはめれば楽に入ります。



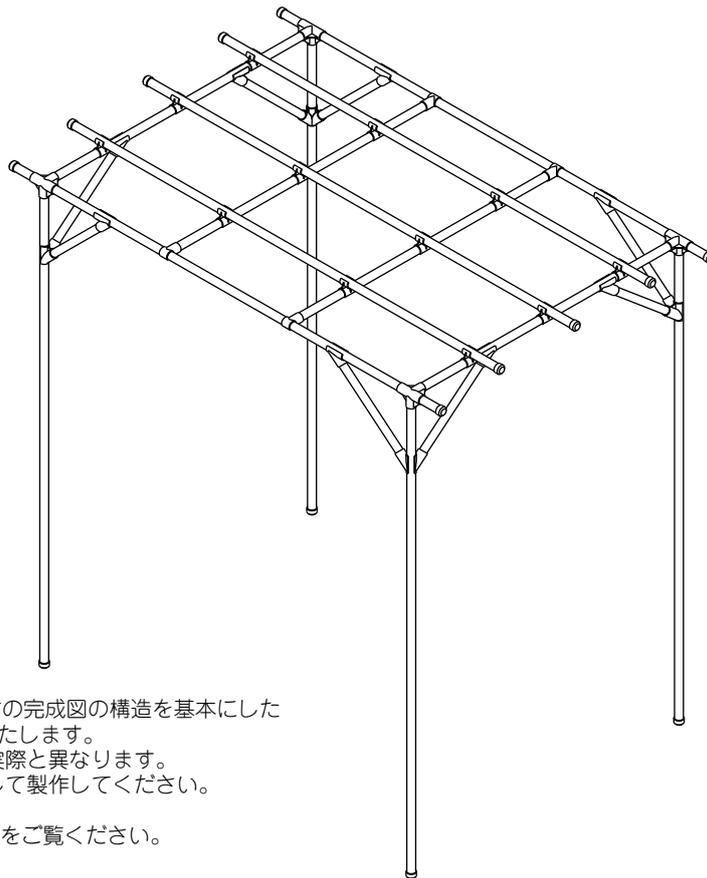
## 5 接着

脚と筋かいははめましたら、パイプがジョイントに完全にはまっているか、ねじれていないかを確認して、接着してください。これで植物棚(ジャンボB・Cタイプ)の完成です。

## 6 脚の固定

植物棚が完成しましたら、設置場所の地面に脚を30cm埋め込んで固定してください。(コンクリートで固定するのがベストです)

# ●植物棚(ラージAタイプ)



植物棚(ラージAタイプ)は、右の完成図の構造を基本にした2サイズの材料表を下記にご紹介いたします。完成図の幅と奥行きは、実際と異なります。組み立ての際は、サイズを確認して製作してください。

また、組立手順についてはP13~をご覧ください。

## 植物棚(ラージAタイプ①) サイズ(外寸) 幅 2,010 × 奥行き 1,580 × 高さ 2,580 mm の場合

イレクター概算材料代 ¥15,700

### 必要なイレクター材料

パイプ		
	サイズ	本数
パイプ A	2000mm	5
パイプ B	1500mm	4
パイプ C	2500mm	4
パイプ D	450mm	8
イレクター専用サンアロー接着液		100ml

ジョイント	
品番	個数
J-12B	4
J-13B	12
J-26	8
J-49	14
J-114	4
J-118B	4

組み立てに必要な寸法一覧 (組立手順で説明するジョイントの取付位置等の寸法です)	
寸法(ア)	80mm
寸法(イ)	503mm
寸法(ウ)	536mm
寸法(エ)	360mm
寸法(オ)	315mm
寸法(カ)	113mm
寸法(キ)	288mm

## 植物棚(ラージAタイプ②) サイズ(外寸) 幅 2,010 × 奥行き 2,080 × 高さ 2,580 mm の場合

イレクター概算材料代 ¥16,400

### 必要なイレクター材料

パイプ		
	サイズ	本数
パイプ A	2000mm	5
パイプ B	2000mm	4
パイプ C	2500mm	4
パイプ D	450mm	8
イレクター専用サンアロー接着液		100ml

ジョイント	
品番	個数
J-12B	4
J-13B	12
J-26	8
J-49	14
J-114	4
J-118B	4

組み立てに必要な寸法一覧 (組立手順で説明するジョイントの取付位置等の寸法です)	
寸法(ア)	80mm
寸法(イ)	503mm
寸法(ウ)	536mm
寸法(エ)	440mm
寸法(オ)	485mm
寸法(カ)	113mm
寸法(キ)	288mm

# 植物棚(ラージA タイプ)の組立手順

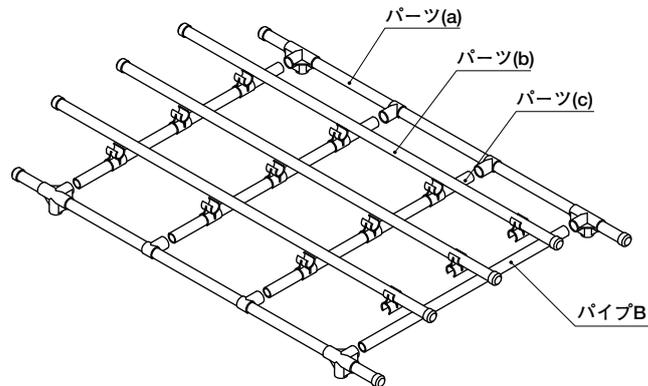


## 1 棚の組み立て

棚を組み立てましょう。

棚は、下図のように4つのパーツで構成されています。

まず、それぞれのパーツを製作し、次にそれらのパーツを組み合わせて棚を完成させます。



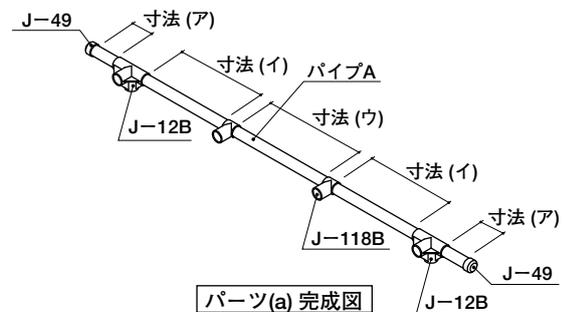
### 1-1. パーツ(a)の組み立て

棚を構成するパーツのうちパーツ(a)を組み立てましょう。下の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

パイプAにジョイントJ-118Bを2個通します。  
パイプAの両端からジョイントJ-12Bを1個ずつ通します。

パイプAの両端にジョイントJ-49をはめます。  
ジョイントを指定寸法(P12参照)の位置に合わせ、  
ジョイントの向きに注意して接着してください。

パーツ(a)は、同じものを合計2セット製作してください。



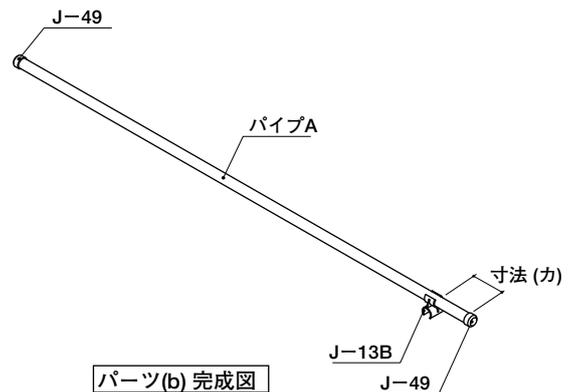
### 1-2. パーツ(b)の組み立て

棚を構成するパーツのうちパーツ(b)を組み立てましょう。

右の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

パイプAの両端にジョイントJ-49をはめます。  
次に、ジョイントJ-13Bを指定寸法(P12参照)の位置に合わせ  
はめ込み接着してください。  
ジョイントJ-13Bは、幅の狭い方をパイプに取り付けてください。

パーツ(b)は、同じものを合計3セット製作してください。



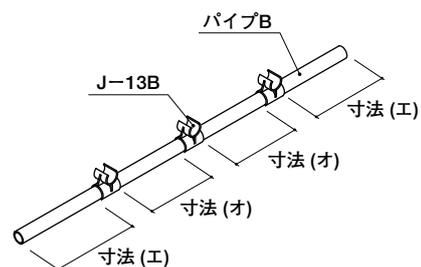
### 1-3. パーツ(c)の組み立て

棚を構成するパーツのうちパーツ(c)を組み立てましょう。

右の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

パイプBにジョイントJ-13Bを指定寸法(P12参照)の位置に  
合わせ、ジョイントの向きに注意して接着してください。  
ジョイントJ-13Bは、幅の広い方をパイプに取り付けてください。

パーツ(c)は、同じものを合計3セット製作してください。



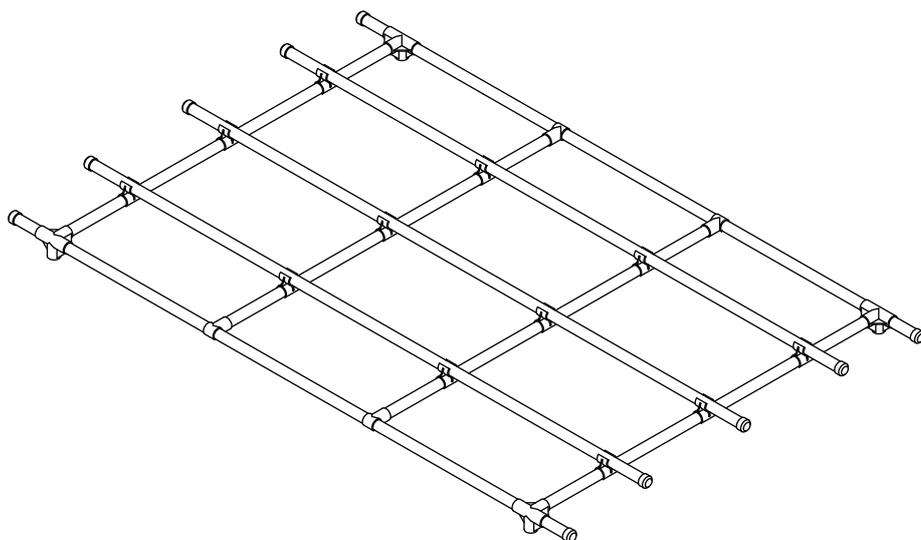
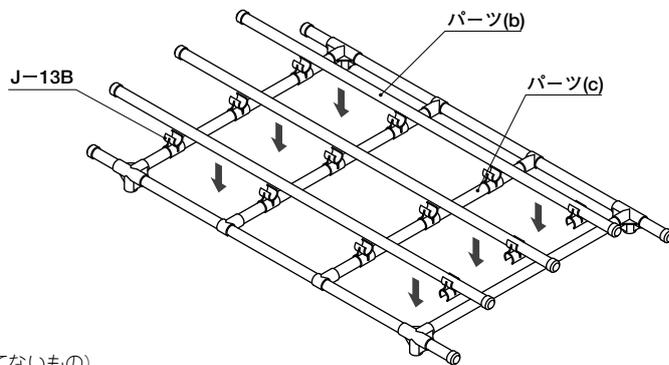
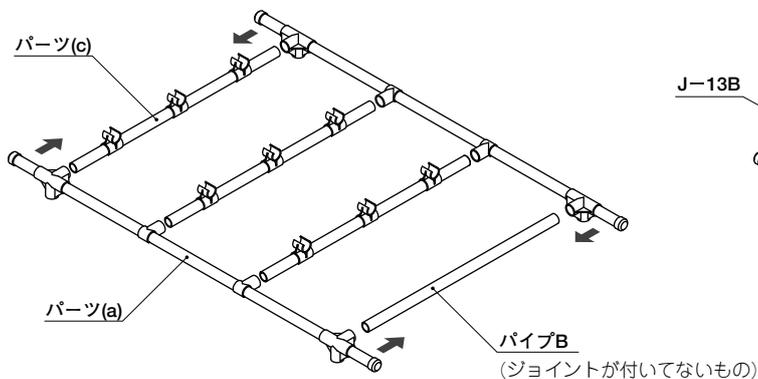
パーツ(c) 完成図

# 植物棚(ラージAタイプ)の組立手順

## 1-4. 各パーツの連結

前項で組み立てた4つのパーツを連結して棚を完成させましょう。  
下の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

- ①. パーツ(a)2セットを、パーツ(c)3セットとパイプB (1本)で連結してください。  
接着は次の工程で行ないますので、ここでは接着しないでください。
- ②. ①で組み立てたものにパーツ(b)3セットを取り付けてください。パーツ(b)を下図のように上からパーツ(c)のジョイントJ-13Bにはめ込んでください。  
ねじれ・傾きがないかを確認して、連結部分全て接着してください。



これで棚の完成です。

棚 完成図

# 植物棚(ラージA タイプ)の組立手順

## 2 脚と筋かいの組み立て

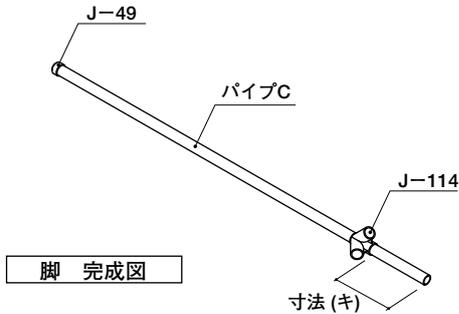
棚が完成したら、次に脚と筋かいを組み立てましょう。

### 2-1. 脚の組み立て

脚を組み立てましょう。

パイプCの片側にジョイントJ-49を接着します。指定寸法(P12参照)の位置に合わせ、ジョイントJ-114をはめ込み接着してください。

脚は、同じものを合計4セット製作してください。

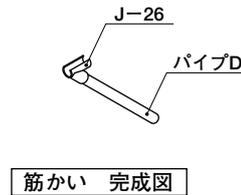


### 2-2. 筋かいの組み立て

筋かいを組み立てましょう。

パイプDの片側にジョイントJ-26を接着します。

筋かいは、同じものを合計8セット製作してください。

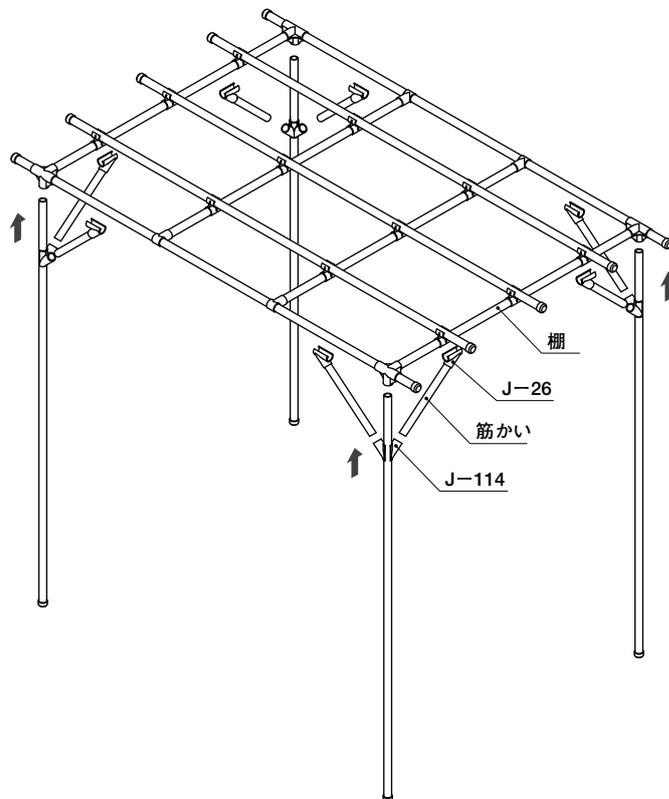


## 3 脚と筋かいの取り付け

脚が完成したら、1で組み立てた棚に脚と筋かいを取り付けましょう。

脚を下図のように棚の4角に差し込んでください。ジョイントJ-114の割れている方が外側にくるように差し込んでください。次に、筋かい(8本)をジョイントJ-114に差し込み、ジョイントJ-26を棚にはめ込みます。

筋かいの取り付けは木ハンマー又は、プラスチックハンマーで叩いてはめれば楽に入ります。



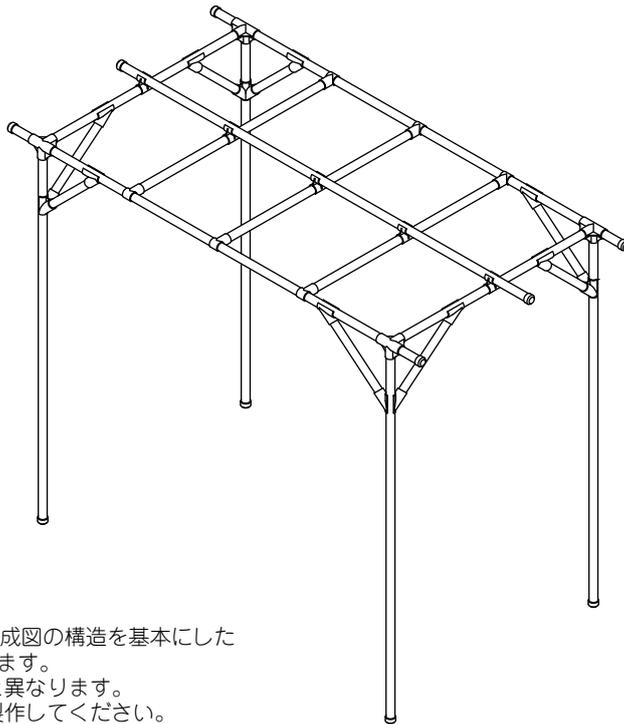
## 4 接着

脚と筋かいはめましたら、パイプがジョイントに完全にはまっているか、ねじれていないかを確認して、接着してください。これで植物棚(ラージA タイプ)の完成です。

## 5 脚の固定

植物棚が完成しましたら、設置場所の地面に脚を30cm埋め込んで固定してください。(コンクリートで固定するのがベストです)

# ●植物棚(ラージB タイプ)



植物棚(ラージB タイプ) は、右の完成図の構造を基本にした2サイズのマテリアル表を下記にご紹介いたします。完成図の幅と奥行き比率は、実際と異なります。組み立ての際は、サイズを確認して製作してください。

また、組立手順についてはP17~をご覧ください。

## 植物棚(ラージB タイプ①) サイズ(外寸) 幅 2,010 × 奥行き 980 × 高さ 2,080 mm の場合

イレクター概算材料代 ¥12,600

### 必要なイレクター材料

パイプ		
	サイズ	本数
パイプ A	2000mm	3
パイプ B	900mm	5
パイプ C	2000mm	4
パイプ D	450mm	8
イレクター専用サンアロー接着液		100ml

ジョイント	
品番	個数
J-12B	4
J-13B	5
J-26	8
J-49	10
J-114	4
J-118B	6

組み立てに必要な寸法一覧 (組立手順で説明するジョイントの取付位置等の寸法です)	
寸法 (ア)	80mm
寸法 (イ)	377mm
寸法 (ウ)	377mm
寸法 (エ)	425mm
寸法 (オ)	113mm
寸法 (カ)	288mm

## 植物棚(ラージB タイプ②) サイズ(外寸) 幅 2,510 × 奥行き 980 × 高さ 2,080 mm の場合

イレクター概算材料代 ¥13,100

### 必要なイレクター材料

パイプ		
	サイズ	本数
パイプ A	2500mm	3
パイプ B	900mm	5
パイプ C	2000mm	4
パイプ D	450mm	8
イレクター専用サンアロー接着液		100ml

ジョイント	
品番	個数
J-12B	4
J-13B	5
J-26	8
J-49	10
J-114	4
J-118B	6

組み立てに必要な寸法一覧 (組立手順で説明するジョイントの取付位置等の寸法です)	
寸法 (ア)	135mm
寸法 (イ)	458mm
寸法 (ウ)	491mm
寸法 (エ)	425mm
寸法 (オ)	168mm
寸法 (カ)	288mm

# 植物棚(ラージB タイプ)の組立手順

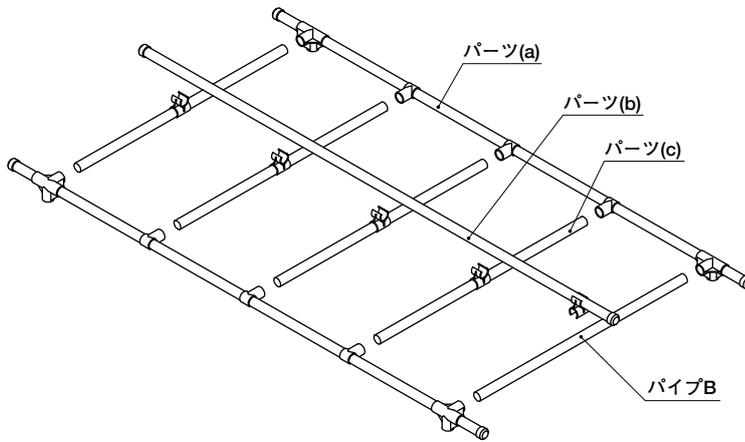


## 1 棚の組み立て

棚を組み立てましょう。

棚は、下図のように4つのパーツで構成されています。

まず、それぞれのパーツを製作し、次にそれらのパーツを組み合わせて棚を完成させます。

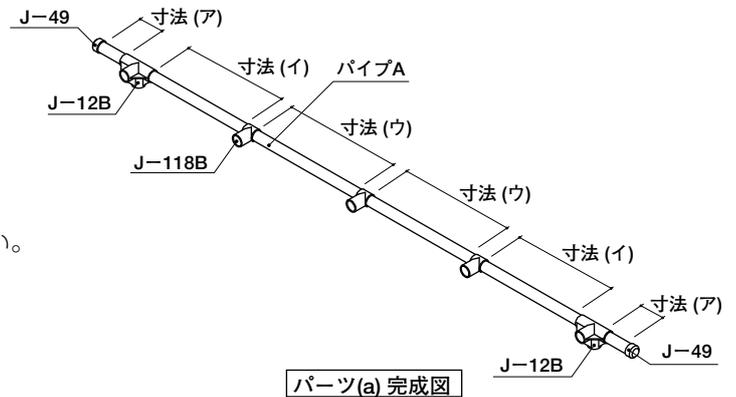


### 1-1. パーツ(a)の組み立て

棚を構成するパーツのうちパーツ(a)を組み立てましょう。下の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

パイプAにジョイントJ-118Bを3個通します。  
パイプAの両端からジョイントJ-12Bを1個ずつ通します。  
パイプAの両端にジョイントJ-49をはめます。  
ジョイントを指定寸法(P16参照)の位置に合わせ、ジョイントの向きに注意して接着してください。

パーツ(a)は、同じものを合計2セット製作してください。

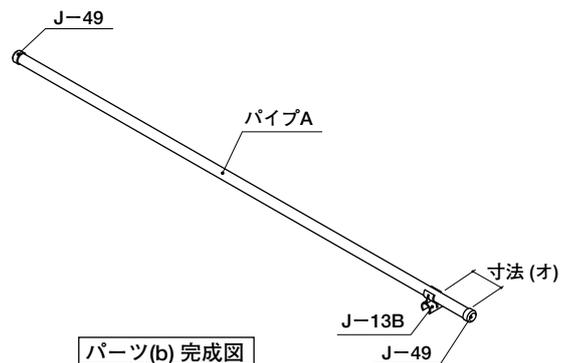


### 1-2. パーツ(b)の組み立て

棚を構成するパーツのうちパーツ(b)を組み立てましょう。右の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

パイプAの両端にジョイントJ-49をはめます。  
次に、ジョイントJ-13Bを指定寸法(P16参照)の位置に合わせはめ込み接着してください。  
ジョイントJ-13Bは、幅の狭い方をパイプに取り付けてください。

パーツ(b)は、1セット製作してください。

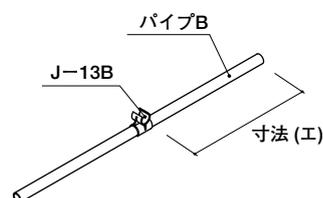


### 1-3. パーツ(c)の組み立て

棚を構成するパーツのうちパーツ(c)を組み立てましょう。右の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

パイプBにジョイントJ-13Bを指定寸法(P16参照)の位置に合わせ、接着してください。  
ジョイントJ-13Bは、幅の広い方をパイプに取り付けてください。

パーツ(c)は、同じものを合計4セット製作してください。

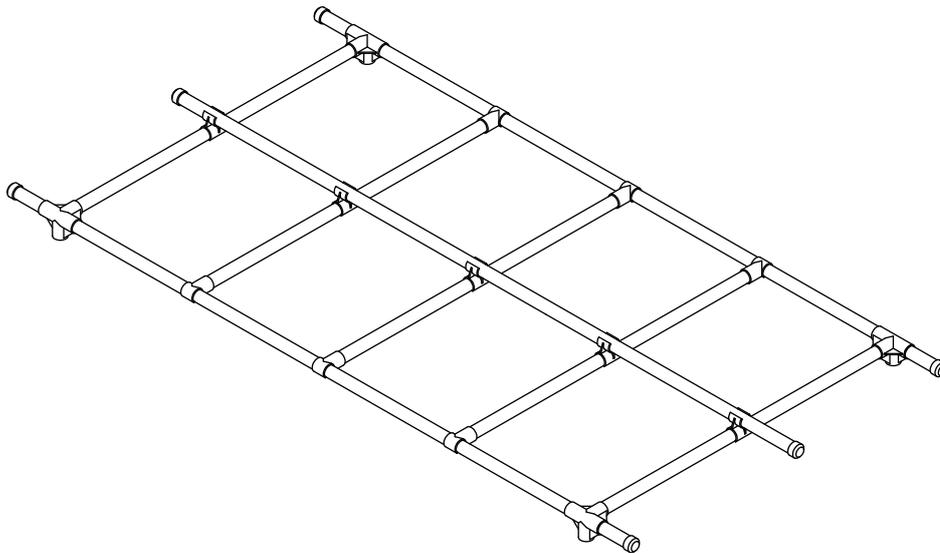
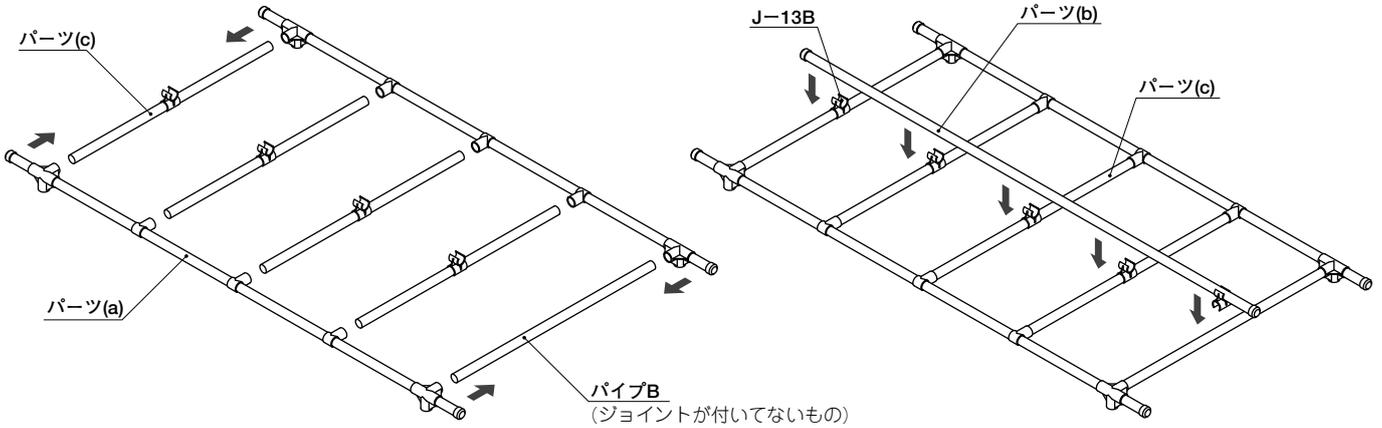


# 植物棚(ラージBタイプ)の組立手順

## 1-4. 各パーツの連結

前項で組み立てた4つのパーツを連結して棚を完成させましょう。  
下の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

- ①. パーツ(a)2セットを、パーツ(c)4セットとパイプB (1本)で連結してください。  
接着は次の工程で行ないますので、ここでは接着しないでください。
- ②. ①で組み立てたものにパーツ(b)1セットを取り付けてください。  
パーツ(b)を下図のように上からパーツ(c)のジョイントJ-13Bにはめ込んでください。  
ねじれ・傾きがないかを確認して、連結部分全て接着してください。



これで棚の完成です。

棚 完成図

# 植物棚(ラージB タイプ)の組立手順

## 2 脚と筋かいの組み立て

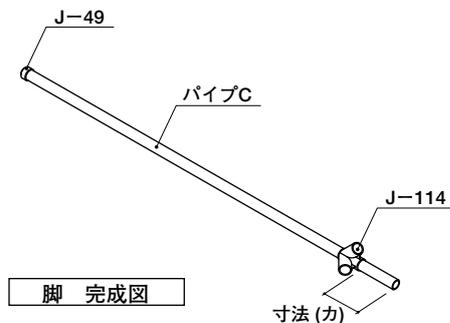
棚が完成したら、次に脚と筋かいを組み立てましょう。

### 2-1. 脚の組み立て

脚を組み立てましょう。

パイプCの片側にジョイントJ-49を接着します。指定寸法(P16参照)の位置に合わせ、ジョイントJ-114をはめ込み接着してください。

脚は、同じものを合計4セット製作してください。

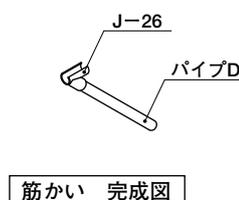


### 2-2. 筋かいの組み立て

筋かいを組み立てましょう。

パイプDの片側にジョイントJ-26を接着します。

筋かいは、同じものを合計8セット製作してください。

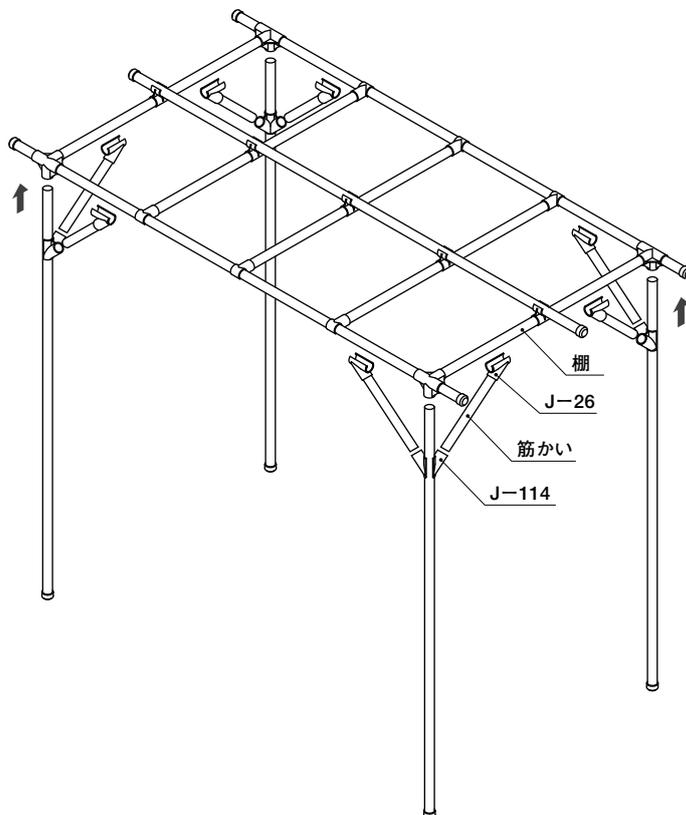


## 3 脚と筋かいの取り付け

脚が完成したら、1で組み立てた棚に脚と筋かいを取り付けましょう。

脚を下図のように棚の4角に差し込んでください。ジョイントJ-114の割れている方が外側にくるように差し込んでください。次に、筋かい(8本)をジョイントJ-114に差し込み、ジョイントJ-26を棚にはめ込みます。

筋かいの取り付けは木ハンマー又は、プラスチックハンマーで叩いてはめれば楽に入ります。



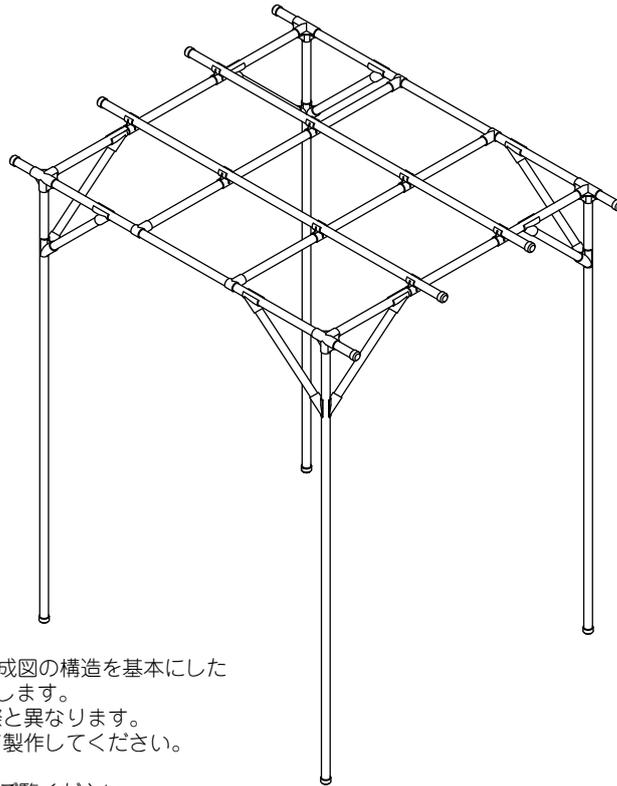
## 4 接着

脚と筋かいはめましたら、パイプがジョイントに完全にはまっているか、ねじれていないかを確認して、接着してください。これで植物棚(ラージB タイプ)の完成です。

## 5 脚の固定

植物棚が完成しましたら、設置場所の地面に脚を30cm埋め込んで固定してください。(コンクリートで固定するのがベストです)

# ●植物棚(ミドルタイプ)



植物棚(ミドルタイプ)は、右の完成図の構造を基本にした3サイズの材料表を下にご紹介いたします。完成図の幅と奥行きは、実際と異なります。組み立ての際は、サイズを確認して製作してください。

また、組立手順についてはP21~をご覧ください。

## 植物棚(ミドルタイプ①) サイズ(外寸) 幅 1,210 × 奥行き 1,280 × 高さ 2,580 mm の場合

イレクター概算材料代 ¥13,100

### 必要なイレクター材料

パイプ		
	サイズ	本数
パイプ A	1200mm	4
パイプ B	1200mm	4
パイプ C	2500mm	4
パイプ D	450mm	8
イレクター専用サンアロー接着液		100ml

ジョイント		
品番	個数	
J-12B	4	
J-13B	8	
J-26	8	
J-49	12	
J-114	4	
J-118B	4	

組み立てに必要な寸法一覧 (組立手順で説明するジョイントの取付位置等の寸法です)	
寸法(ア)	0mm
寸法(イ)	308mm
寸法(ウ)	286mm
寸法(エ)	368mm
寸法(オ)	364mm
寸法(カ)	33mm
寸法(キ)	288mm

## 植物棚(ミドルタイプ②) サイズ(外寸) 幅 1,510 × 奥行き 1,280 × 高さ 2,580 mm の場合

イレクター概算材料代 ¥13,500

### 必要なイレクター材料

パイプ		
	サイズ	本数
パイプ A	1500mm	4
パイプ B	1200mm	4
パイプ C	2500mm	4
パイプ D	450mm	8
イレクター専用サンアロー接着液		100ml

ジョイント		
品番	個数	
J-12B	4	
J-13B	8	
J-26	8	
J-49	12	
J-114	4	
J-118B	4	

組み立てに必要な寸法一覧 (組立手順で説明するジョイントの取付位置等の寸法です)	
寸法(ア)	80mm
寸法(イ)	336mm
寸法(ウ)	370mm
寸法(エ)	368mm
寸法(オ)	364mm
寸法(カ)	113mm
寸法(キ)	288mm

## 植物棚(ミドルタイプ③) サイズ(外寸) 幅 2,010 × 奥行き 1,280 × 高さ 2,580 mm の場合

イレクター概算材料代 ¥14,200

### 必要なイレクター材料

パイプ		
	サイズ	本数
パイプ A	2000mm	4
パイプ B	1200mm	4
パイプ C	2500mm	4
パイプ D	450mm	8
イレクター専用サンアロー接着液		100ml

ジョイント		
品番	個数	
J-12B	4	
J-13B	8	
J-26	8	
J-49	12	
J-114	4	
J-118B	4	

組み立てに必要な寸法一覧 (組立手順で説明するジョイントの取付位置等の寸法です)	
寸法(ア)	100mm
寸法(イ)	500mm
寸法(ウ)	502mm
寸法(エ)	368mm
寸法(オ)	364mm
寸法(カ)	133mm
寸法(キ)	288mm

●材料代にパイプカット代金は含まれておりません。また、イレクター売場において商品が陳列されていない場合は、販売店にご注文いただければお取り寄せいたします。

# 植物棚(ミドルタイプ)の組立手順

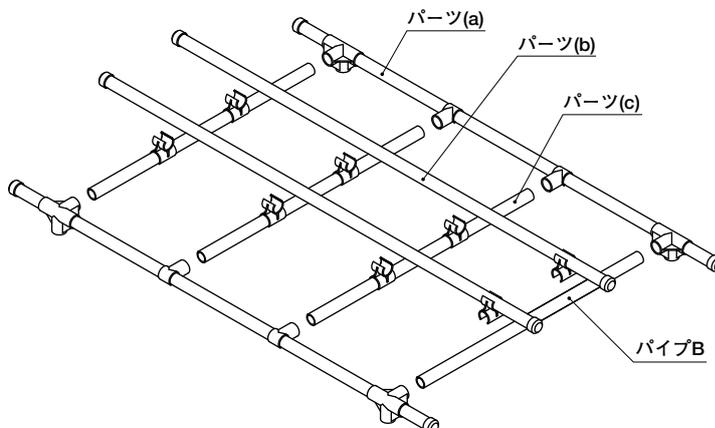


## 1 棚の組み立て

棚を組み立てましょう。

棚は、下図のように4つのパーツで構成されています。

まず、それぞれのパーツを製作し、次にそれらのパーツを組み合わせて棚を完成させます。

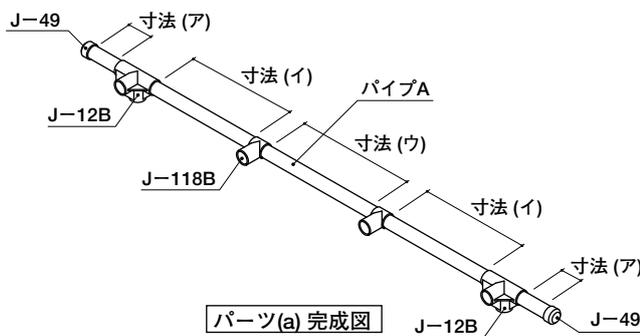


### 1-1. パーツ(a)の組み立て

棚を構成するパーツのうちパーツ(a)を組み立てましょう。下の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

パイプAにジョイントJ-118Bを2個通します。  
パイプAの両端からジョイントJ-12Bを1個ずつ通します。  
パイプAの両端にジョイントJ-49をはめます。  
ジョイントを指定寸法(P20参照)の位置に合わせ、ジョイントの向きに注意して接着してください。

パーツ(a)は、同じものを2セット製作してください。

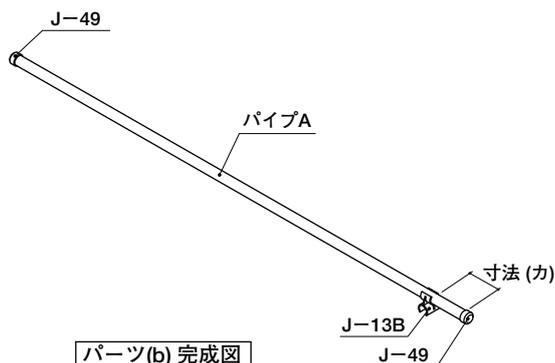


### 1-2. パーツ(b)の組み立て

棚を構成するパーツのうちパーツ(b)を組み立てましょう。右の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

パイプAの両端にジョイントJ-49をはめます。  
次に、ジョイントJ-13Bを指定寸法(P20参照)の位置に合わせはめ込み接着してください。  
ジョイントJ-13Bは、幅の狭い方をパイプに取り付けてください。

パーツ(b)は、同じものを合計2セット製作してください。

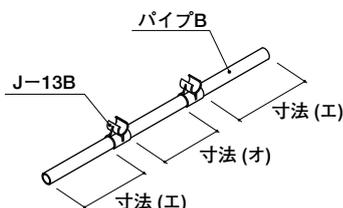


### 1-3. パーツ(c)の組み立て

棚を構成するパーツのうちパーツ(c)を組み立てましょう。右の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

パイプBにジョイントJ-13Bを指定寸法(P20参照)の位置に合わせ、ジョイントの向きに注意して接着してください。  
ジョイントJ-13Bは、幅の広い方をパイプに取り付けてください。

パーツ(c)は、同じものを合計3セット製作してください。

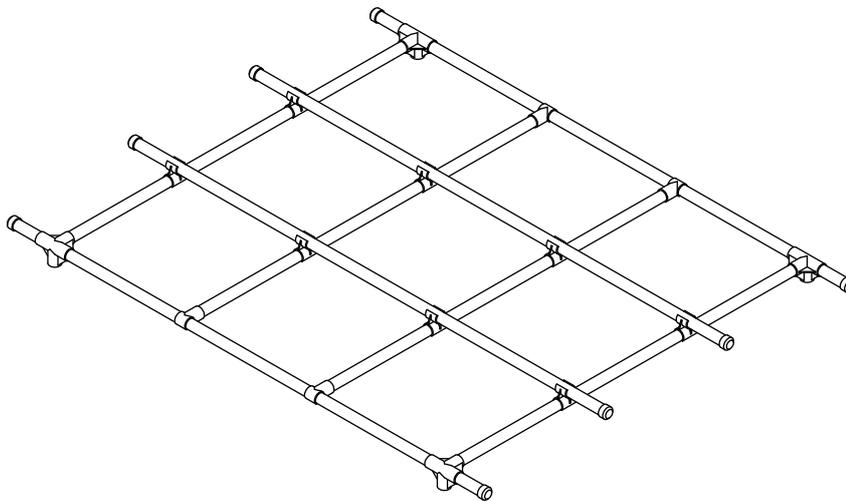
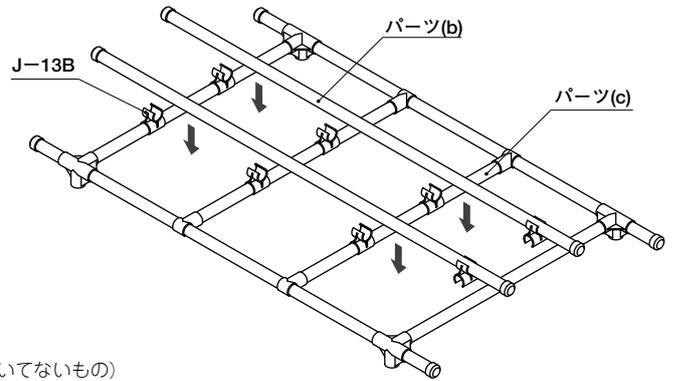
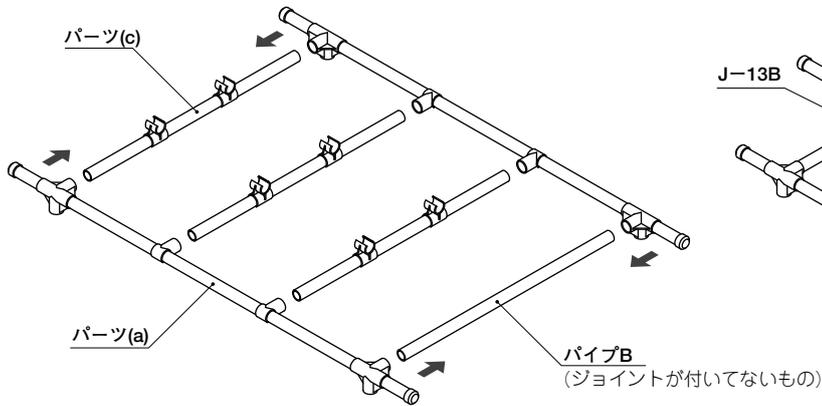


# 植物棚(ミドルタイプ)の組立手順

## 1-4. 各パーツの連結

前項で組み立てた4つのパーツを連結して棚を完成させましょう。  
下の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

- ①. パーツ(a)2セットを、パーツ(c)3セットとパイプB (1本)で連結してください。  
接着は次の工程で行ないますので、ここでは接着しないでください。
- ②. ①で組み立てたものにパーツ(b)2セットを取り付けてください。  
パーツ(b)を下図のように上からパーツ(c)のジョイントJ-13Bにはめ込んでください。  
ねじれ・傾きがないかを確認して、連結部分全て接着してください。



これで棚の完成です。

棚 完成図

# 植物棚(ミドルタイプ)の組立手順

## 2 脚と筋かいの組み立て

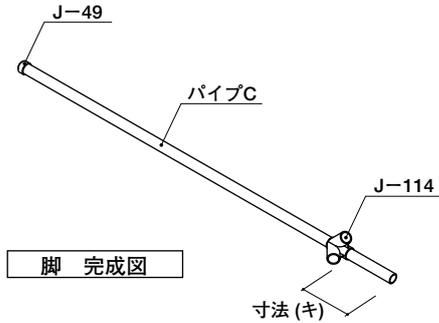
棚が完成したら、次に脚と筋かいを組み立てましょう。

### 2-1. 脚の組み立て

脚を組み立てましょう。

パイプCの片側にジョイントJ-49を接着します。指定寸法(P20参照)の位置に合わせ、ジョイントJ-114をはめ込み接着してください。

脚は、同じものを合計4セット製作してください。

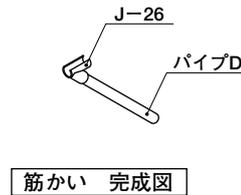


### 2-2. 筋かいの組み立て

筋かいを組み立てましょう。

パイプDの片側にジョイントJ-26を接着します。

筋かいは、同じものを合計8セット製作してください。

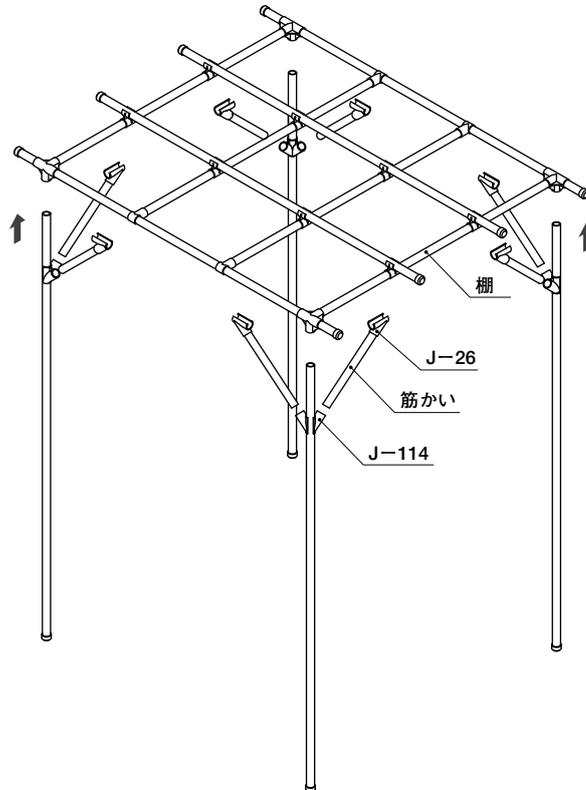


## 3 脚と筋かいの取り付け

脚が完成したら、1で組み立てた棚に脚と筋かいを取り付けましょう。

脚を下図のように棚の4角に差し込んでください。ジョイントJ-114の割れている方が外側にくるように差し込んでください。次に、筋かい(8本)をジョイントJ-114に差し込み、ジョイントJ-26を棚にはめ込みます。

筋かいの取り付けは木ハンマー又は、プラスチックハンマーで叩いてはめれば楽に入ります。



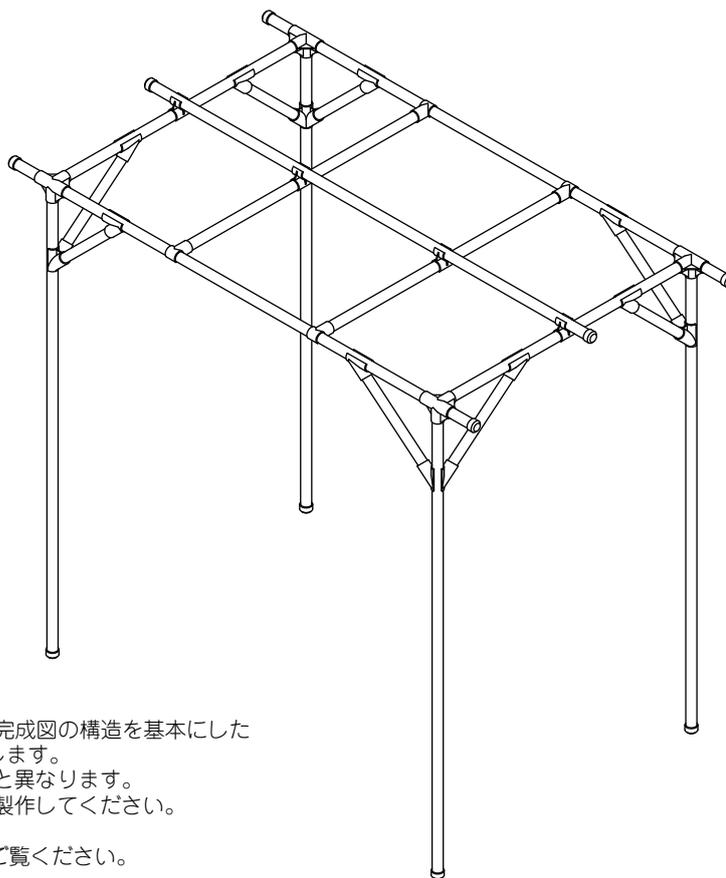
## 4 接着

脚と筋かいはめましたら、パイプがジョイントに完全にはまっているか、ねじれていないかを確認して、接着してください。これで植物棚(ミドルタイプ)の完成です。

## 5 脚の固定

植物棚が完成しましたら、設置場所の地面に脚を30cm埋め込んで固定してください。(コンクリートで固定するのがベストです)

# ●植物棚(スモールタイプ)



植物棚(スモールタイプ)は、右の完成図の構造を基本にした2サイズの材料表を下にご紹介いたします。完成図の幅と奥行きの比率は、実際と異なります。組み立ての際は、サイズを確認して製作してください。

また、組立手順についてはP25~をご覧ください。

## 植物棚(スモールタイプ①) サイズ(外寸) 幅 1,210 × 奥行き 980 × 高さ 2,080 mm の場合

イレクター概算材料代 ¥11,100

### 必要なイレクター材料

パイプ		
	サイズ	本数
パイプ A	1200mm	3
パイプ B	900mm	4
パイプ C	2000mm	4
パイプ D	450mm	8
イレクター専用サンアロー接着液		100ml

ジョイント		
品番	個数	
J-12B	4	
J-13B	4	
J-26	8	
J-49	10	
J-114	4	
J-118B	4	

組み立てに必要な寸法一覧 (組立手順で説明するジョイントの取付位置等の寸法です)	
寸法(ア)	0mm
寸法(イ)	300mm
寸法(ウ)	302mm
寸法(エ)	425mm
寸法(オ)	33mm
寸法(カ)	288mm

## 植物棚(スモールタイプ②) サイズ(外寸) 幅 1,510 × 奥行き 980 × 高さ 2,080 mm の場合

イレクター概算材料代 ¥11,400

### 必要なイレクター材料

パイプ		
	サイズ	本数
パイプ A	1500mm	3
パイプ B	900mm	4
パイプ C	2000mm	4
パイプ D	450mm	8
イレクター専用サンアロー接着液		100ml

ジョイント		
品番	個数	
J-12B	4	
J-13B	4	
J-26	8	
J-49	10	
J-114	4	
J-118B	4	

組み立てに必要な寸法一覧 (組立手順で説明するジョイントの取付位置等の寸法です)	
寸法(ア)	80mm
寸法(イ)	336mm
寸法(ウ)	370mm
寸法(エ)	425mm
寸法(オ)	113mm
寸法(カ)	288mm

# 植物棚(スモールタイプ)の組立手順

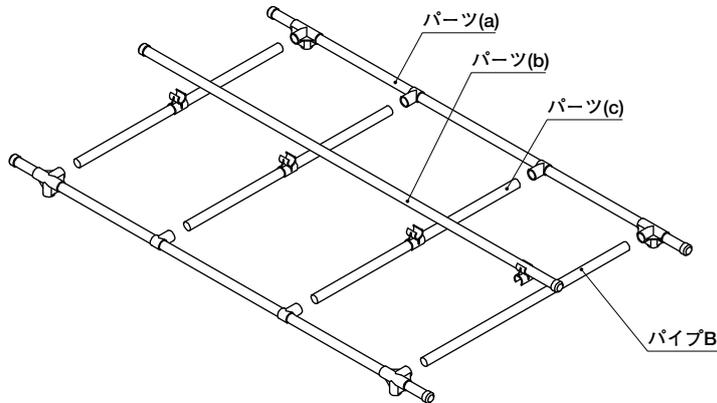


## 1 棚の組み立て

棚を組み立てましょう。

棚は、下図のように4つのパーツで構成されています。

まず、それぞれのパーツを製作し、次にそれらのパーツを組み合わせて棚を完成させます。



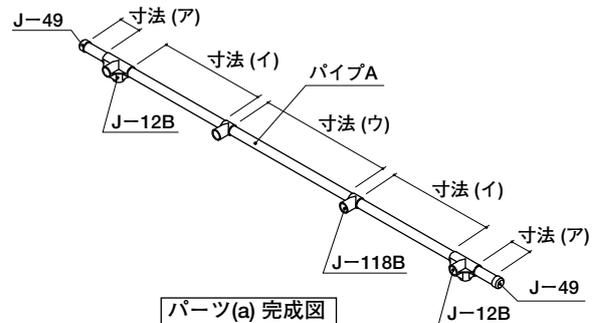
### 1-1. パーツ(a)の組み立て

棚を構成するパーツのうちパーツ(a)を組み立てましょう。下の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

パイプAにジョイントJ-118Bを2個通します。  
パイプAの両端からジョイントJ-12Bを1個ずつ通します。

パイプAの両端にジョイントJ-49をはめます。  
ジョイントを指定寸法(P24参照)の位置に合わせ、  
ジョイントの向きに注意して接着してください。

パーツ(a)は、同じものを合計2セット製作してください。

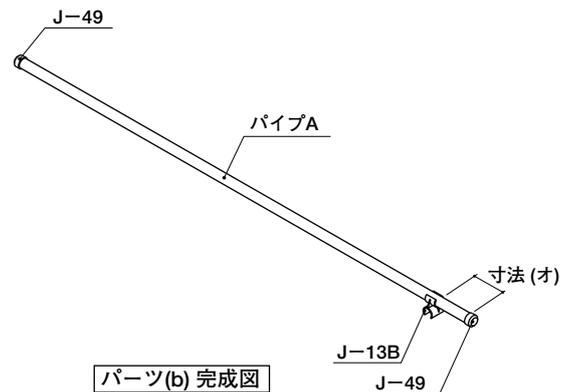


### 1-2. パーツ(b)の組み立て

棚を構成するパーツのうちパーツ(b)を組み立てましょう。  
右の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

パイプAの両端にジョイントJ-49をはめます。  
次に、ジョイントJ-13Bを指定寸法(P24参照)の位置に合わせ  
はめ込み接着してください。  
ジョイントJ-13Bは、幅の狭い方をパイプに取り付けてください。

パーツ(b)は、1セット製作してください。

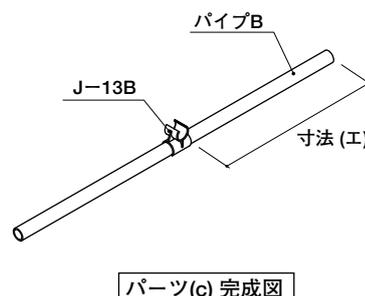


### 1-3. パーツ(c)の組み立て

棚を構成するパーツのうちパーツ(c)を組み立てましょう。  
右の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

パイプBにジョイントJ-13Bを指定寸法(P24参照)の位置に  
合わせ、接着してください。  
ジョイントJ-13Bは、幅の広い方をパイプに取り付けてください。

パーツ(c)は、同じものを合計3セット製作してください。

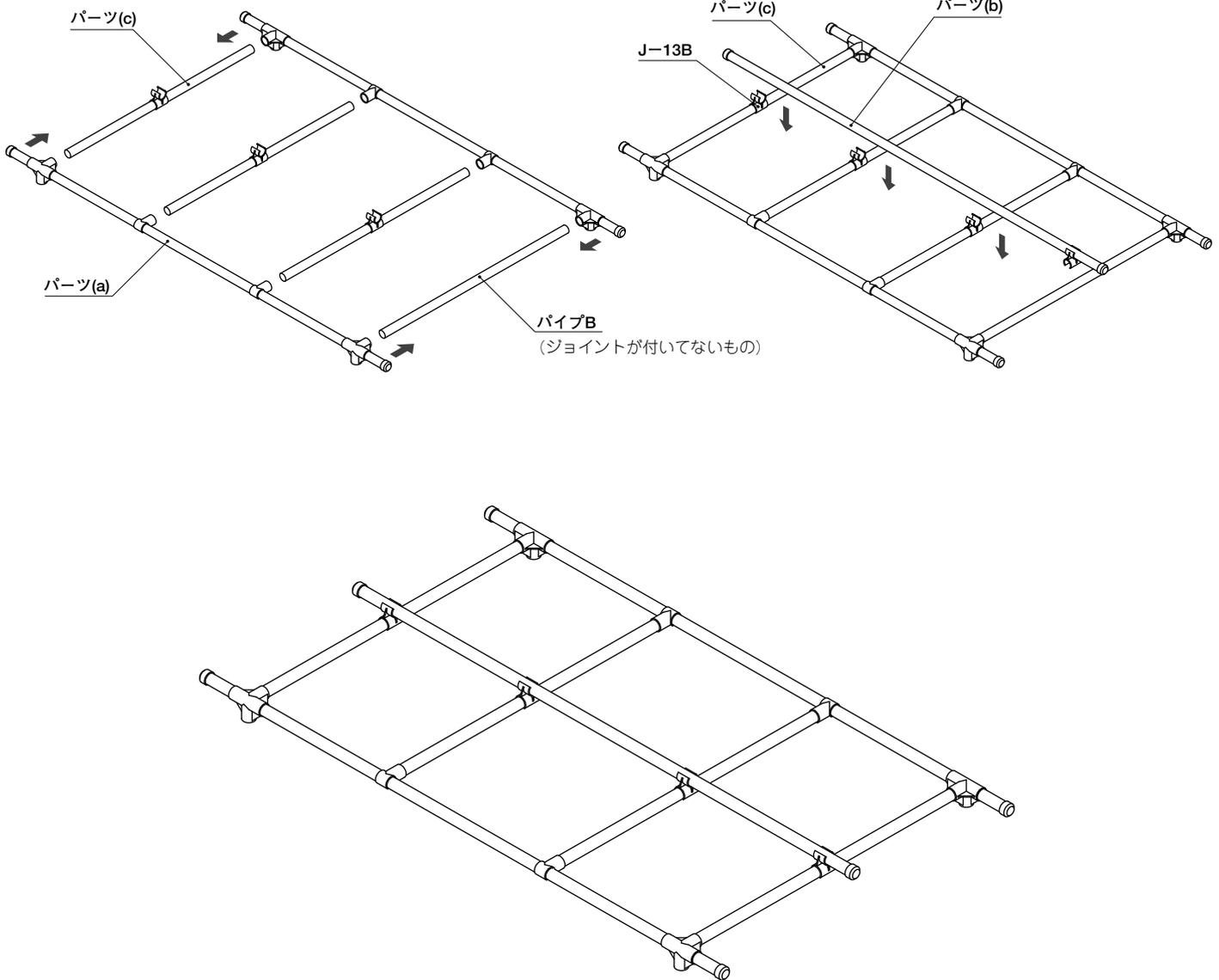


# 植物棚(スモールタイプ)の組立手順

## 1-4. 各パーツの連結

前項で組み立てた4つのパーツを連結して棚を完成させましょう。  
下の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

- ①. パーツ(a)2セットを、パーツ(c)3セットとパイプB (1本)で連結してください。  
接着は次の工程で行ないますので、ここでは接着しないでください。
- ②. ①で組み立てたものにパーツ(b)1セットを取り付けてください。  
パーツ(b)を下図のように上からパーツ(c)のジョイントJ-13Bにはめ込んでください。  
ねじれ・傾きがないかを確認して、連結部分全て接着してください。



これで棚の完成です。

棚 完成図

# 植物棚(スモールタイプ)の組立手順

## 2 脚と筋かいの組み立て

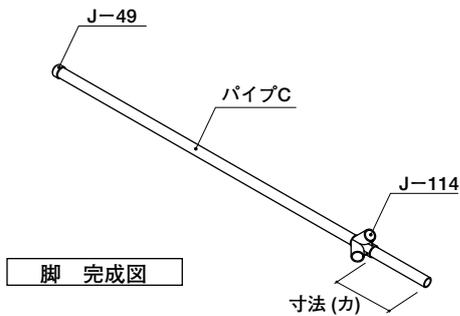
棚が完成したら、次に脚と筋かいを組み立てましょう。

### 2-1. 脚の組み立て

脚を組み立てましょう。

パイプCの片側にジョイントJ-49を接着します。指定寸法(P24参照)の位置に合わせ、ジョイントJ-114をはめ込み接着してください。

脚は、同じものを合計4セット製作してください。

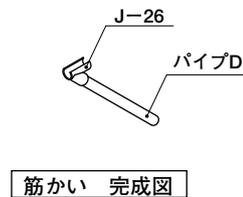


### 2-2. 筋かいの組み立て

筋かいを組み立てましょう。

パイプDの片側にジョイントJ-26を接着します。

筋かいは、同じものを合計8セット製作してください。

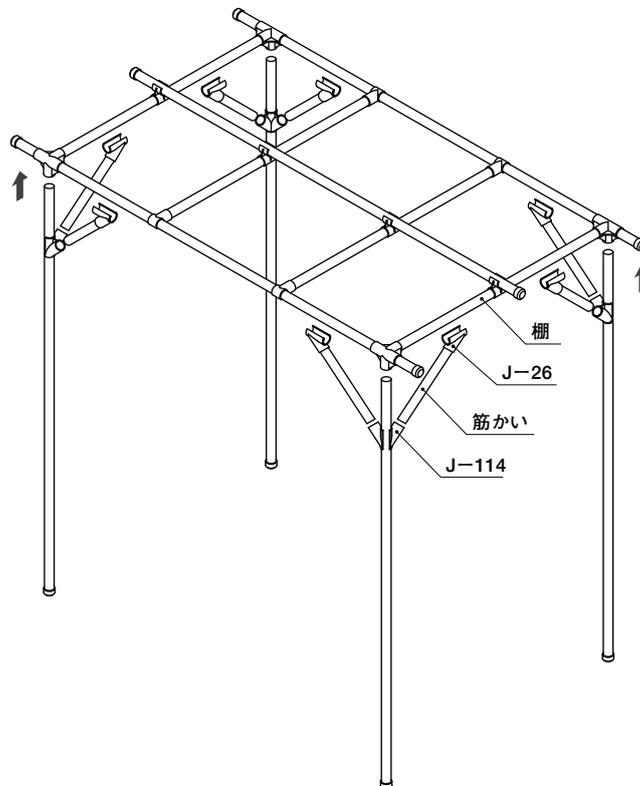


## 3 脚と筋かいの取り付け

脚が完成したら、1で組み立てた棚に脚と筋かいを取り付けましょう。

脚を下図のように棚の4角に差し込んでください。ジョイントJ-114の割れている方が外側にくるように差し込んでください。次に、筋かい(8本)をジョイントJ-114に差し込み、ジョイントJ-26を棚にはめ込みます。

筋かいの取り付けは木ハンマー又は、プラスチックハンマーで叩いてはめれば楽に入ります。



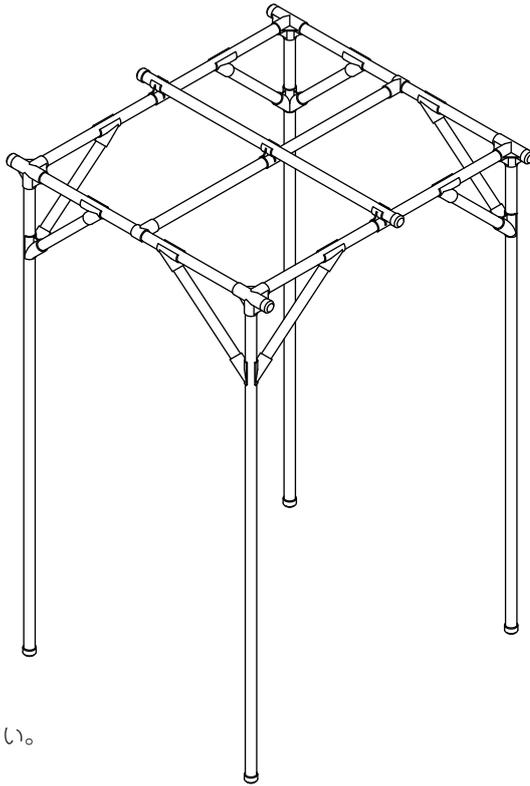
## 4 接着

脚と筋かいはめましたら、パイプがジョイントに完全にはまっているか、ねじれていないかを確認して、接着してください。これで植物棚(スモールタイプ)の完成です。

## 5 脚の固定

植物棚が完成しましたら、設置場所の地面に脚を30cm埋め込んで固定してください。(コンクリートで固定するのがベストです)

# ●植物棚(ミニタイプ)



組立手順についてはP29~をご覧ください。

植物棚(ミニタイプ) サイズ(外寸) 幅 910 × 奥行き 980 × 高さ 2,080mm

イレクター概算材料代 ¥9,600

## 必要なイレクター材料

パイプ		
	サイズ	本数
パイプ A	900mm	6
パイプ B	2000mm	4
パイプ C	300mm	8
イレクター専用サンアロー接着液		50ml

ジョイント	
品番	個数
J-12B	4
J-13B	3
J-26	8
J-49	10
J-114	4
J-118B	2

# 植物棚(ミニタイプ)の組立手順

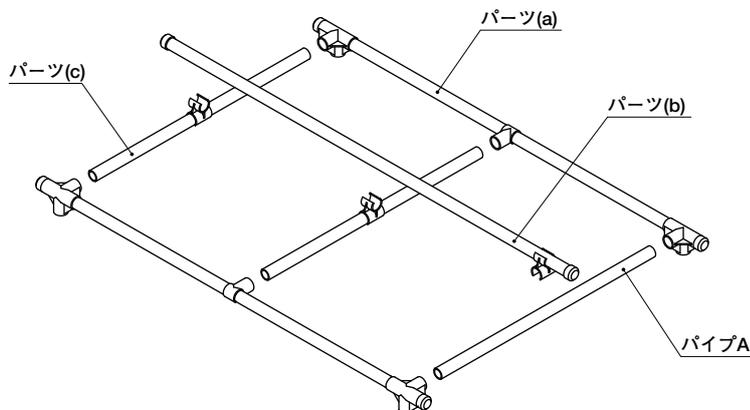


## 1 棚の組み立て

棚を組み立てましょう。

棚は、下図のように4つのパーツで構成されています。

まず、それぞれのパーツを製作し、次にそれらのパーツを組み合わせて棚を完成させます。

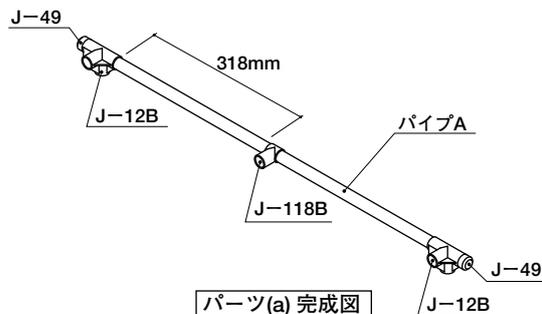


### 1-1. パーツ(a)の組み立て

棚を構成するパーツのうちパーツ(a)を組み立てましょう。下の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

パイプAにジョイントJ-118Bを1個通します。  
パイプAの両端からジョイントJ-12Bを1個ずつ通します。  
パイプAの両端にジョイントJ-49をはめ、接着します。  
ジョイントJ-12Bは、ジョイントJ-49と間隔を開けずに、  
また、ジョイントJ-118Bは右図の寸法の位置に合わせ  
ジョイントの向きに注意して接着してください。

パーツ(a)は、同じものを合計2セット製作してください。

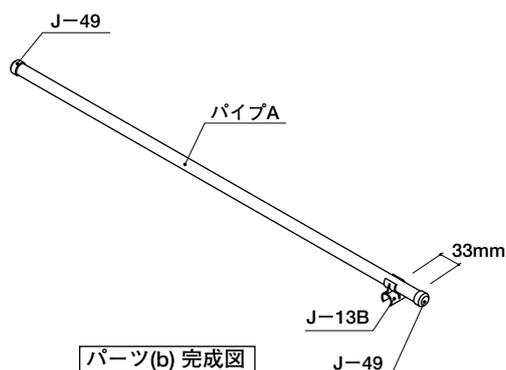


### 1-2. パーツ(b)の組み立て

棚を構成するパーツのうちパーツ(b)を組み立てましょう。  
右の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

パイプAの両端にジョイントJ-49をはめます。  
次に、ジョイントJ-13Bを右図の寸法の位置に合わせはめ  
込み接着してください。  
ジョイントJ-13Bは、幅の狭い方をパイプに取り付けて  
ください。

パーツ(b)は、1セット製作してください。

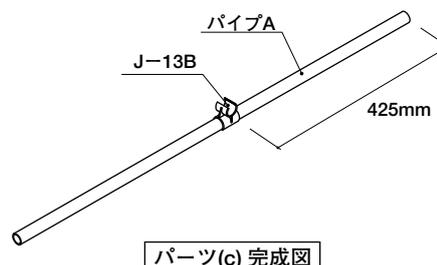


### 1-3. パーツ(c)の組み立て

棚を構成するパーツのうちパーツ(c)を組み立てましょう。  
右の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

パイプAにジョイントJ-13Bを右図の寸法の位置に合わせ  
接着してください。  
ジョイントJ-13Bは、幅の広い方をパイプに取り付けてください。

パーツ(c)は、同じものを合計2セット製作してください。

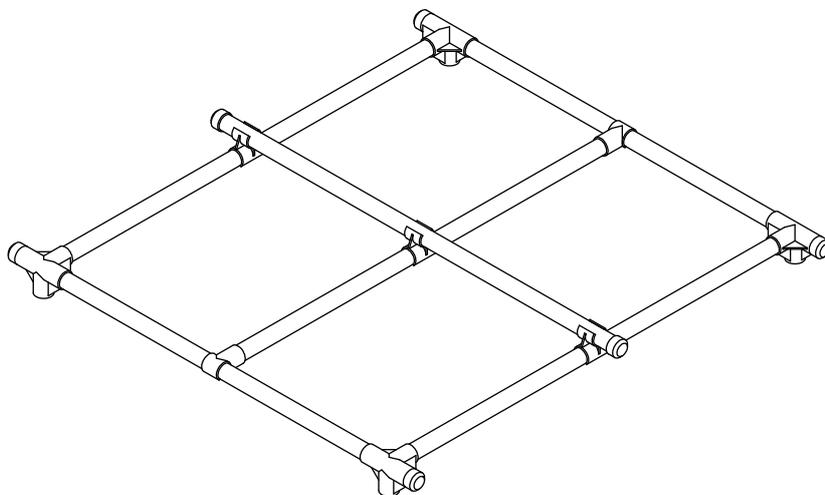
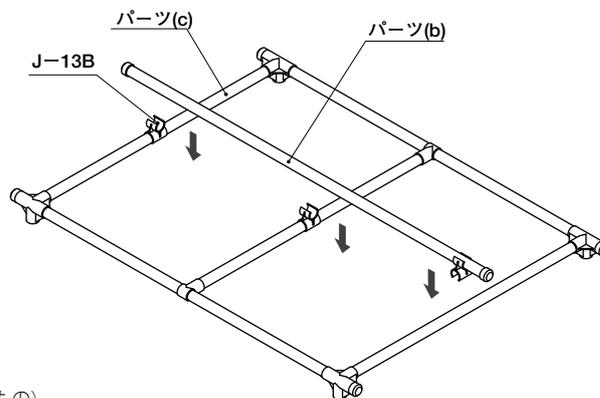
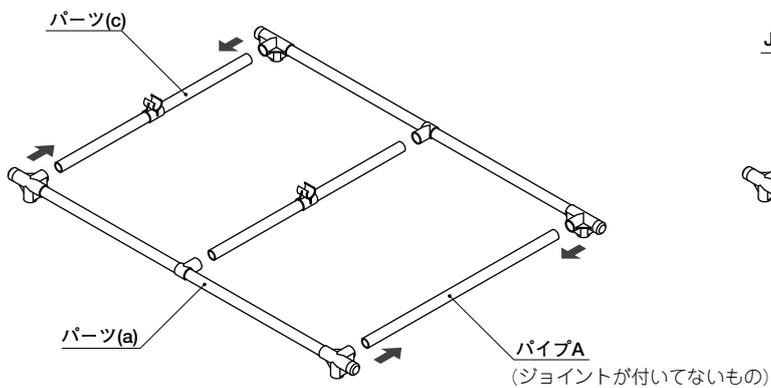


# 植物棚(ミニタイプ)の組立手順

## 1-4. 各パーツの連結

前項で組み立てた4つのパーツを連結して棚を完成させましょう。  
下の図を参照しながら手順に従って組み立ててください。

- ①. パーツ(a)2セットを、パーツ(c)2セットとパイプA (1本)で連結してください。  
接着は次の工程で行ないますので、ここでは接着しないでください。
- ②. ①で組み立てたものにパーツ(b)を取り付けてください。  
パーツ(b)を下図のように上からパーツ(c)のジョイントJ-13Bにはめ込んでください。  
ねじれ・傾きがないかを確認して、全て接着してください。



これで棚の完成です。

棚 完成図

# 植物棚(ミニタイプ)の組立手順

## 2 脚と筋かいの組み立て

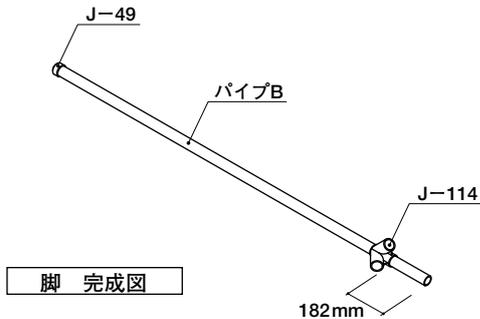
棚が完成したら、次に脚と筋かいを組み立てましょう。

### 2-1. 脚の組み立て

脚を組み立てましょう。

パイプBの片側にジョイントJ-49を接着します。下図の寸法位置に合わせ、ジョイントJ-114をはめ込み接着してください。

脚は、同じものを合計4セット製作してください。

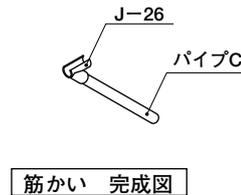


### 2-2. 筋かいの組み立て

筋かいを組み立てましょう。

パイプCの片側にジョイントJ-26を接着します。

筋かいは、同じものを合計8セット製作してください。

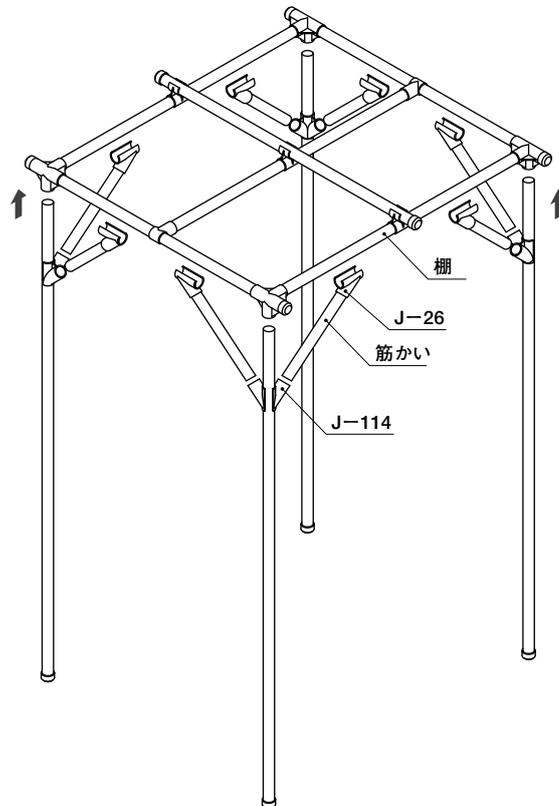


## 3 脚と筋かいの取り付け

脚が完成したら、1で組み立てた棚に脚と筋かいを取り付けましょう。

脚を下図のように棚の4角に差し込んでください。ジョイントJ-114の割れている方が外側にくるように差し込んでください。次に、筋かい(8本)をジョイントJ-114(2箇所)に差し込み、ジョイントJ-26を棚にはめ込みます。

筋かいの取り付けは木ハンマー又は、プラスチックハンマーで叩いてはめれば楽に入ります。



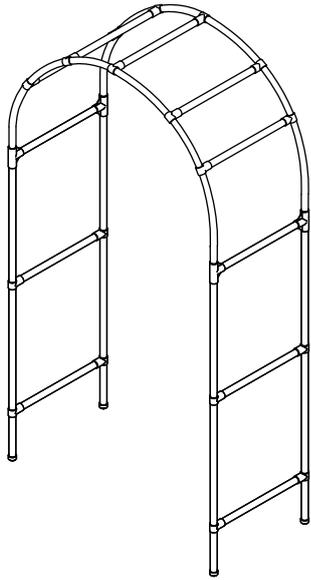
## 4 接着

脚と筋かいはめましたら、パイプがジョイントに完全にはまっているか、ねじれていないかを確認して、接着してください。これで植物棚(ミニタイプ)の完成です。

## 5 脚の固定

植物棚が完成しましたら、設置場所の地面に脚を30cm埋め込んで固定してください。(コンクリートで固定するのがベストです)

## ●バラアーチ(スタンダードタイプ)



サイズ(外寸) 幅 1,240 × 奥行き530 × 高さ 2,280mm

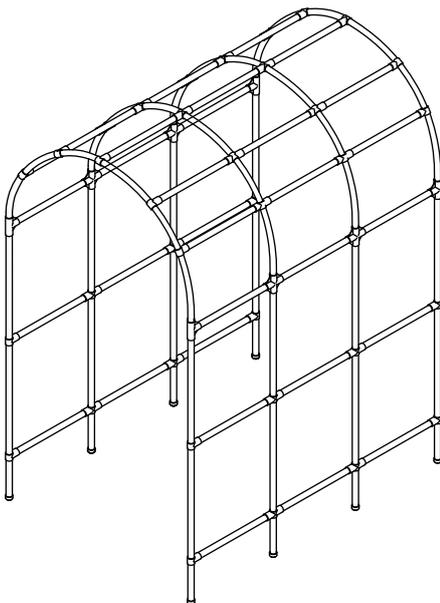
イレクター概算材料代 ¥10,500

### 必要なイレクター材料

パイプ			ジョイント	
	サイズ	本数	品番	個数
パイプ A	1500mm	4	J-7B	4
パイプ B	450mm	11	J-49	4
曲げパイプ	HMP-2184	2	J-118B	18
イレクター専用サンアロー接着液		50ml		

組立手順についてはP33~をご覧ください。

## ●バラアーチ(ロングタイプ)



サイズ(外寸) 幅 1,240 × 奥行き1,510 × 高さ 2,280 mm

イレクター概算材料代 ¥23,100

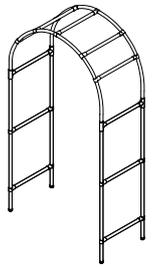
### 必要なイレクター材料

パイプ			ジョイント	
	サイズ	本数	品番	個数
パイプ A	1500mm	8	J-6B	4
パイプ B	450mm	33	J-7B	4
曲げパイプ	HMP-2184	4	J-49	8
			J-118B	18
			J-120B	18
イレクター専用サンアロー接着液		100ml		

組立手順についてはP35~をご覧ください。

●材料代にパイプカット代金は含まれておりません。また、イレクター売場において商品が陳列されていない場合は、販売店にご注文いただければお取り寄せいたします。

# バラアーチ (スタンダードタイプ) の組立手順

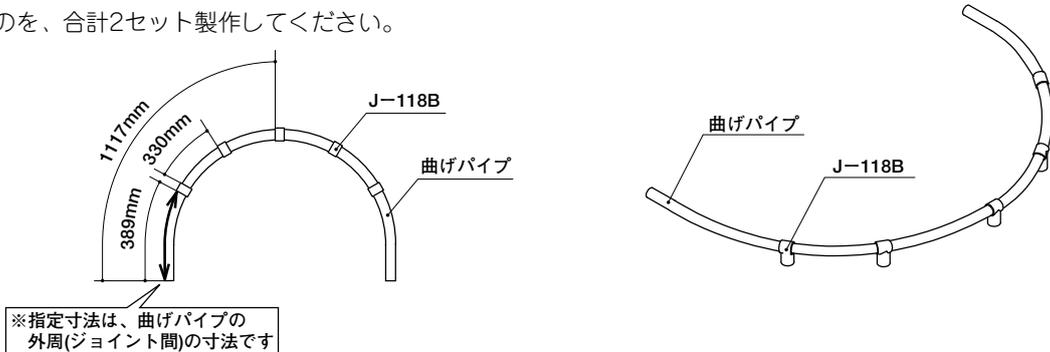


## 1 アーチの組み立て

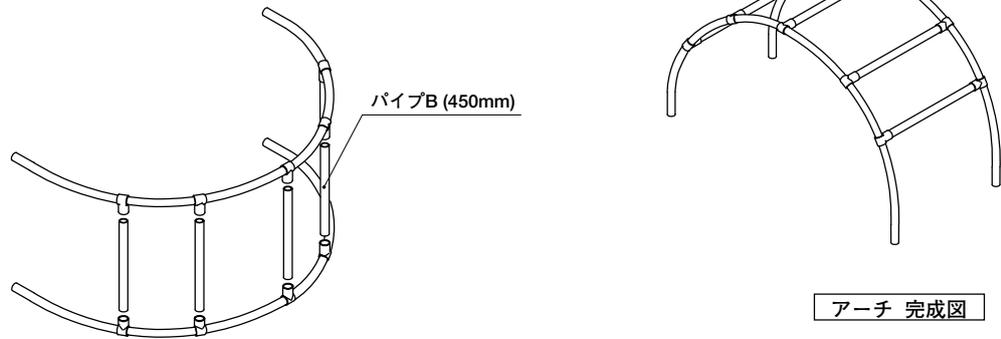
まず、アーチを組み立てましょう。

- ① 曲げパイプにジョイントJ-118Bを5個通します。  
下図の指定寸法の位置に合わせ、ジョイントの向きに注意して接着してください。

同じものを、合計2セット製作してください。



- ② ①で製作したものの(2セット)を、パイプB(5本)で連結します。  
ねじれ・傾きがないかを確認してから接着してください。

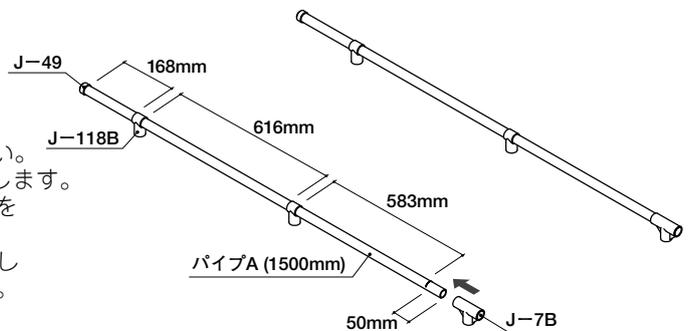


## 2 脚の組み立て

次に、脚を組み立てましょう。

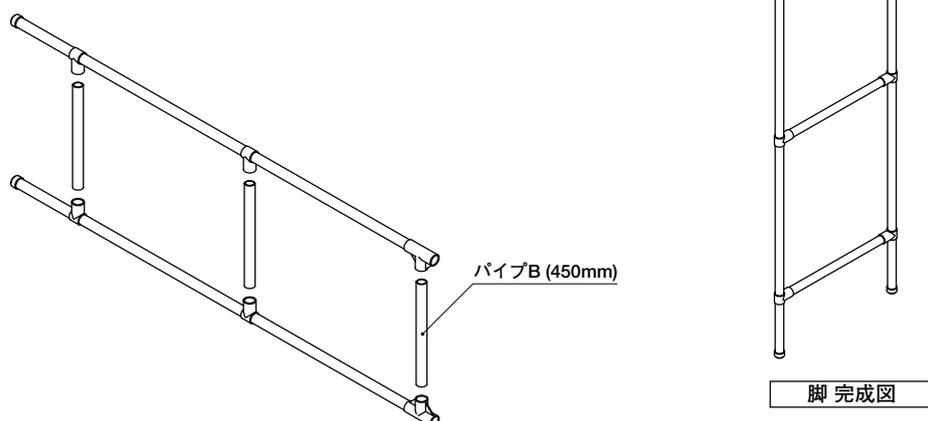
- ① パイプA にジョイントJ-118Bを2個通し、パイプの端にジョイントJ-49をはめ接着してください。反対側にジョイントJ-7Bを50mmまではめ込み接着します。この時、パイプの端から50mmのところマークをすると作業がしやすくなります。次に、ジョイントJ-118Bを指定寸法の位置まで移動しジョイントJ-7Bと同じ向きになるように接着します。

同じものを、合計4セット製作してください。



- ② ①で製作したものを、パイプB(3本)で図のように連結します。  
ねじれ・傾きがないかを確認してから接着してください。

脚は、同じものを合計2セット製作してください。



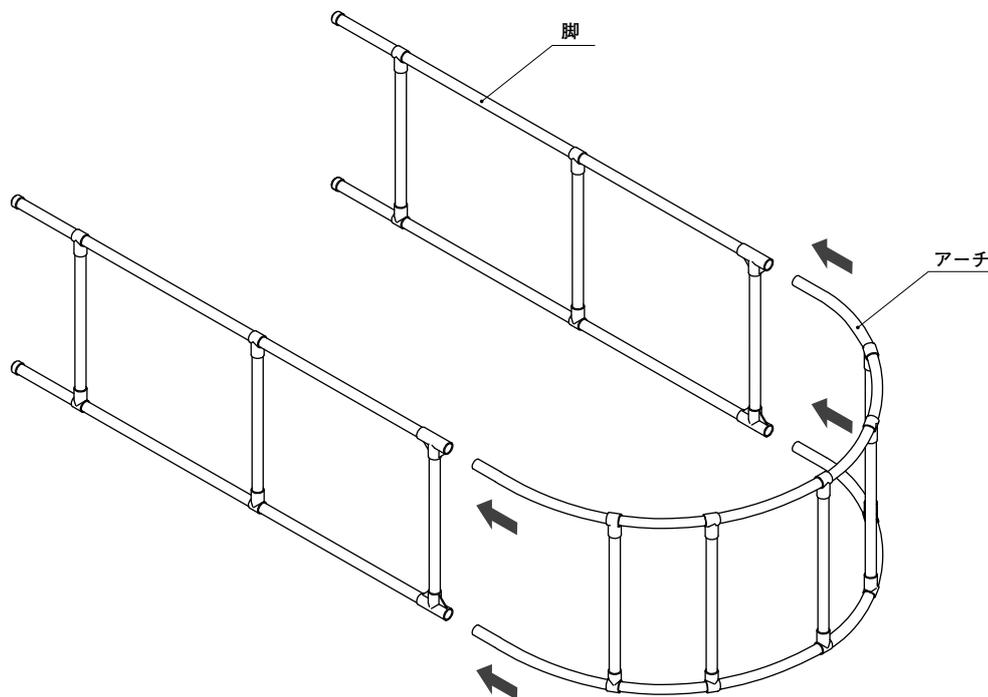
## バラアーチ(スタンダードタイプ)の組立手順

### ③ アーチと脚の取り付け

前項で組み立てたアーチと脚を取り付けましょう。

アーチを下図のように脚に差し込みます。パイプがジョイントに完全にはまっているか、ねじれていないかを確認して接着してください。

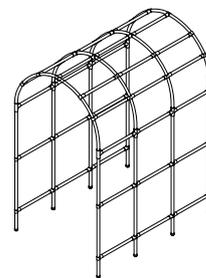
これでバラアーチ(スタンダードタイプ)の完成です。



### ④ 脚の固定

バラアーチが完成しましたら、設置場所の地面に脚を20cm埋め込んで固定してください。(コンクリートで固定するのがベストです)

# バラアーチ (ロングタイプ) の組立手順

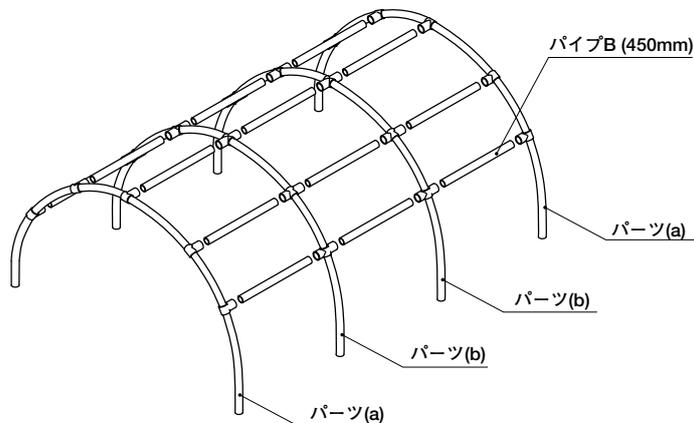


## 1 アーチの組み立て

まず、アーチを組み立てましょう。

アーチは、下図の3つのパーツで構成されています。

まず、それぞれのパーツを製作し、次にそれらのパーツを組み合わせてアーチを完成させます。

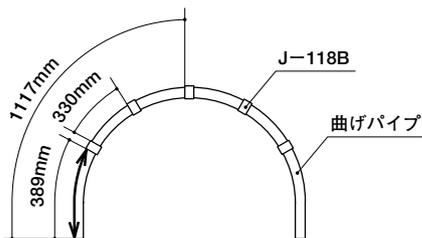


### 1-1. パーツ(a)の組み立て

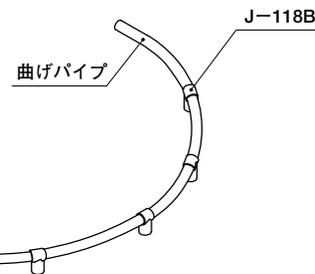
曲げパイプにジョイントJ-118Bを5個通します。

下図の寸法の位置に合わせ、ジョイントの向きに注意して接着してください。

パーツ(a)は、同じものを合計2セット製作してください。



※指定寸法は、曲げパイプの外周(ジョイント間)の寸法です



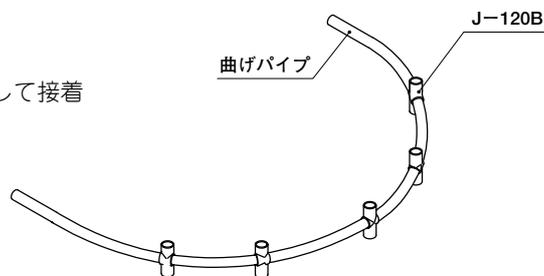
パーツ(a) 完成図

### 1-2. パーツ(b)の組み立て

曲げパイプにジョイントJ-120Bを5個通します。

パーツ(a)と同じ指定寸法の位置に合わせ、ジョイントの向きに注意して接着してください。

パーツ(b)は、同じものを合計2セット製作してください。

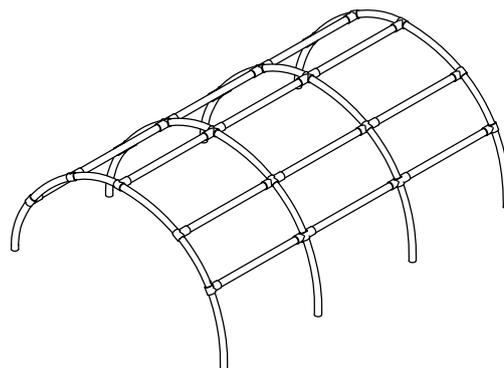
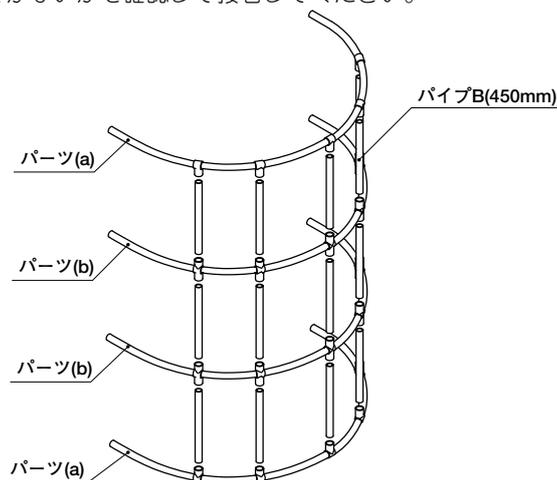


パーツ(b) 完成図

### 1-3. 各パーツの組み立て

パーツ(a)2セット・パーツ(b)2セットをパイプB(15本)で連結します。

ねじれ・傾きがないかを確認して接着してください。



アーチ 完成図

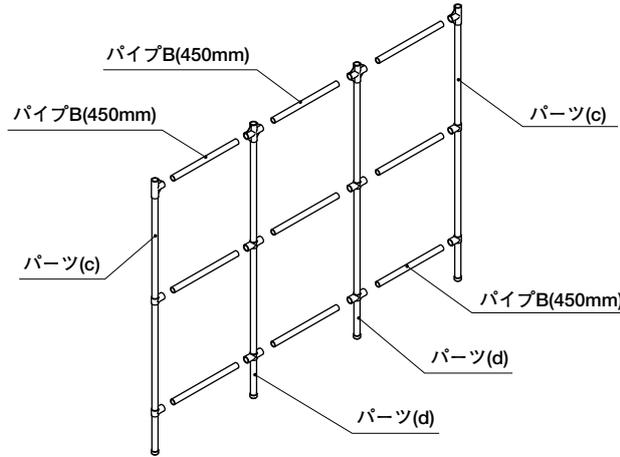
# バラアーチ (ロングタイプ) の組立手順

## 2 脚の組み立て

次に、脚を組み立てましょう。

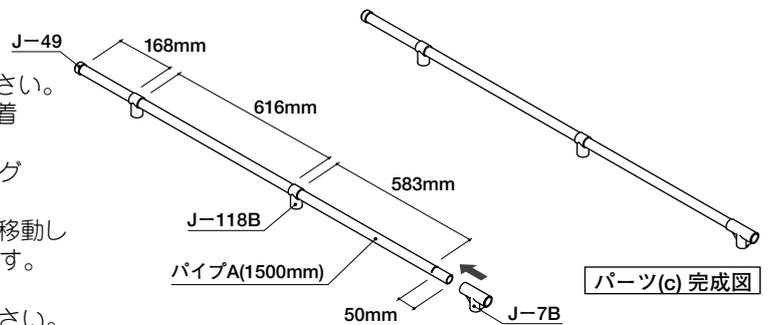
脚は、下図のように3パーツで構成されています。

まず、それぞれのパーツを製作し、次にそれらのパーツを組み合わせて脚を完成させます。



### 2-1. パーツ(c)の組み立て

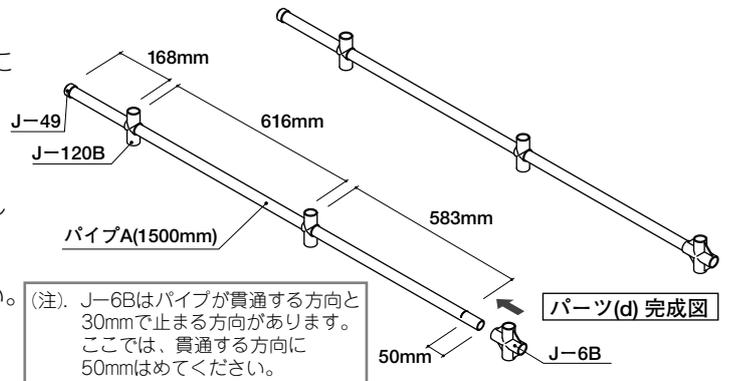
パイプA にジョイントJ-118Bを2個通し  
パイプの端にジョイントJ-49をはめ接着してください。  
反対側にジョイントJ-7Bを50mmまではめ込み接着  
します。  
この時、パイプの端から50mmのところをマーキング  
すると作業がしやすくなります。  
次に、ジョイントJ-118Bを右図の寸法の位置まで移動し  
ジョイントJ-7Bと同じ向きになるように接着します。



パーツ(c)は、同じものを合計4セット製作してください。

### 2-2. パーツ(d)の組み立て

パイプA にジョイントJ-120Bを2個通し、パイプの端に  
ジョイントJ-49をはめ接着してください。  
反対側にジョイントJ-6Bを50mmまではめ込み接着  
します。この時、パイプの端から、50mmのところを  
マーキングすると作業がしやすくなります。(注)  
次に、ジョイントJ-120Bを指定寸法の位置まで移動し  
ジョイントJ-6Bと同じ向きになるように接着します。



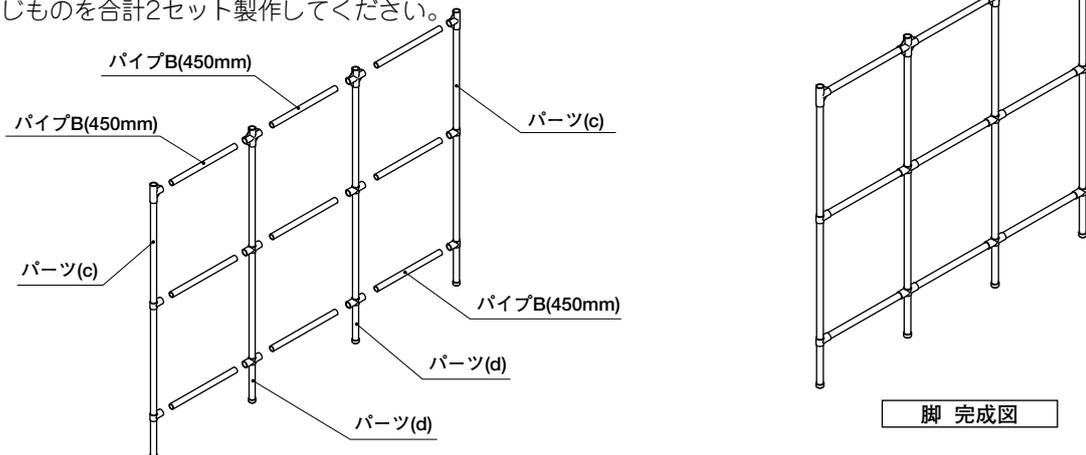
パーツ(d)は、同じものを合計4セット製作してください。

(注) J-6Bはパイプが貫通する方向と  
30mmで止まる方向があります。  
ここでは、貫通する方向に  
50mmはめてください。

### 2-3. 各パーツの組み立て

パーツ(c)2セットと、パーツ(d)2セットをパイプB(9本)で下図のように連結します。  
ねじれ・傾きがないかを確認してから接着してください。

脚は、同じものを合計2セット製作してください。



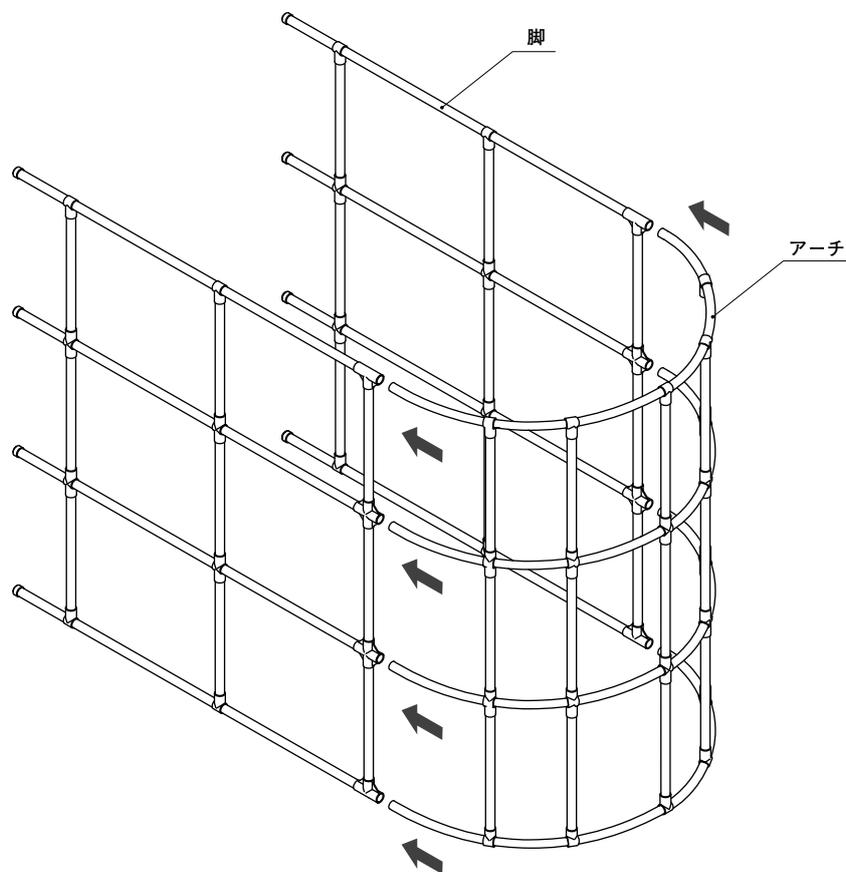
## バラアーチ(ロングタイプ)の組立手順

### 3 アーチと脚の取り付け

前項で組み立てたアーチと脚を取り付けましょう。

アーチを下の図のように脚に差し込みます。パイプがジョイントに完全にはまっているか、ねじれていないかを確認して接着してください。

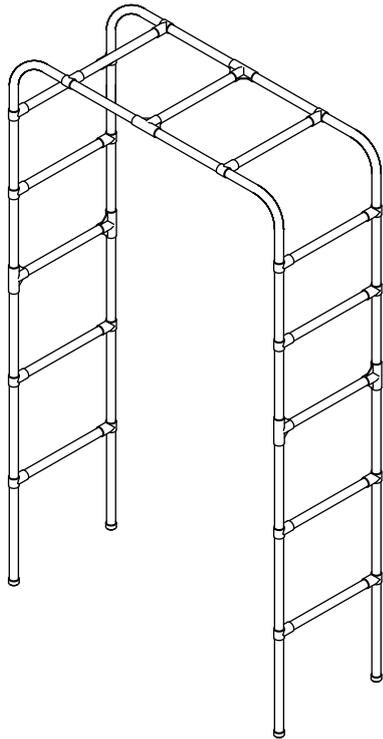
これでバラアーチ(ロングタイプ)の完成です。



### 4 脚の固定

バラアーチが完成しましたら、設置場所の地面に脚を20cm埋め込んで固定してください。(コンクリートで固定するのがベストです)

## ●バラアーチ(Aタイプ)



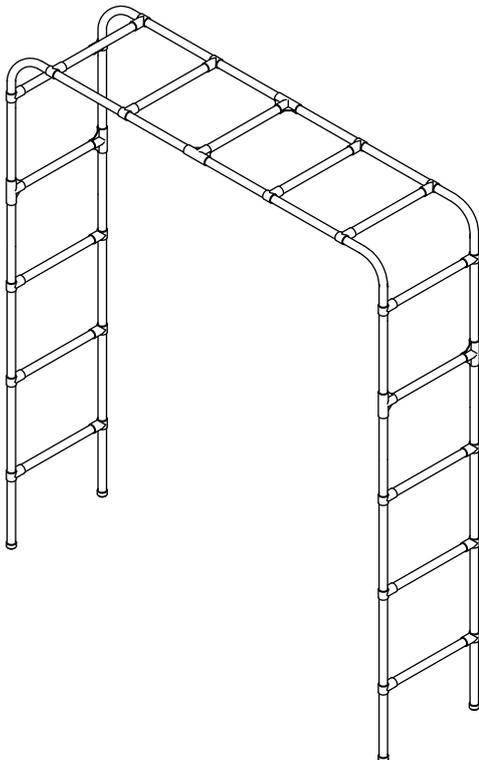
サイズ(外寸) 幅 1,240 × 奥行き 530 × 高さ 2,130 mm イレクター概算材料代 ¥12,500

### 必要なイレクター材料

パイプ			ジョイント	
	サイズ	本数	品番	個数
パイプ A	1200mm	4	J-7B	6
パイプ B	450mm	13	J-49	4
曲げパイプ	HMP-1435	4	J-118B	20
イレクター専用サンアロー接着液		50ml		

組立手順についてはP39~をご覧ください。

## ●バラアーチ(Bタイプ)



サイズ(外寸) 幅 1,840 × 奥行き 530 × 高さ 2,130mm イレクター概算材料代 ¥13,800

### 必要なイレクター材料

パイプ			ジョイント	
	サイズ	本数	品番	個数
パイプ A	1500mm	4	J-7B	6
パイプ B	450mm	15	J-49	4
曲げパイプ	HMP-1435	4	J-118B	24
イレクター専用サンアロー接着液		100ml		

組立手順についてはP41~をご覧ください。

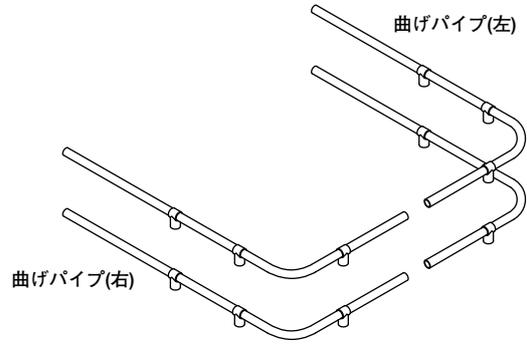
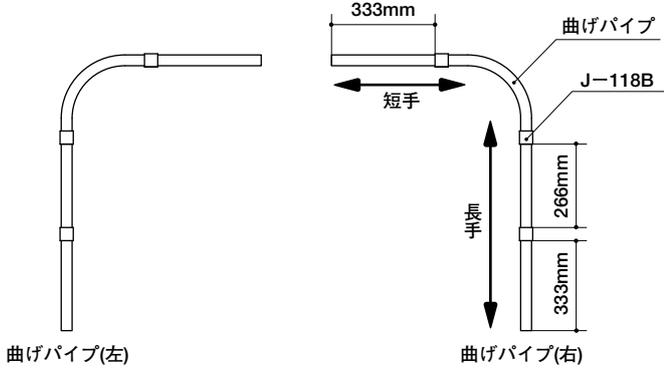
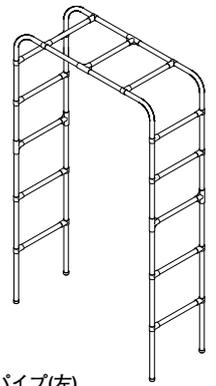
●材料代にパイプカット代金は含まれておりません。また、イレクター売場において商品が陳列されていない場合は、販売店にご注文いただければお取り寄せいたします。

# バラアーチ (Aタイプ) の組立手順

## 1 アーチの組み立て

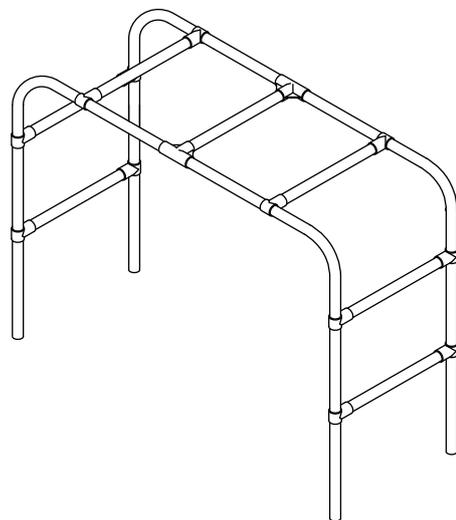
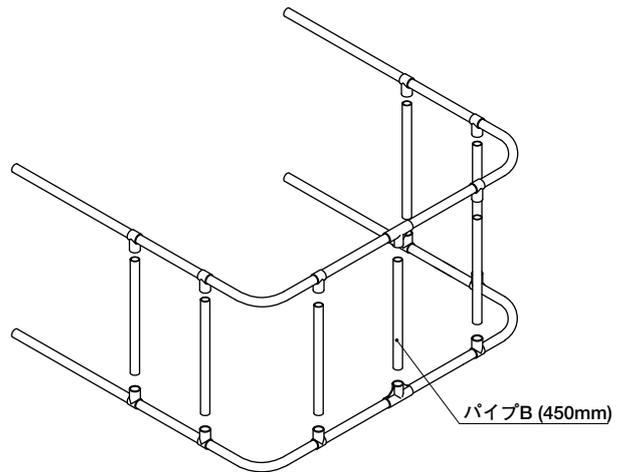
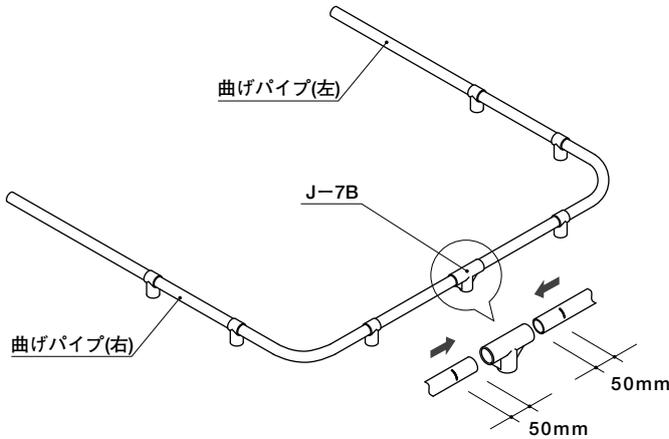
まず、アーチを組み立てましょう。

- ①. 曲げパイプにジョイントJ-118Bを短手側に1個、長手側に2個通します。下図の指定寸法の位置に合わせ、ジョイントの向きに注意して接着してください。(右)を2セット、(左)を2セット製作します。左右対称になるようにパイプの向きに注意してください。



- ②. ①で製作した(右)と(左)を、ジョイントJ-7Bで、下図のように連結します。この時、パイプの端から50mmのところペンでマーキングをすると作業がしやすくなります。ジョイントの向きをそろえて、ねじれ・傾きがないかを確認してから接着してください。同じものを、合計2セット製作してください。

- ③. ②で製作したもの(2セット)を、パイプB(7本)で連結します。ねじれ・傾きがないかを確認してから接着してください。



アーチ 完成図

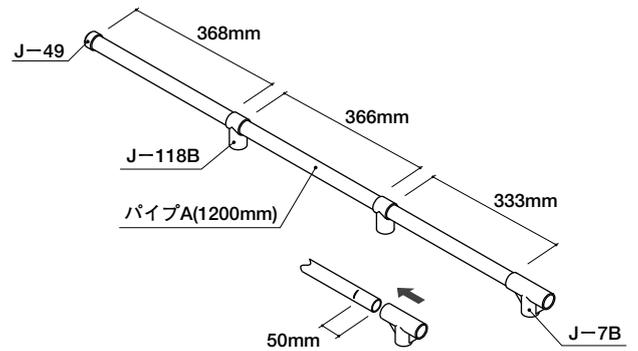
# バラアーチ(Aタイプ)の組立手順

## 2 脚の組み立て

次に、脚を組み立てましょう。

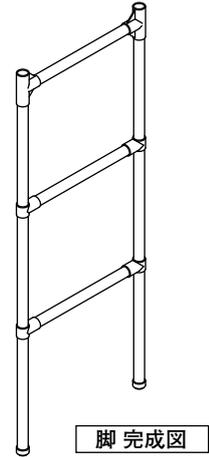
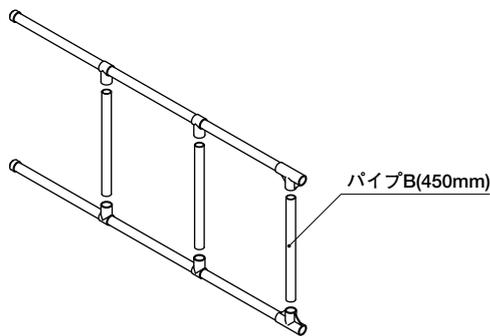
- ①. **パイプA** にジョイント**J-118B**を2個通し、パイプの端にジョイント**J-49**をはめ接着してください。  
反対側にジョイント**J-7B**を50mmはめ込み接着します。  
この時、パイプの端から50mmのところにペンでマーキングすると作業がしやすくなります。  
次に、ジョイント**J-118B**を指定寸法の位置まで移動しジョイント**J-7B**と同じ向きになるように接着します。

同じものを、合計4セット製作してください。



- ②. ①で製作したものを**パイプB**(3本)で図のように連結します。  
ねじれ・傾きがないかを確認してから接着してください。

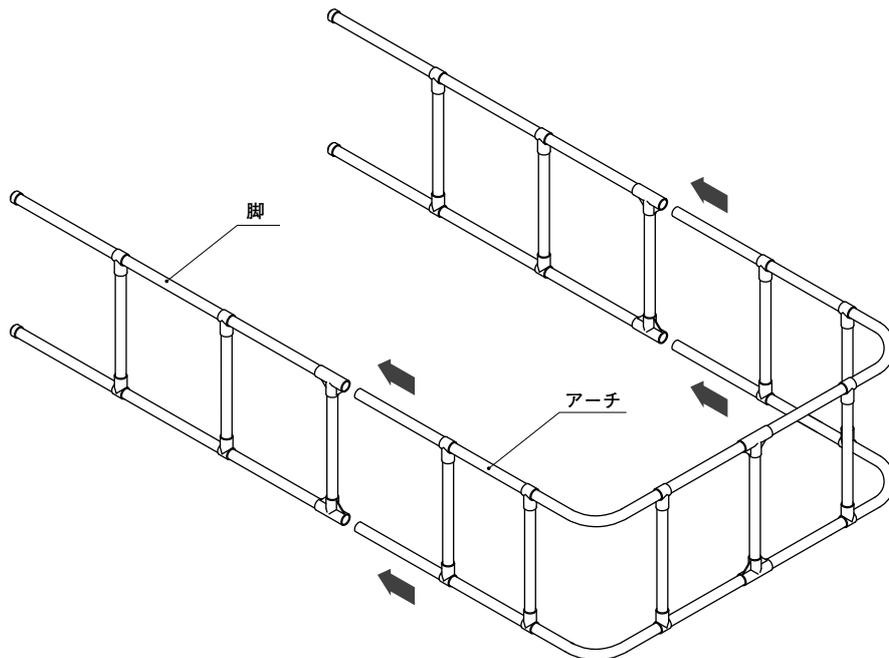
脚は、同じものを合計2セット製作してください。



## 3 アーチと脚の取り付け

前項で組み立てたアーチと脚を取り付けましょう。

アーチを下図のように脚に差し込みます。パイプにジョイントが完全にはまっているか、ねじれていないかを確認して接着してください。  
これでバラアーチ(Aタイプ)の完成です。



## 4 脚の固定

バラアーチが完成しましたら、設置場所の地面に脚を20cm埋め込んで固定してください。(コンクリートで固定するのがベストです)

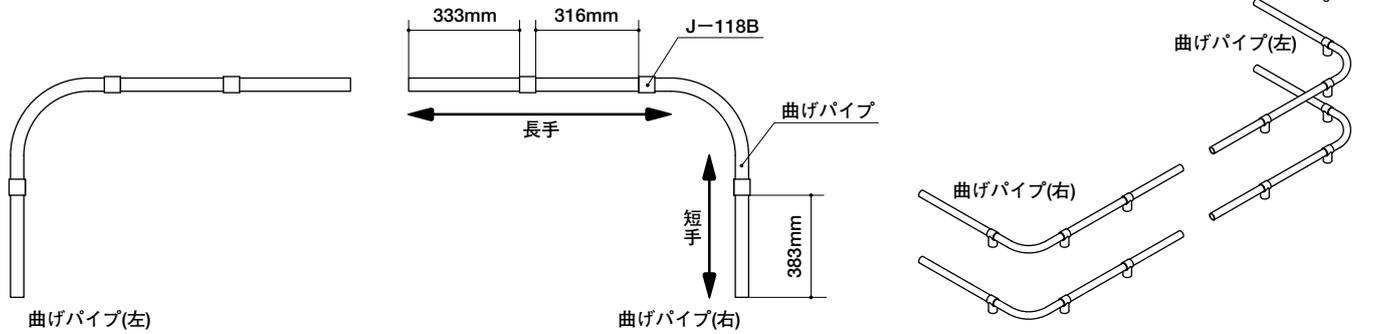
# バラアーチ (Bタイプ) の組立手順

## 1 アーチの組み立て

まず、アーチを組み立てましょう。

- ①. 曲げパイプにジョイントJ-118Bを長手側に2個、短手側に1個通します。  
 下図の指定寸法の位置に合わせ、ジョイントの向きに注意して接着してください。

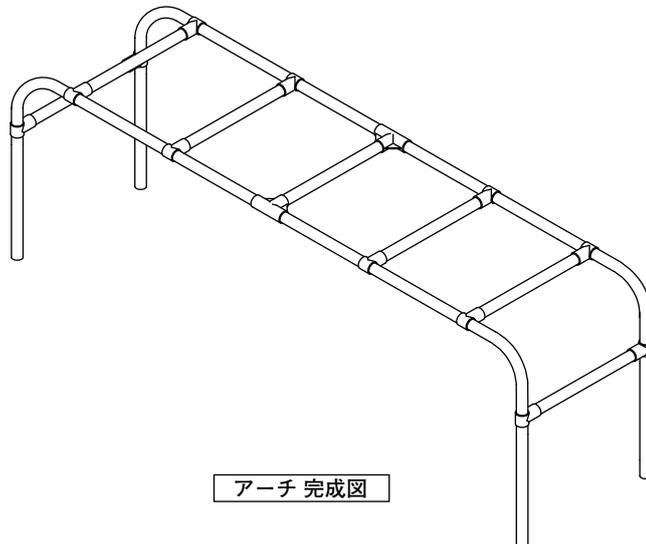
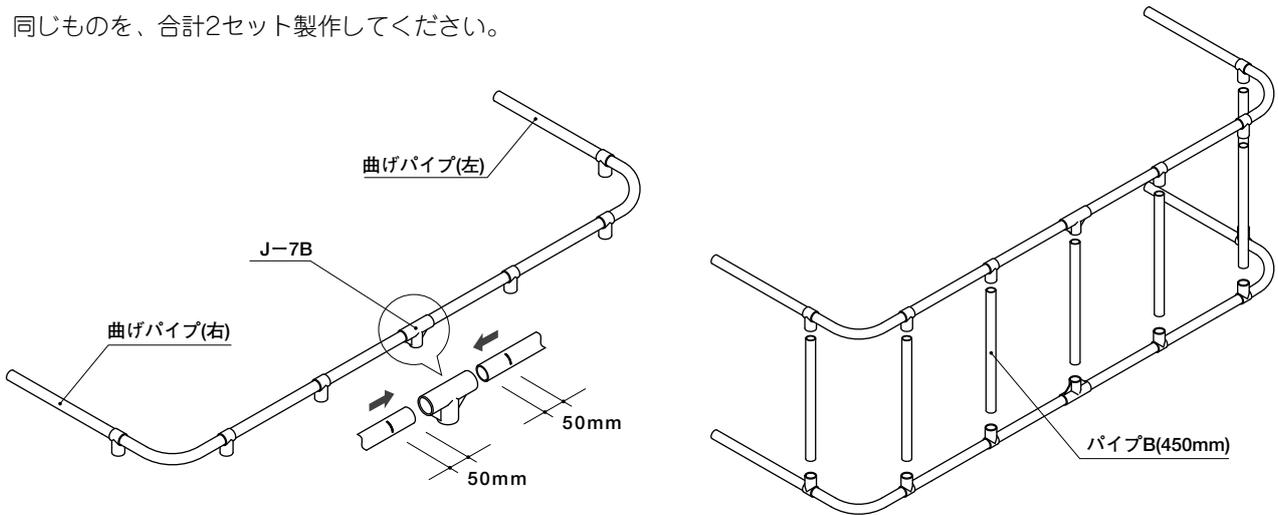
(右)を2セット、(左)を2セット製作します。左右対称になるようにパイプの向きに注意してください。



- ②. ①で製作した(右)と(左)を、ジョイントJ-7Bで、下図のように連結します。この時、パイプの端から50mmのところまでマーキングすると作業がしやすくなります。ジョイントの向きをそろえて、ねじれ・傾きがないかを確認してから接着してください。

同じものを、合計2セット製作してください。

- ③. ②で製作したもの(2セット)を、パイプB(7本)で連結します。ねじれ・傾きがないかを確認してから接着してください。



アーチ 完成図

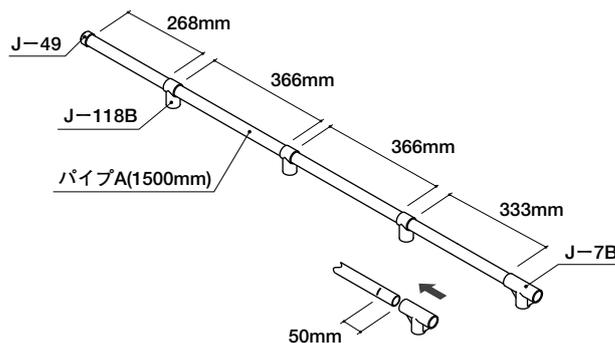
# バラアーチ(Bタイプ)の組立手順

## 2 脚の組み立て

次に、脚を組み立てましょう。

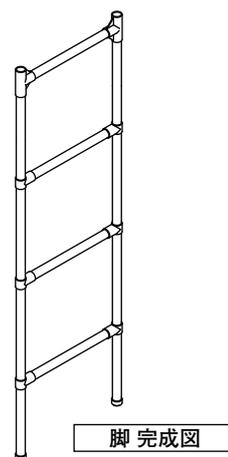
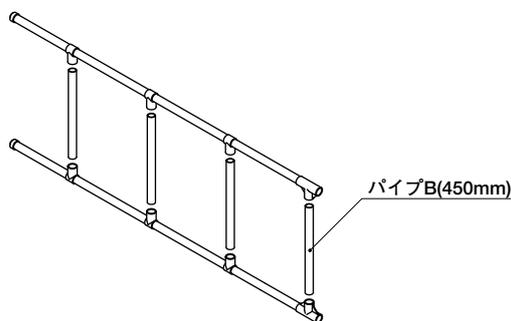
- ①. パイプAにジョイントJ-118Bを3個通し、パイプの端にジョイントJ-49をはめ接着してください。反対側にジョイントJ-7Bを50mmはめ込み接着します。この時、パイプの端から50mmのところにペンでマーキングすると作業がしやすくなります。次に、ジョイントJ-118Bを指定寸法の位置まで移動しジョイントJ-7Bと同じ向きになるように接着します。

同じものを、合計4セット製作してください。



- ②. ①で製作したものをパイプB(4本)で図のように連結します。ねじれ・傾きがないかを確認してから接着してください。

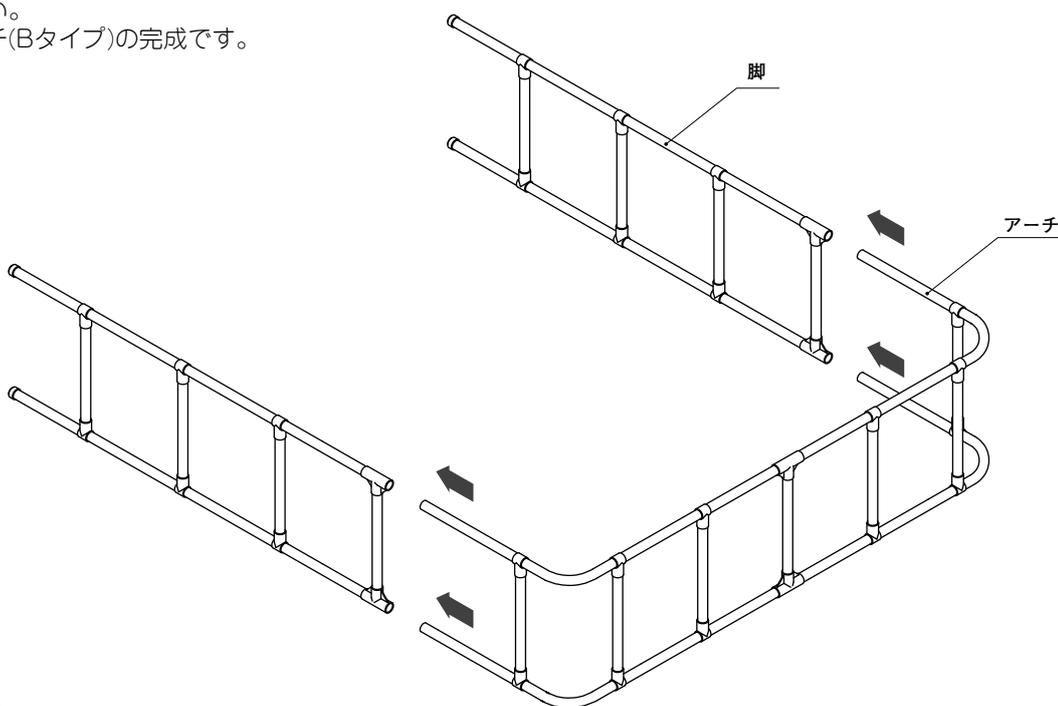
脚は、同じものを合計2セット製作してください。



## 3 アーチと脚の取り付け

前項で、組み立てたアーチと脚を取り付けましょう。

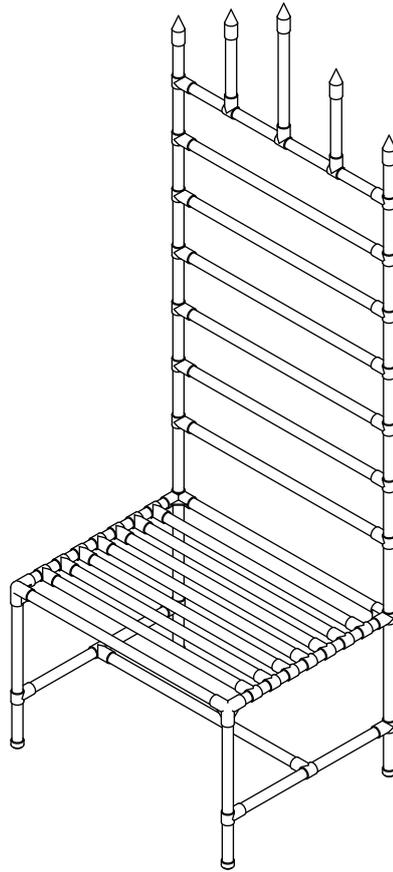
アーチを下図のように脚に差し込みます。パイプにジョイントが完全にはまっているか、ねじれていないかを確認して接着してください。これでバラアーチ(Bタイプ)の完成です。



## 4 脚の固定

バラアーチが完成しましたら、設置場所の地面に脚を20cm埋め込んで固定してください。(コンクリートで固定するのがベストです)

# ●ハンギングチェア



組立手順についてはP44~をご覧ください。

## ハンギングチェア

サイズ(外寸) 幅 680 × 奥行 530 × 高さ 2,090mm

イレクター概算材料代 ¥11,700

### 必要なイレクター材料

パイプ		
	サイズ	本数
パイプ A	1650mm	2
パイプ B	600mm	17
パイプ C	500mm	1
パイプ D	450mm	4
パイプ E	400mm	2
パイプ F	315mm	2
イレクター専用サンアロー接着液		100ml

パイプを効率良くカットするには・・・

<購入パイプ>

・2000mm×2本 → (パイプ A 1650mm) (パイプ F 315mm) あまり35mm

・900mm×1本 → (パイプ E 400mm) (パイプ E 400mm) あまり100mm

・600mm×1本 → (パイプ C 500mm) あまり100mm

・600mm×17本 → (パイプ B 600mm)

・450mm×4本 → (パイプ D 450mm)

### ジョイント

品番	個数
J-4	2
J-12C	2
J-49	4
J-50B	5
J-118B	37

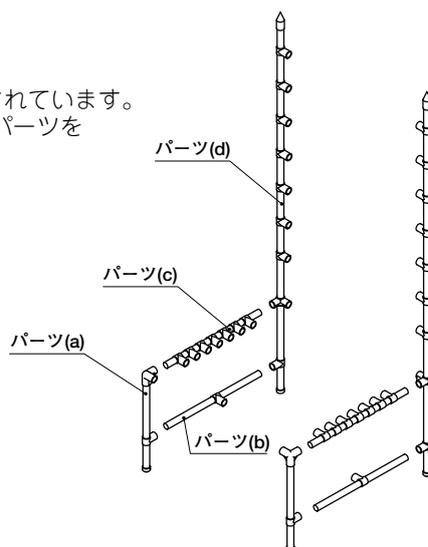
●材料代にパイプカット代金は含まれておりません。また、イレクター売場において商品が陳列されていない場合は、販売店にご注文いただければお取り寄せいたします。

# ハンギングチェアの組立手順



## 1 側面の組み立て

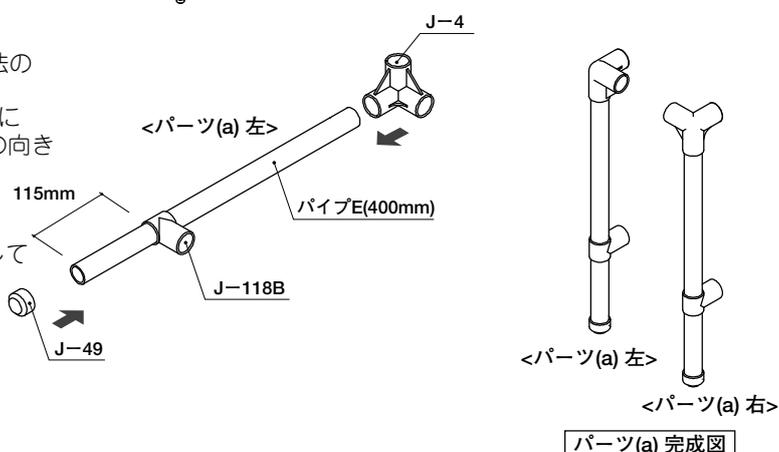
まず、左右の側面を組み立てましょう。  
片側面は、図のように4つのパーツで構成されています。  
それぞれのパーツを製作し、次にそれらのパーツを組み合わせて左右の側面を完成させます。



### 1-1. パーツ(a)の組み立て

パイプEにジョイントJ-118Bを通し、指定寸法の位置まで移動させ、接着してください。  
次に、パイプの端にジョイントJ-49と、反対側にジョイントJ-4を図のようにはめ、ジョイントの向きに注意して接着します。

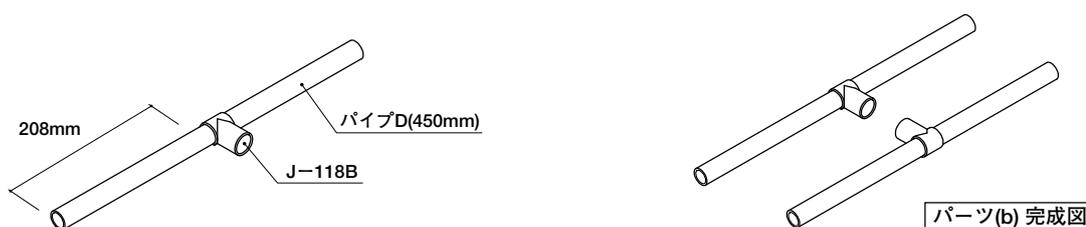
パーツ(a)は、左右あります。  
左右対称になるようにジョイントの向きに注意してください。



### 1-2. パーツ(b)の組み立て

パイプDにジョイントJ-118Bを通し、指定寸法の位置まで移動させ、接着してください。

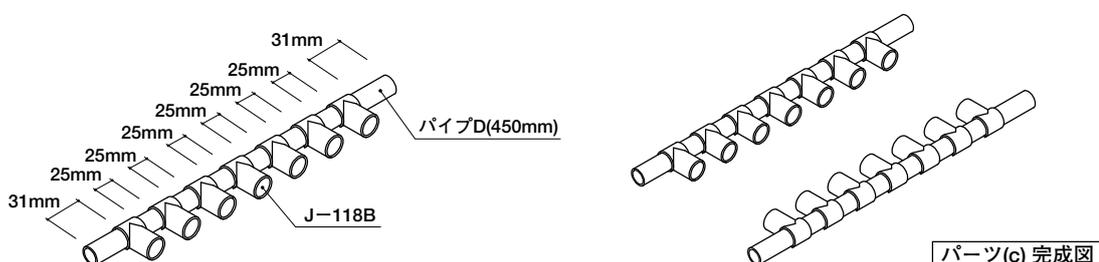
パーツ(b)は、同じものを合計2セット製作してください。



### 1-3. パーツ(c)の組み立て

パイプDにジョイントJ-118Bを7個通し、指定寸法の位置まで移動させ、ジョイントが同じ向きになるように接着してください。

パーツ(c)は、同じものを合計2セット製作してください。



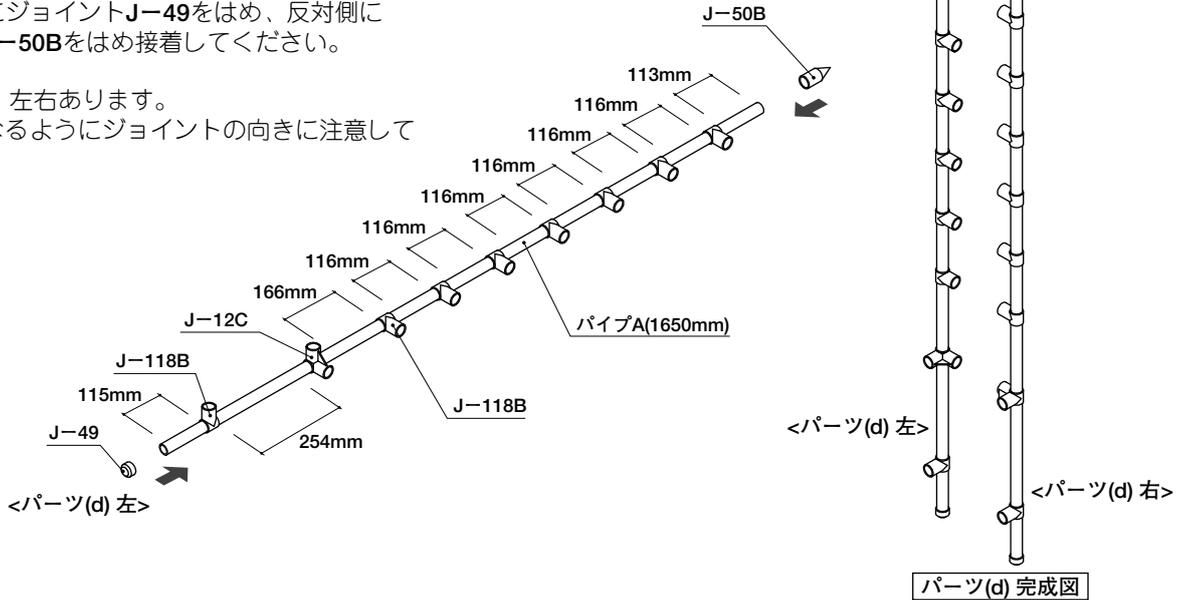
# ハンギングチェアの組立手順

## 1]-4. パーツ(d)の組み立て

パイプAにジョイントJ-118Bを7個、J-12C・J-118Bを1個ずつ図のように通し、ジョイントを指定寸法の位置に合わせ、ジョイントの向きに注意して接着してください。

パイプの端にジョイントJ-49をはめ、反対側にジョイントJ-50Bをはめ接着してください。

パーツ(d)は、左右あります。  
左右対称になるようにジョイントの向きに注意してください。

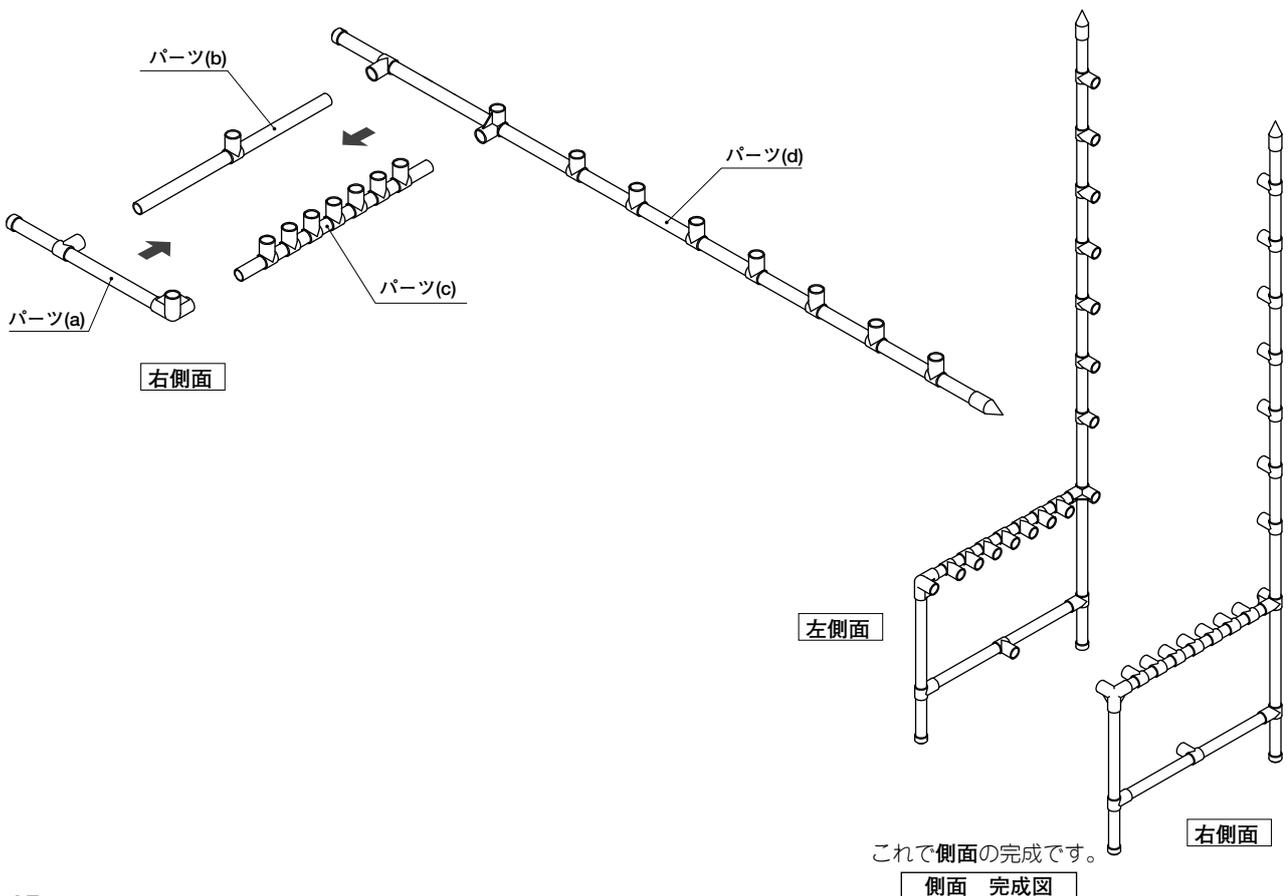


## 1]-5. 各パーツの連結

各パーツを連結して、左右の側面を完成させましょう。

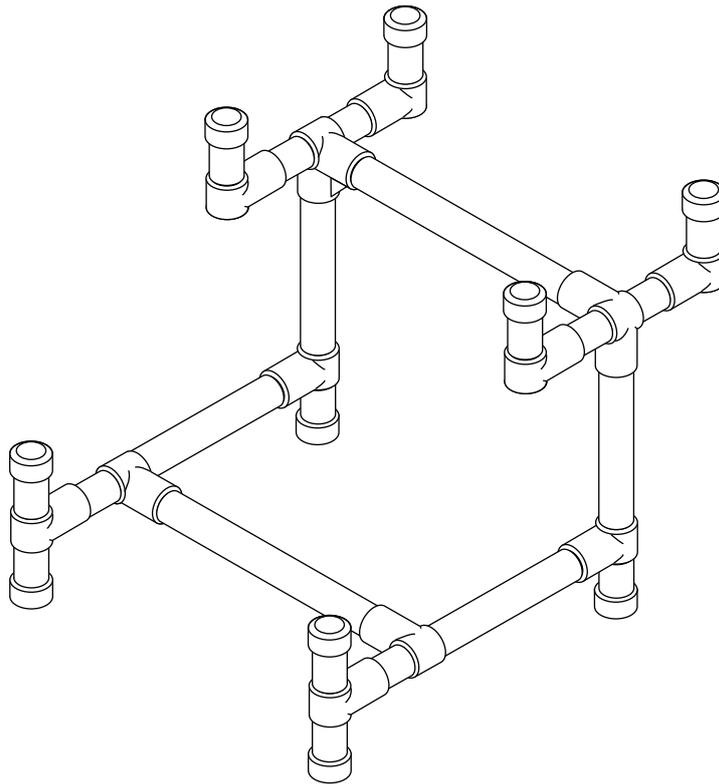
前項で組み立てたパーツを図のように、連結します。ねじれ・傾きがないか確認してから接着してください。

合計2セット製作しますが、左右対称になるようにジョイントの向きに注意してください。





# ●プランター台(S)



組立手順についてはP48~をご覧ください。

## プランター台(S)

サイズ(外寸) 幅 390× 奥行き 480 × 高さ 360 mm

イレクター概算材料代 ¥2,900

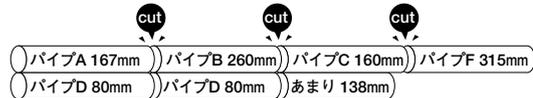
### 必要なイレクター材料

パイプ		
	サイズ	本数
パイプ A	167mm	2
パイプ B	260mm	2
パイプ C	160mm	2
パイプ D	80mm	4
パイプ E	300mm	2
パイプ F	315mm	2
イレクター専用サンアロー接着液		30ml

パイプを効率良くカットするには・・・

<購入パイプ>

・1200mm×2本 →



・300mm×2本 →

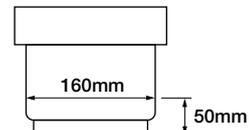


### ジョイント

品番	個数
J-12C	2
J-49	10
J-118A	4
J-118B	6

上の材料でできるプランター台は、図のように下から50mmの所の奥行きが160mmのプランターがのるように設計してあります。

イレクターは、パイプを必要な長さでカットできますので、お手持ちのプランターに合わせて材料取りすれば、自由なカタチ、フリーサイズに製作できます。



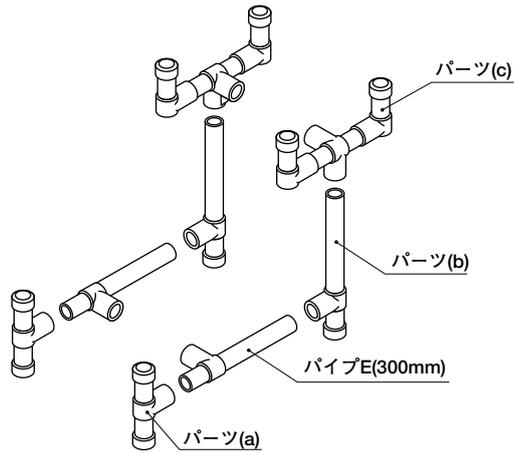
●材料代にパイプカット代金は含まれておりません。また、イレクター売場において商品が陳列されていない場合は、販売店にご注文いただければお取り寄せいたします。

# プランター台(S)の組立手順



## 1 側面の組み立て

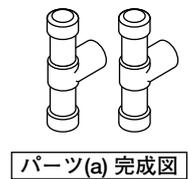
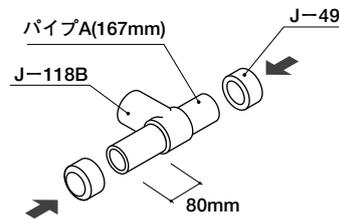
まず、側面を組み立てましょう。  
片側面は、図のように4つのパーツで構成されています。  
まず、それぞれのパーツを製作し、次にそれらのパーツを組み合わせて左右の側面を完成させます。



### 1-1. パーツ(a)の組み立て

パイプAにジョイントJ-118Bを1個通し、指定寸法の位置まで移動させ、接着してください。  
次に、パイプの両側にジョイントJ-49をはめ、接着します。

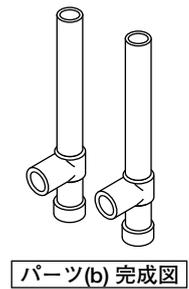
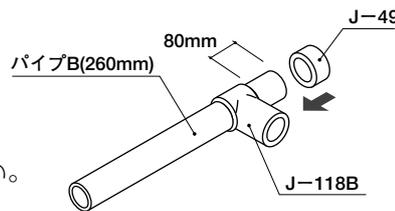
パーツ(a)は、同じものを合計2セット製作してください。



### 1-2. パーツ(b)の組み立て

パイプBにジョイントJ-118Bを1個通し、指定寸法の位置まで移動させ、接着してください。  
次に、パイプの片側にジョイントJ-49をはめ、接着します。

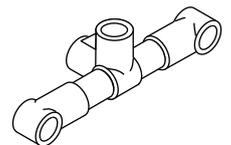
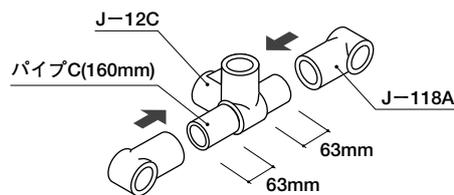
パーツ(b)は、同じものを合計2セット製作してください。



### 1-3. パーツ(c)の組み立て

- ①. パイプCにジョイントJ-12Cを1個通し、指定寸法の位置まで移動させ、接着してください。  
次に、パイプの両側にジョイントJ-118Aを図のようにはめ、接着します。同じものを合計2セット製作してください。

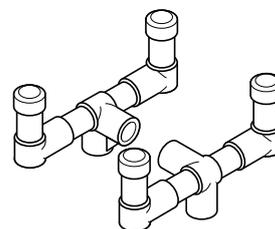
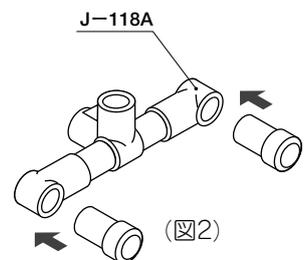
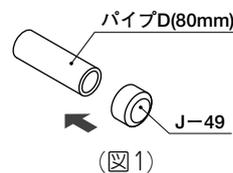
※ジョイントJ-118Aは穴がふさがっています。  
ジョイントの向きに注意してください。



- ②. パイプDにジョイントJ-49をはめ接着します。  
同じものを合計4セット製作してください。(図1)

次に、①で製作したものに(図2)のようにはめ込み接着してください。

パーツ(c)は、同じものを合計2セット製作してください。

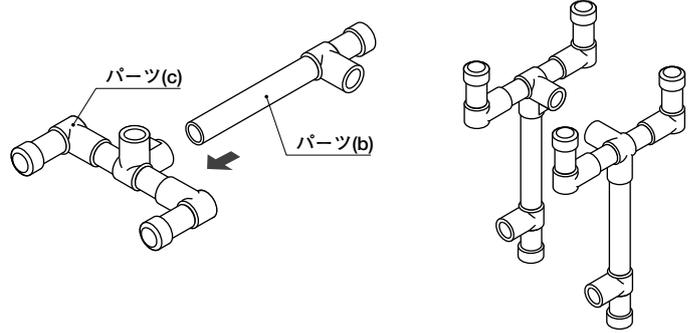


# プランター台(S)の組立手順

## 1-4. 各パーツの連結

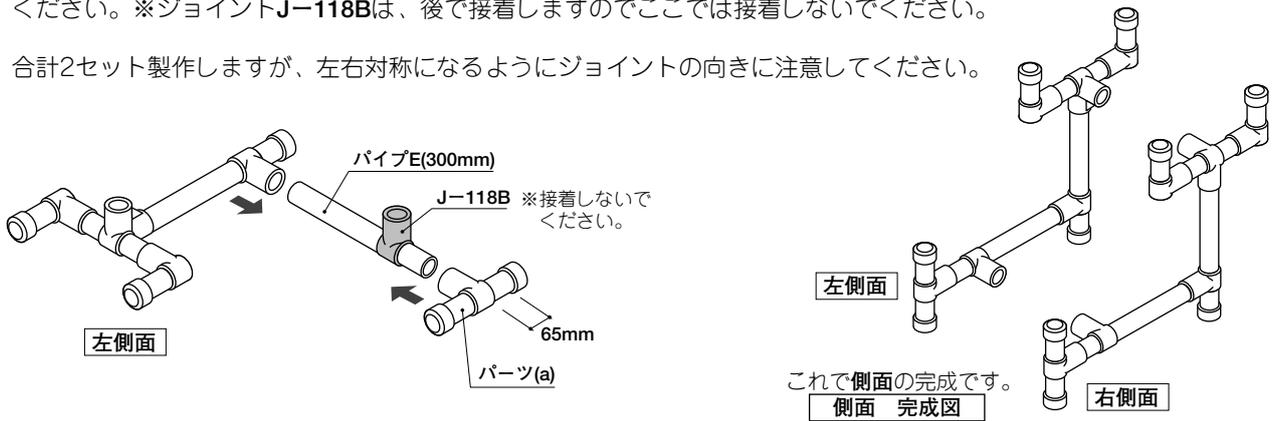
①. パーツ(b)とパーツ(c)を図のように連結し、接着します。

合計2セット製作しますが、左右対称になるようにジョイントの向きに注意してください。



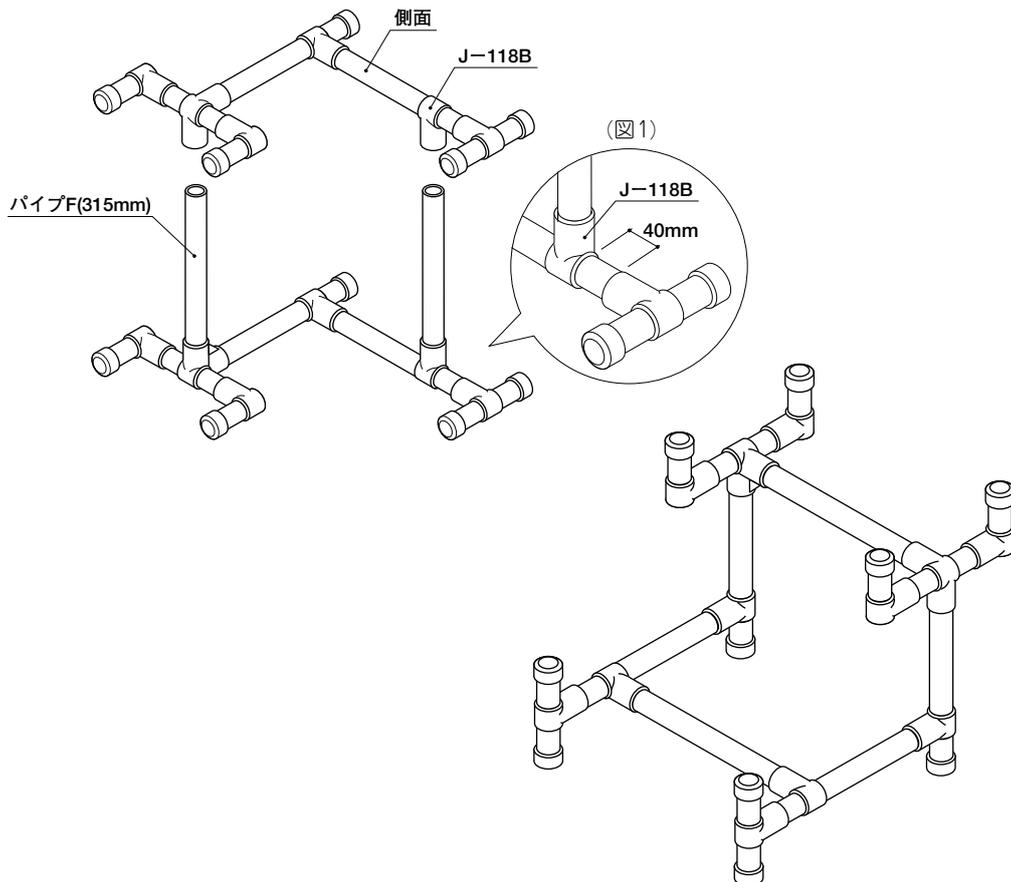
②. ①で製作したものと、パーツ(a)をパイプEで連結しますが、図のようにパイプEにジョイントJ-118Bを通して組み立ててください。※ジョイントJ-118Bは、後で接着しますのでここでは接着しないでください。

合計2セット製作しますが、左右対称になるようにジョイントの向きに注意してください。

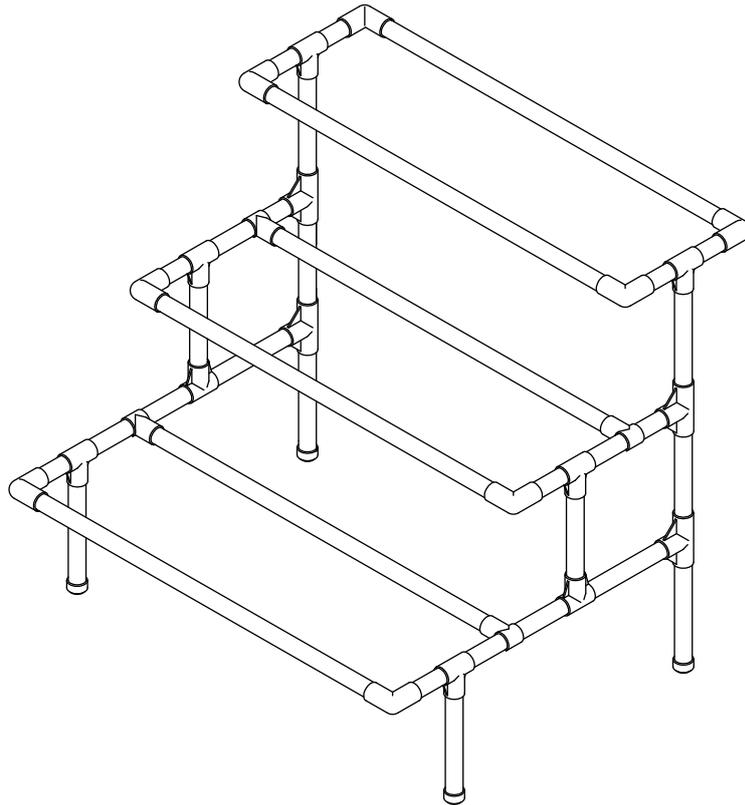


## 2 側面の連結

1. で製作した左右の側面をパイプF(2本)で連結します。ジョイントJ-118Bが接着されていないので、向きを合わせながら組み立ててください。最後にジョイントJ-118Bを指定寸法の位置まで移動します。(図1)パイプがジョイントに完全にはまっているか、ねじれていないかを確認して接着してください。これでプランター台(S)の完成です。



# ●プランター台



組立手順についてはP51~をご覧ください。

## プランター台

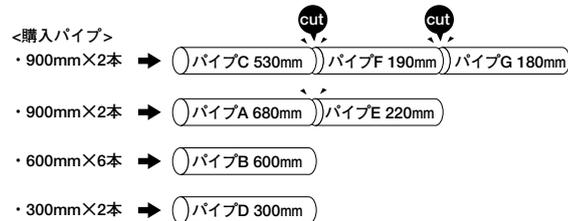
サイズ(外寸) 幅 680 × 奥行 720 × 高さ 730 mm

イレクター概算材料代 ¥6,300

### 必要なイレクター材料

パイプ		
	サイズ	本数
パイプ A	680mm	2
パイプ B	600mm	6
パイプ C	530mm	2
パイプ D	300mm	2
パイプ E	220mm	2
パイプ F	190mm	2
パイプ G	180mm	2
イレクター専用サンアロー接着液		50ml

パイプを効率良くカットするには・・・

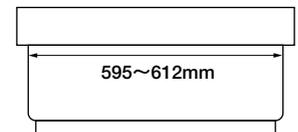
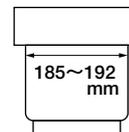


### ジョイント

品番	個数
J-5	8
J-7B	4
J-7C	8
J-49	4
J-118B	4

上の材料でできるプランター台は、65型(外寸 640×230mm)のプランター用に設計してありますが、右図のサイズ範囲内ならご使用になれます。

イレクターは、パイプを必要な長さでカットできますので、お手持ちのプランターに合わせて材料取りすれば、自由なカタチ、フリーサイズに製作できます。

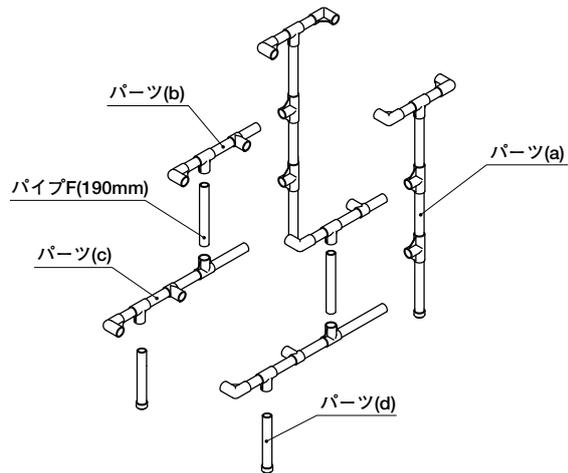


# プランター台の組立手順



## 1 側面の組み立て

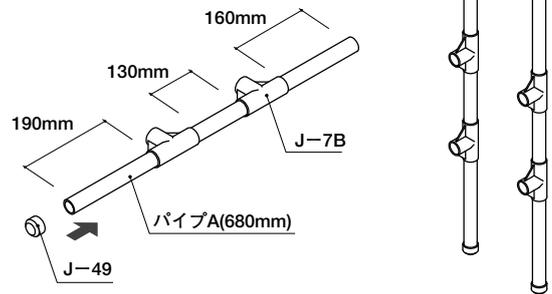
まず、側面を組み立てましょう。  
片側面は、5つのパーツで構成されています。  
まず、それぞれのパーツを製作し、次にそれらのパーツを組み合わせて側面を完成させます。



### 1-1. パーツ(a)の組み立て

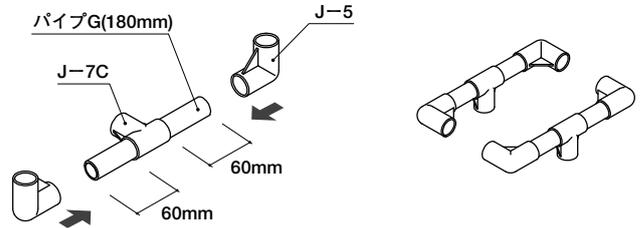
- ①. パイプAにジョイントJ-7Bを2個通し、指定寸法の位置まで移動させ、ジョイントの向きに注意してから接着してください。  
次に、パイプの片側にジョイントJ-49をはめ、接着します。

同じものを、合計2セット製作してください。



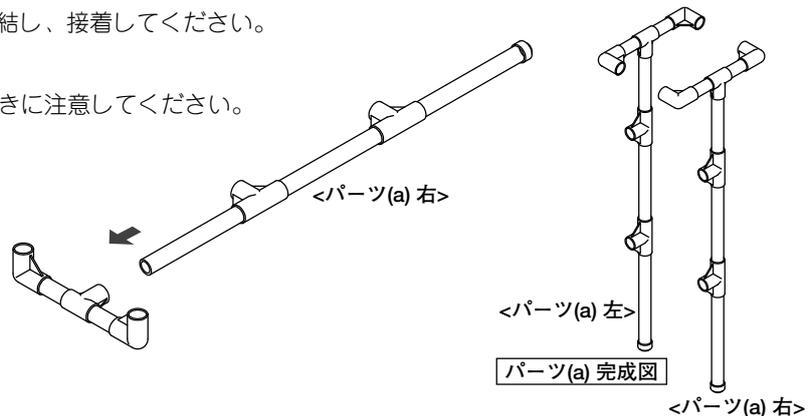
- ②. パイプGにジョイントJ-7Cを通し指定寸法の位置で接着します。  
次に、パイプの両側にジョイントJ-5をはめ、右図のようにジョイントJ-7Cに対して90度になるように、接着します。

同じものを、合計2セット製作してください。



- ③. ①・②で製作したものを図のように連結し、接着してください。

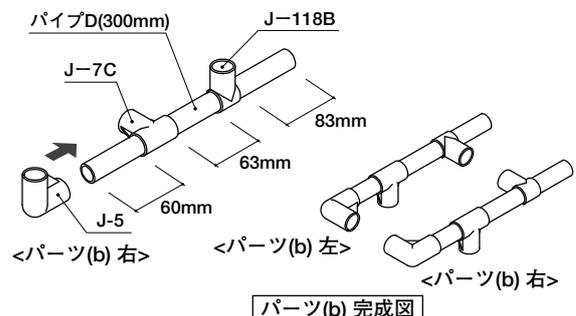
パーツ(a)は、左右あります。  
左右対称になるようにジョイントの向きに注意してください。



### 1-2. パーツ(b)の組み立て

パイプDに、ジョイントJ-118BとジョイントJ-7Cを図のように通し、指定寸法の位置で2個のジョイントの向きがそれぞれ90度になるように接着します。  
次に、ジョイントJ-5をパイプの片側にはめ、ジョイントJ-118Bと同じ向きになるように、接着します。

パーツ(b)は、左右あります。  
左右対称になるようにジョイントの向きに注意してください。

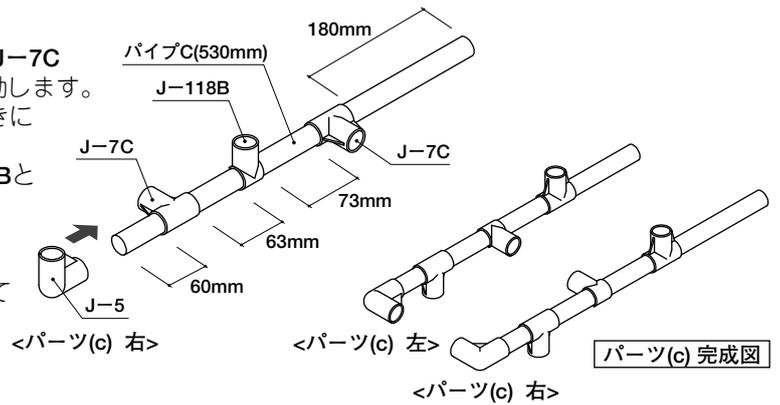


# プランター台の組立手順

## 1-3. パーツ(c)の組み立て

パイプCにジョイントJ-118B(1個)とジョイントJ-7C(2個)を右図のように通し、指定寸法の位置まで移動します。3個のジョイントがそれぞれ、90度ずつ別々の向きになるように接着してください。次に、ジョイントJ-5をはめ、ジョイントJ-118Bと同じ向きになるように、接着してください。

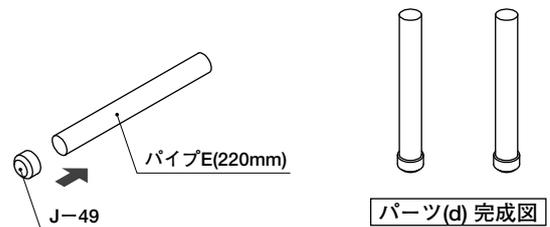
パーツ(c)は、左右あります。左右対称になるようにジョイントの向きに注意してください。



## 1-4. パーツ(d)の組み立て

パイプEにジョイントJ-49をはめ、接着します。

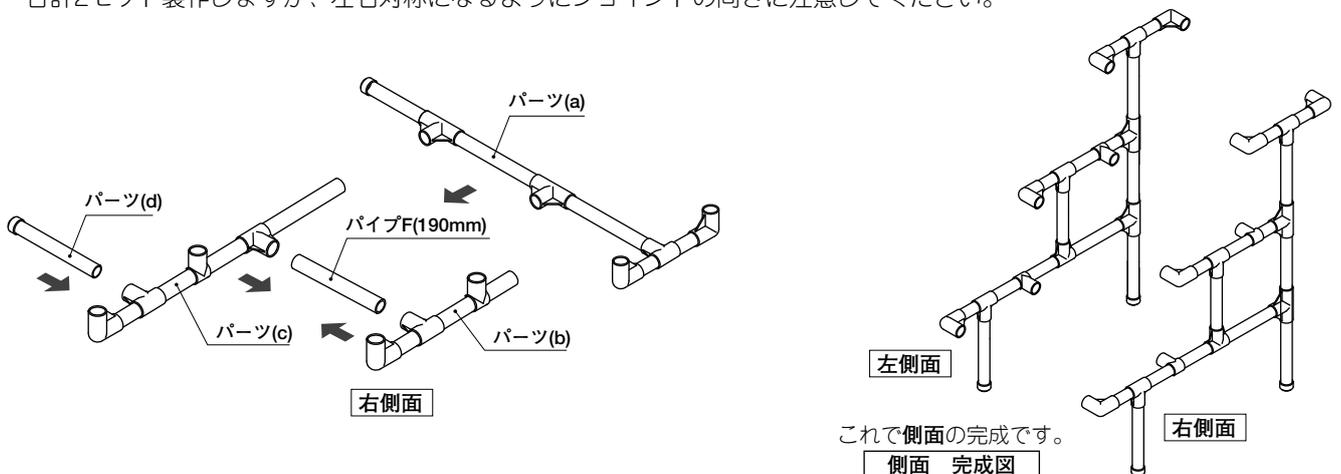
パーツ(d)は、同じものを合計2セット製作してください。



## 1-5. 各パーツの連結

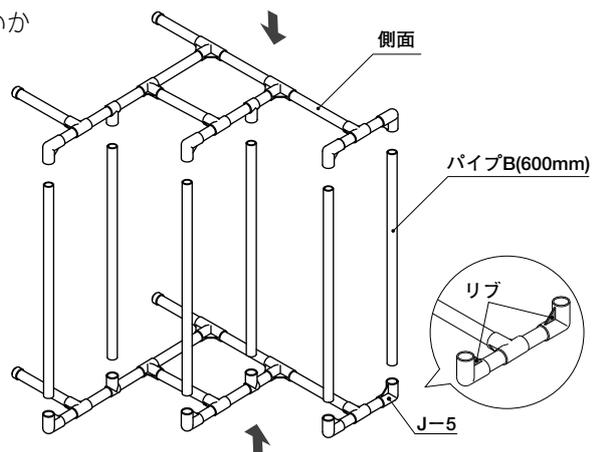
まず、パーツ(b)とパーツ(c)を図のように、パイプFで連結します。ねじれ・傾きがないか確認してから接着してください。これに、パーツ(d)を差し込み接着します。最後に、パーツ(a)を差し込み、接着してください。

合計2セット製作しますが、左右対称になるようにジョイントの向きに注意してください。



## 2 側面の連結

左右の側面をパイプB(6本)で、図のように連結します。パイプにジョイントが完全にはまっているか、ねじれていないかを確認して、接着してください。最後に、ジョイントJ-5のリップを全てカットしてください。これで、プランター台の完成です。





# アーチ付プランター台の組立手順

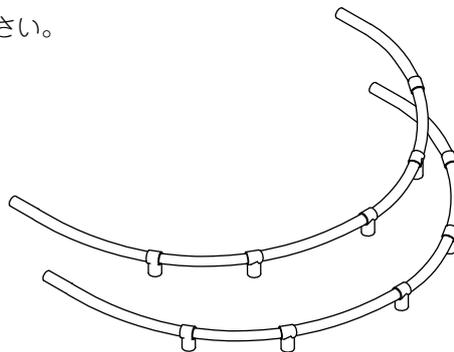
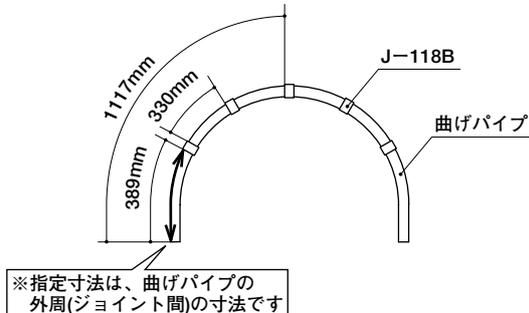


## 1 アーチの組み立て

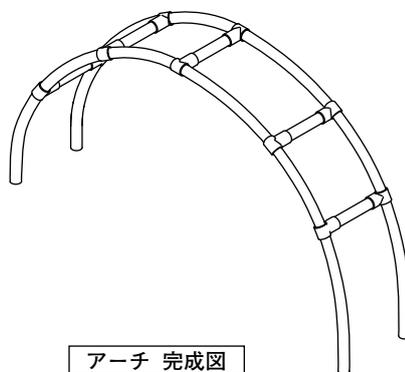
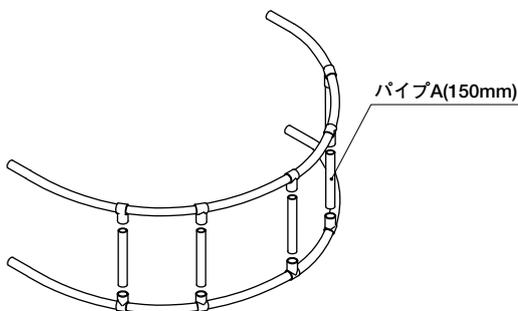
まず、アーチを組み立てましょう。

- ①. 曲げパイプにジョイントJ-118Bを5個通します。  
指定寸法の位置に合わせ、ジョイントの向きに注意して接着してください。

同じものを、合計2セット製作してください。



- ②. ①で製作したものの2セットを、パイプA(5本)で連結します。  
ねじれ・傾きがないか確認してから接着してください。

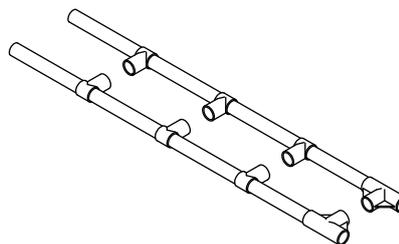
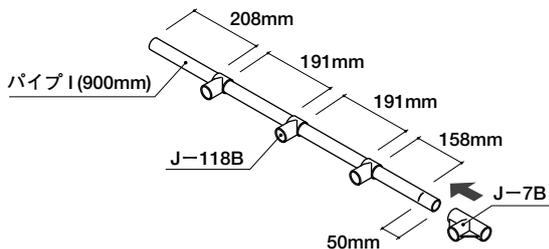


## 2 ハシゴの組み立て

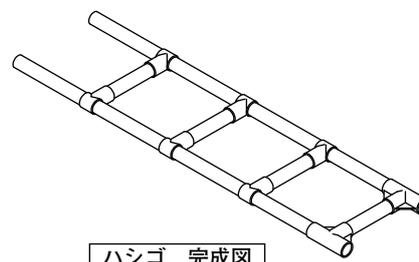
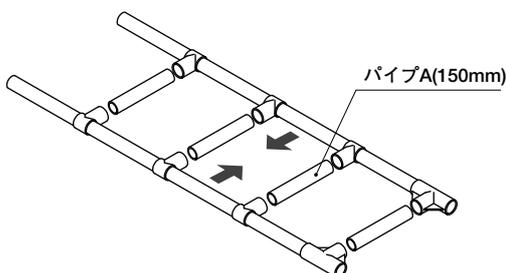
アーチとプランター台を連結している両サイドのハシゴ部分を製作しましょう。

- ①. パイプIの端に、ジョイントJ-7Bを50mmまではめ込み接着します。  
この時、パイプの端から50mmのところペンでマーキングすると作業がしやすくなります。  
次に、ジョイントJ-118Bを3個通します。指定寸法の位置に移動し、ジョイントの向きに注意して接着してください。

同じものを、合計2セット製作してください。



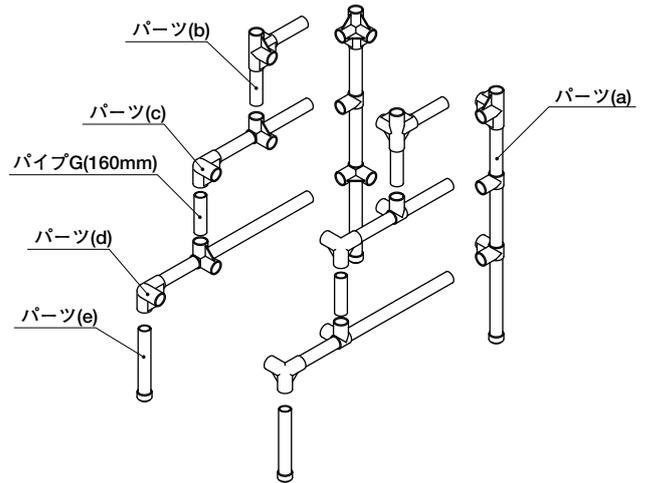
- ②. ①で製作したものの(2セット)を、図のようにパイプA(4本)で連結します。  
ねじれ・傾きがないか確認してから接着してください。ハシゴは、同じものを合計2セット製作してください。



# アーチ付プランター台の組立手順

## 3 プランター台の組み立て

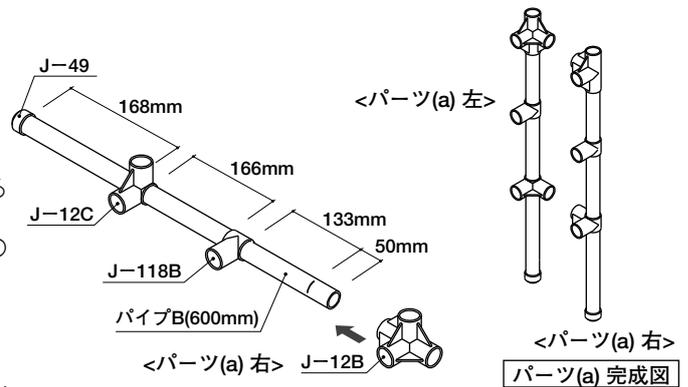
プランター台は左右の側面から組み立てましょう。  
片側面は、図のように6つのパーツで構成されています。  
まず、それぞれのパーツを製作し、次にそれらのパーツを組み合わせて側面を完成させます。



### 3-1. パーツ(a)の組み立て

パイプBにジョイントJ-118BとジョイントJ-12Cを図のように1個ずつ通します。パイプの端にジョイントJ-49をはめ反対側にジョイントJ-12Bを50mmはめ込み接着してください。この時、パイプの端から50mmのところにマーキングすると作業がしやすくなります。次に、ジョイントJ-118BとジョイントJ-12Cを指定寸法の位置まで移動し、ジョイントの向きに注意してから接着してください。

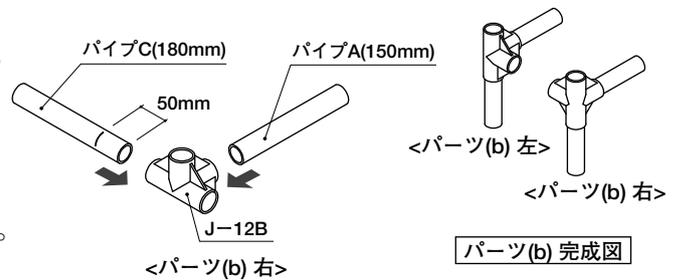
パーツ(a)は、左右あります。  
左右対称になるようにジョイントの向きに注意してください。



### 3-2. パーツ(b)の組み立て

パイプCにジョイントJ-12Bを、50mmはめ込み接着します。この時、パイプの端50mmのところをマーキングすると作業がしやすくなります。次に、パイプAを図のようにはめ込み接着します。

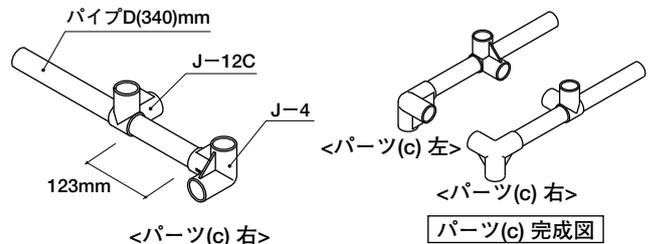
パーツ(b)は、左右あります。  
左右対称になるようにジョイントの向きに注意してください。



### 3-3. パーツ(c)の組み立て

パイプDの端にジョイントJ-4を1個はめ込み接着します。反対側からジョイントJ-12Cを1個通し、指定寸法の位置に合わせジョイントの向きに注意して接着します。

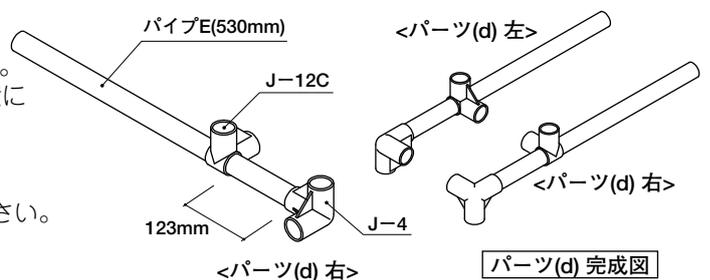
パーツ(c)は、左右あります。  
左右対称になるようにジョイントの向きに注意してください。



### 3-4. パーツ(d)の組み立て

パイプEの端にジョイントJ-4を1個はめ込み接着します。反対側からジョイントJ-12Cを1個通し、指定寸法の位置に合わせジョイントの向きに注意して接着します。

パーツ(d)は、左右あります。  
左右対称になるようにジョイントの向きに注意してください。

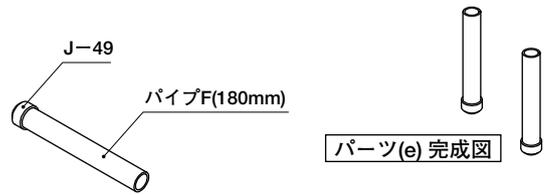


# アーチ付プランター台の組立手順

## 3-5. パーツ(e)の組み立て

パイプFの端にジョイントJ-49を1個はめ込み接着します。

パーツ(e)は、同じものを合計2セット製作してください。

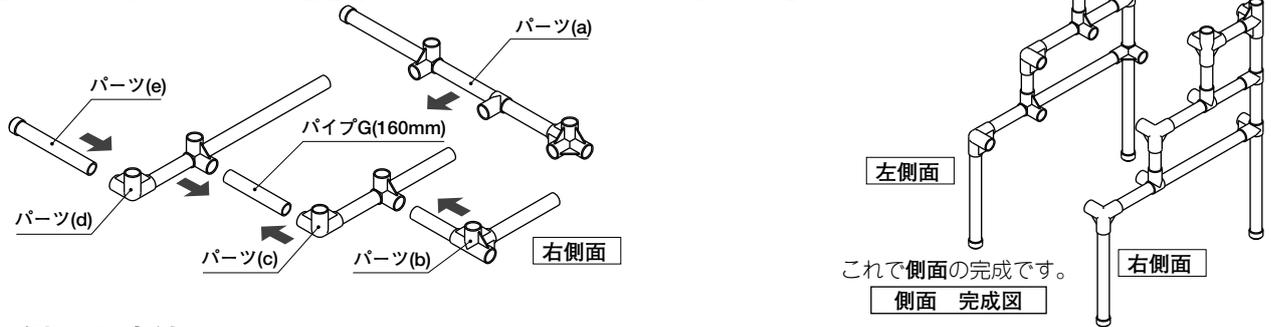


## 3-6. 各パーツの連結

前項で組み立てた各パーツを連結し、側面を完成させましょう。

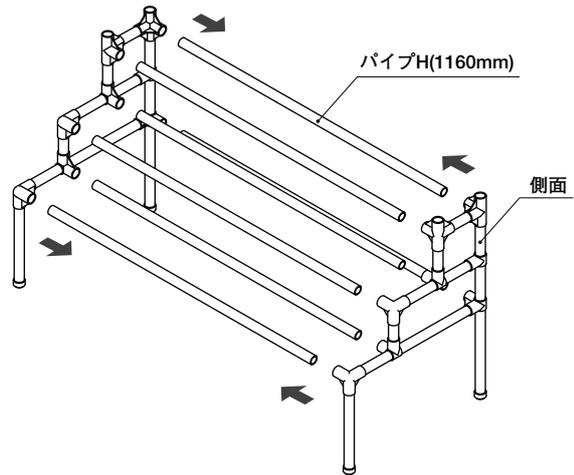
まず、パーツ(c)とパーツ(d)をパイプGで連結します。これに、パーツ(b)とパーツ(e)を連結し、ねじれ・傾きがないか確認してから接着してください。最後に、パーツ(a)をはめて接着してください。

合計2セット製作しますが、左右対称になるようにジョイントの向きに注意してください。



## 3-7. 側面の連結

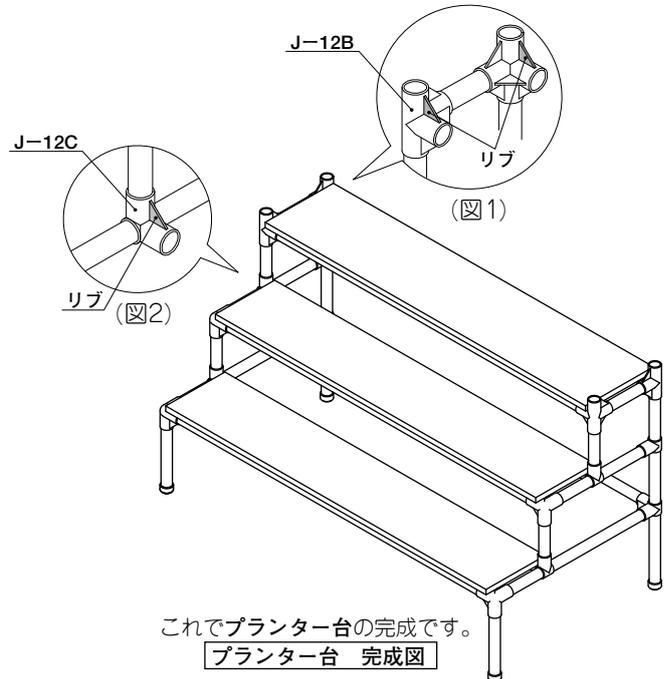
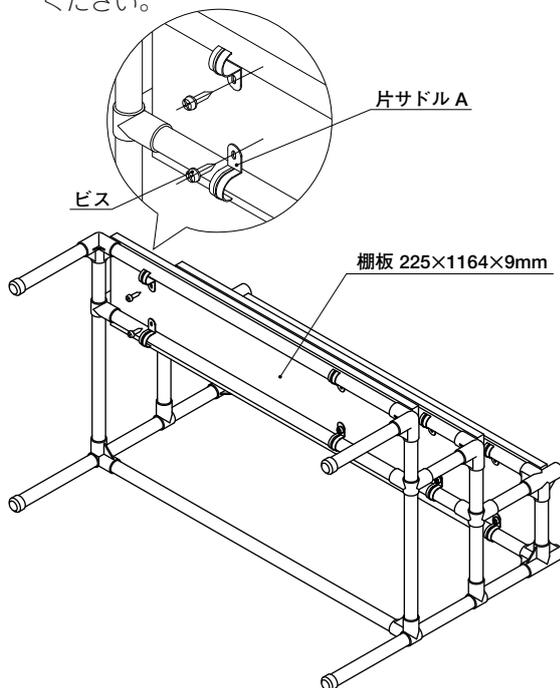
左右の側面をパイプH(7本)で図のように連結します。ねじれ・傾きがないか確認してから接着してください。



## 3-8. 棚板の取り付け

次に、裏から片サドルAを板1枚につき4個、図のようにはめ、板をビスで止め固定します。

注. 棚板をはめる際は、最上段のジョイントJ-12B(図1)のリブと中段・下段のジョイントJ-12Cのリブ(図2)をカットしてください。



これでプランター台の完成です。

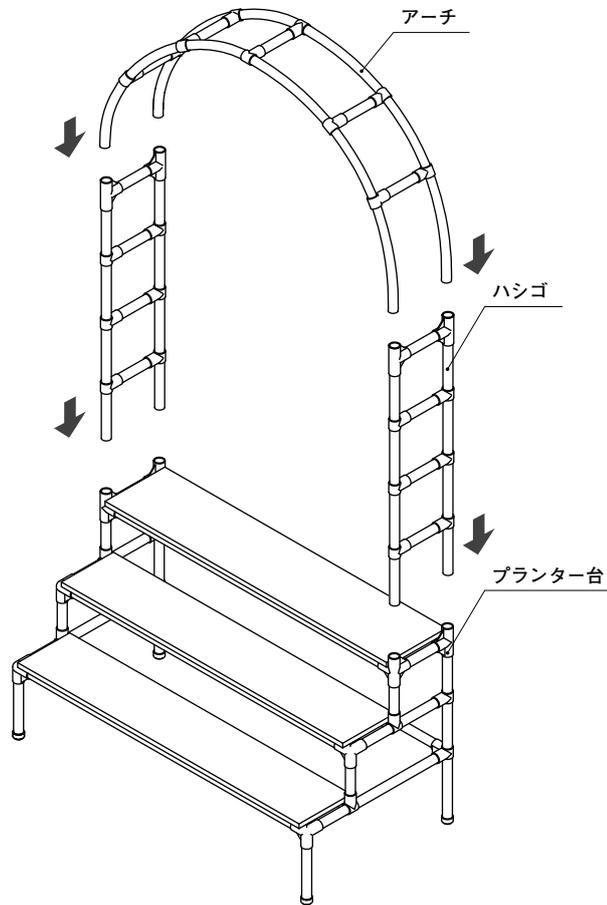
プランター台 完成図

# アーチ付プランター台の組立手順

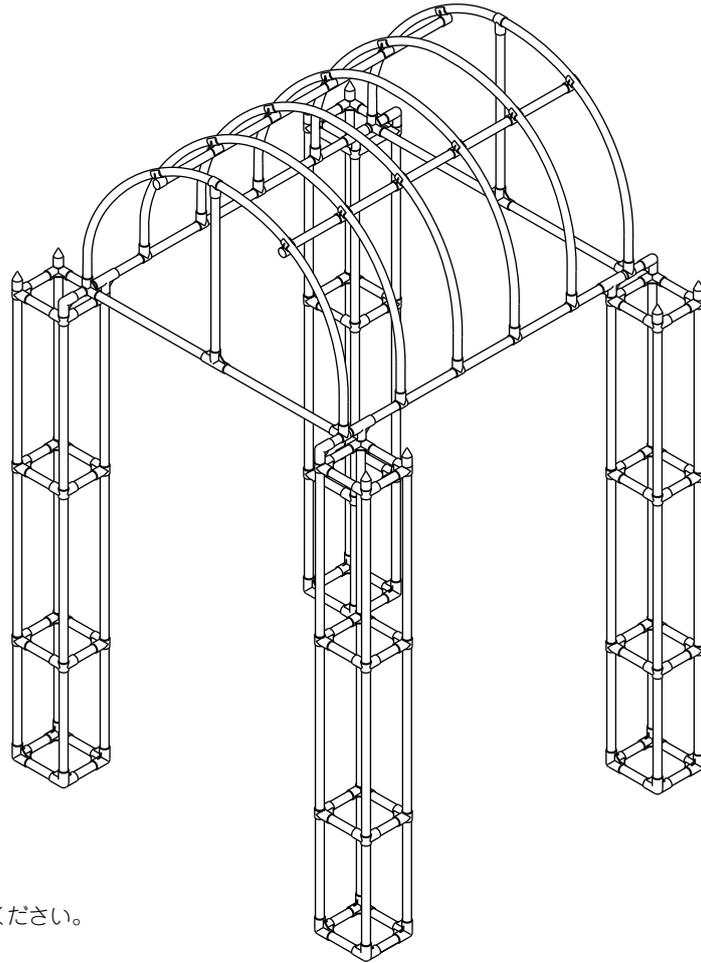
## 4 アーチ・ハシゴ・プランター台の連結

最後に、それぞれ組み立てたものを連結し、アーチ付プランター台を完成させましょう。

アーチ・ハシゴ・プランター台をそれぞれ図のように連結します。  
パイプがジョイントに完全にはまっているか、ねじれていないかを確認して接着してください。  
これで、アーチ付プランター台の完成です。



# ●ガーデンレスト



組立手順についてはP59～をご覧ください。

## ガーデンレスト

サイズ(外寸) 幅 1,620 × 奥行き 1,580 × 高さ 2,850 mm

イレクター概算材料代 ¥43,600

### 必要なイレクター材料

パイプ		
	サイズ	本数
パイプ A	1500mm	2
パイプ B	1160mm	2
パイプ C	730mm	2
パイプ D	1346mm	2
パイプ E	2000mm	16
パイプ F	150mm	64
曲げパイプ HMP-2184		6
イレクター専用サンアロー接着液 250ml		

パイプを効率良くカットするには・・・

- ・1500mm×2本 → (パイプD 1346mm) (パイプF 150mm) 残り4mm
- ・1200mm×2本 → (パイプB 1160mm) 残り40mm
- ・900mm×2本 → (パイプC 730mm) (パイプF 150mm) 残り20mm
- ・300mm×30本 → (パイプF 150mm) (パイプF 150mm)
- ・2000mm×16本 → (パイプE 2000mm)
- ・1500mm×2本 → (パイプA 1500mm)
- ・曲げパイプ HMP-2184×6本

ジョイント	
品番	個数
J-4	16
J-5	4
J-7B	6
J-12C	52
J-13B	8
J-50B	8
J-71	4
J-118B	10

●材料代にパイプカット代金は含まれておりません。また、イレクター売場において商品が陳列されていない場合は、販売店にご注文いただければお取り寄せいたします。

# ガーデンレストの組立手順

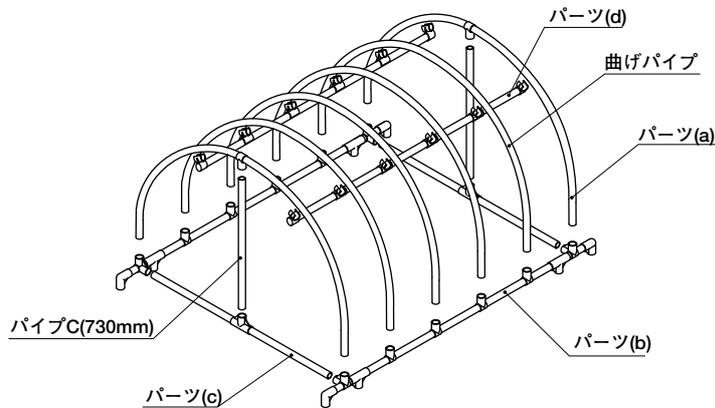


## 1 アーチの組み立て

まず、アーチを組み立てましょう。

アーチは、下図のように6つのパーツで構成されています。

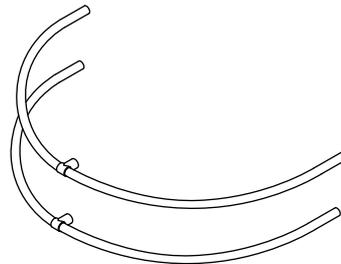
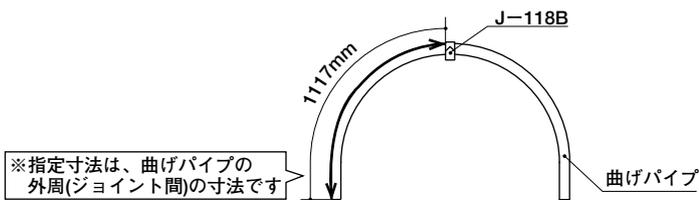
まず、それぞれのパーツを製作し、次にそれらのパーツを組み合わせてアーチを完成させます。



### 1-1. パーツ(a)の組み立て

曲げパイプにジョイントJ-118Bを1個通します。指定寸法の位置に合わせ、接着してください。

パーツ(a)は、同じものを合計2セット製作してください。



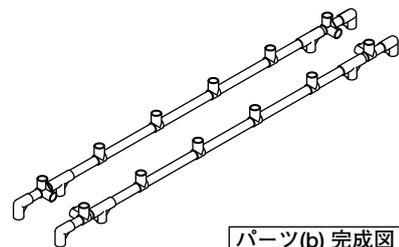
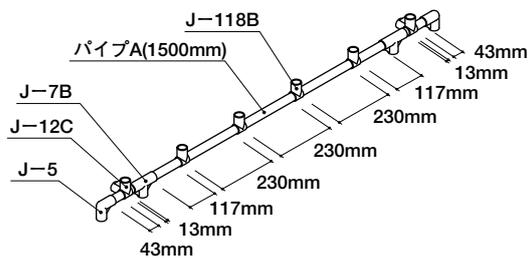
パーツ(a) 完成図

### 1-2. パーツ(b)の組み立て

パイプAにジョイントJ-118Bを4個通し、パイプの両側からそれぞれ1個ずつジョイントJ-7B・J-12C・J-5の順番で図のようにはめます。

次に、ジョイントを指定寸法の位置に合わせ、ジョイントの向きに注意して接着してください。

パーツ(b)は、同じものを合計2セット製作してください。

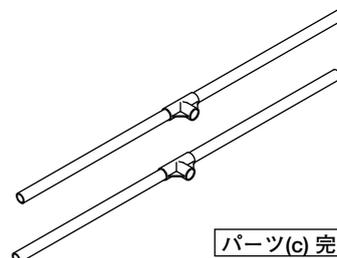
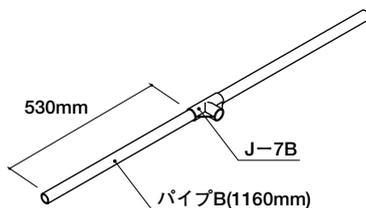


パーツ(b) 完成図

### 1-3. パーツ(c)の組み立て

パイプBにジョイントJ-7Bを1個通し、指定寸法の位置に合わせ、接着します。

パーツ(c)は、同じものを合計2セット製作します。



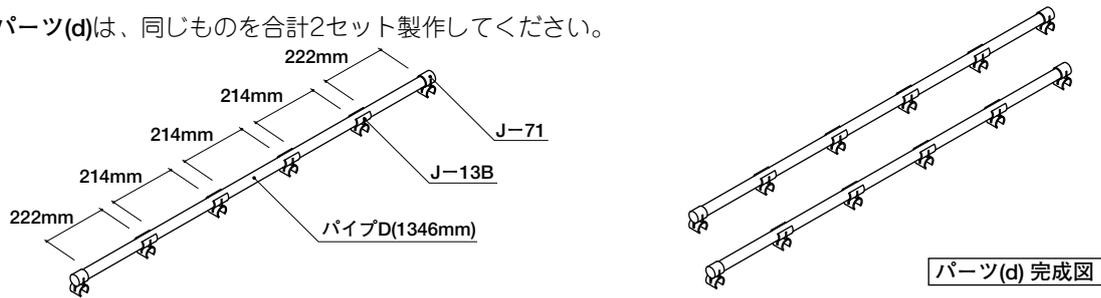
パーツ(c) 完成図

# ガーデンレストの組立手順

## 1-4. パーツ(d)の組み立て

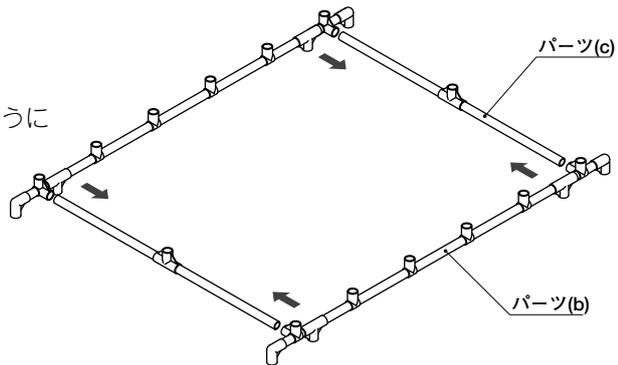
パイプD にジョイントJ-13Bを4個はめ、パイプの両端にジョイントJ-71をはめ接着します。ジョイントJ-13Bを指定寸法の位置に移動し、ジョイントの向きを合わせて接着してください。ジョイントJ-13Bは、幅の広い方をパイプにはめてください。

パーツ(d)は、同じものを合計2セット製作してください。

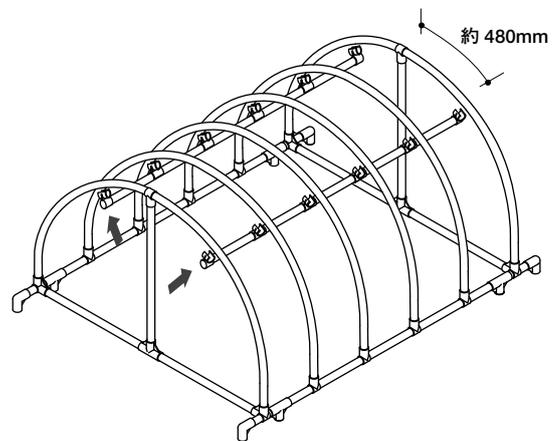
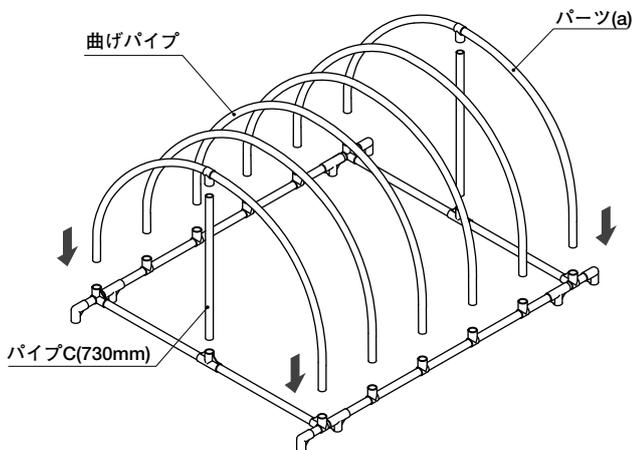


## 1-5. 各パーツの組み立て

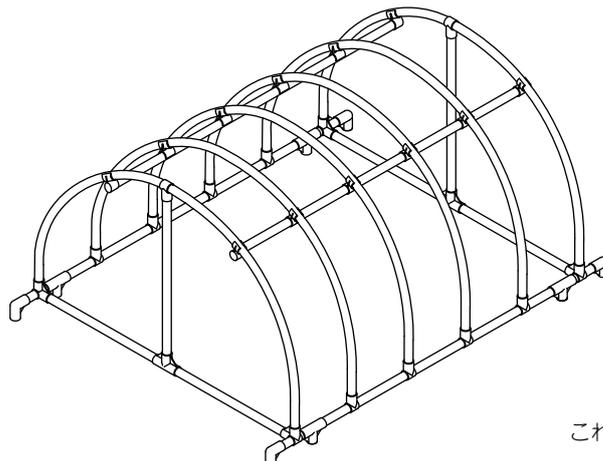
- ①. パーツ(b)2セットとパーツ(c)2セットを図のように連結します。この時、パーツ(c)は、パーツ(b)に対して垂直になるように注意してください。



- ②. ①で製作したものに、パーツ(a)2セット、パイプC(2本)と曲げパイプ(4本)を図のようにはめ込みます。
- ③. ②で製作したものに、パーツ(d)2セットを図のようにはめ込みます。



- ④. ねじれ・傾きがないか確認してから接着してください。



これでアーチの完成です。

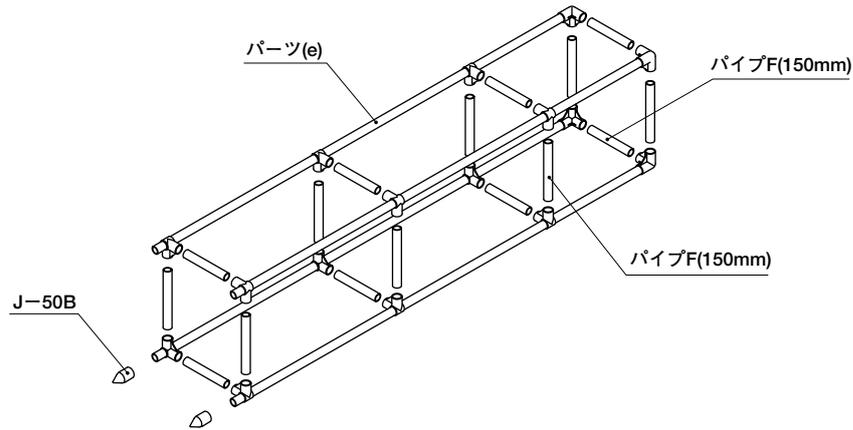
アーチ 完成図

# ガーデンレストの組立手順

## 2 脚の組み立て

アーチが完成したら、次に脚を組み立てましょう。

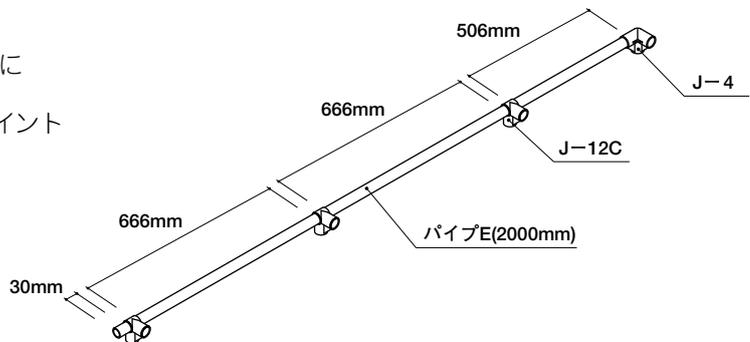
脚は、図のように3つのパーツで構成されています。まず、パーツ(e)を製作し、次にパイプFで連結させて完成させます。



### 2-1. パーツ(e)の組み立て

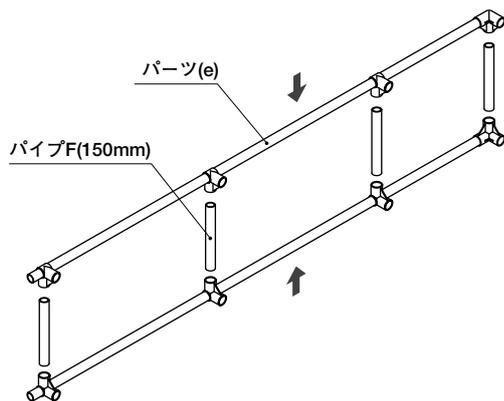
パイプEにジョイントJ-12Cを3個通し、パイプの端にジョイントJ-4をはめ接着します。ジョイントJ-12Cを指定寸法の位置に移動し、ジョイントの向きを合わせてから接着します。

パーツ(e)は、同じものを合計16本製作してください。



### 2-2. パーツ(e)の連結

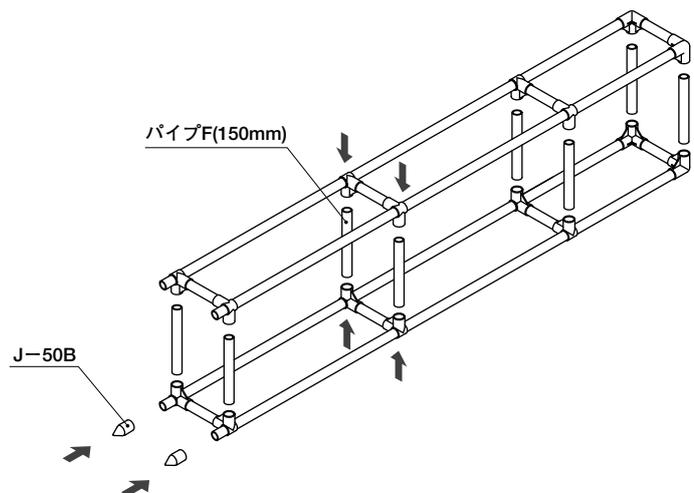
パーツ(e)2セットをパイプFで図のように連結します。ねじれ・傾きがないか確認してから接着してください。これを、8セット製作してください。



### 2-3. 接着

前項で製作したもの(2セット)をパイプFで図のように連結しねじれ傾きがないか確認してから接着してください。最後に、ジョイントJ-50Bを2個パイプにはめ接着します。

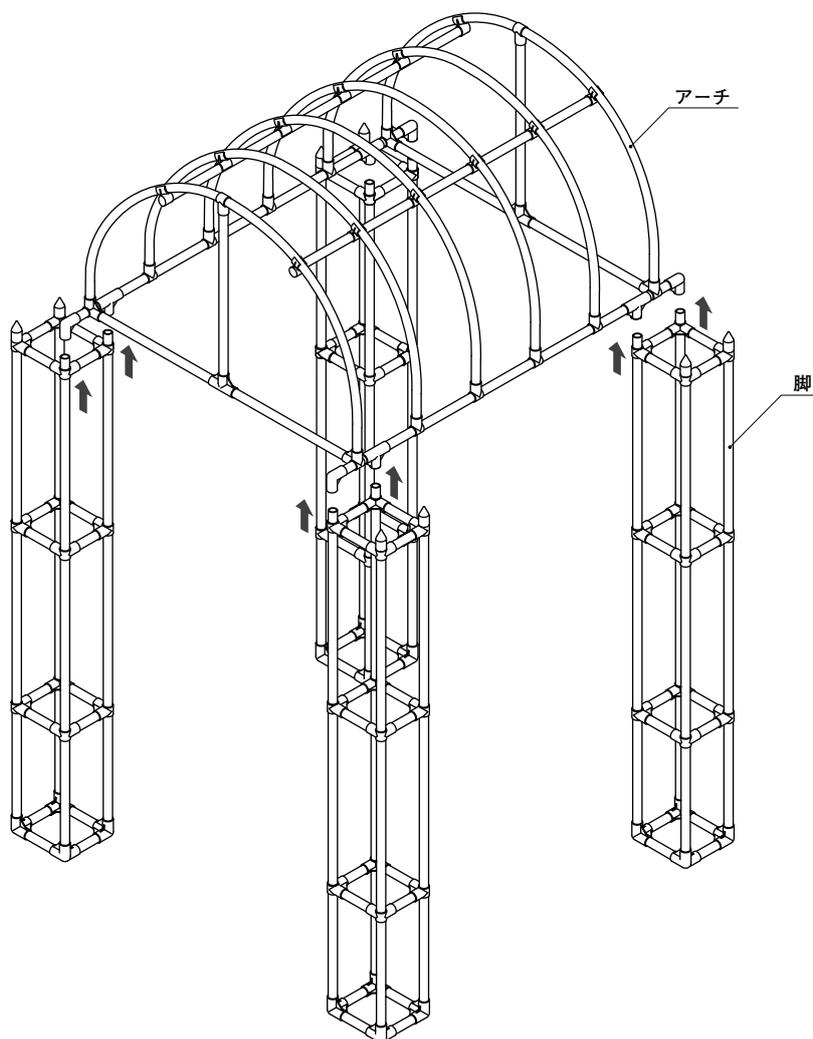
脚は、同じものを合計4セット製作してください。



# ガーデンレストの組立手順

## 3 脚の取り付け

脚が完成したらアーチに取り付けましょう。  
脚を下図のようにアーチに差し込んでください。



## 4 接着

脚をはめましたら、パイプがジョイントに完全にはまっているか、ねじれていないかを確認して接着してください。  
これでガーデンレストの完成です。

## 5 脚の固定

ガーデンレストが完成しましたら、設置場所の地面に脚を20cm埋め込んで固定してください。(コンクリートで固定するのがベストです)

## ■ サービス網案内

- 北海道支店** 〒072-0007 北海道美唄市東6条北8-2-1  
TEL (0126)63-4285  
FAX (0126)63-4459
- 仙台支店** 〒981-1223 宮城県名取市下余田字中荷280  
TEL (022)382-2145  
FAX (022)382-1099
- 東京支店** 〒359-0023 埼玉県所沢市東所沢和田1-38-3  
TEL (04)2944-7111  
FAX (04)2944-7007
- 関東支店** 〒373-0823 群馬県太田市西矢島町88  
TEL (0276)38-1511  
FAX (0276)38-3522
- 神奈川支店** 〒257-0024 神奈川県秦野市名古木3-4  
TEL (0463)81-4315  
FAX (0463)81-4316
- 静岡支店** 〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿2-24-1  
TEL (054)286-1101  
FAX (054)286-3988
- 名古屋支店** 〒484-0963 愛知県犬山市字鶴池48-2  
TEL (0568)67-0111  
FAX (0568)67-7219
- 大阪支店** 〒569-8551 大阪府高槻市大塚町5-1-1  
TEL (072)672-8111  
FAX (072)673-8822
- 広島支店** 〒738-0042 広島県廿日市市地御前1-7-17  
TEL (0829)36-1111  
FAX (0829)36-3890
- 高松支店** 〒761-8058 香川県高松市勅使町227  
TEL (087)866-6411  
FAX (087)867-1916
- 九州支店** 〒820-0702 福岡県飯塚市平塚481-1  
TEL (0948)72-0310  
FAX (0948)72-4026

### ⚠ 安全に関するご注意

- イレクターを安全にご使用いただくため、ご使用前に必ず取り扱い上のご注意(P1)をお読みください

## ● 矢崎化工株式会社

本社 〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿2-24-1  
生活器材部 TEL(054)281-8867 FAX(054)284-0863

イレクターのご相談は、お客さま相談室へどうぞ

**お客さま相談室**  
**☎ 0120-054-280 FAX 0120-054-281**  
●フリーダイヤル 9:00~16:00 (月~金) ●FAX 24時間毎日  
矢崎化工株式会社 〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿2-24-1

- イレクターの情報はこのホームページでご覧いただけます。  
<http://www.diy-life.net/>

03061210  
DE-121-04